

記事の内容

No.1438 二〇一四年九月十五日

一面 自治労第八十七回定期大会（八／二十八～二十九
別府市）

「給与見直し」は阻止を

確定方針に議論集中

五七人が発言、議案は可決

森執行委員が発言

県本部 豪雨災害の復旧を支援（八／二十三・二十四）

丹波市に延べ一六〇人

ボランティアを派遣

住民主体の防災に米軍はいらない

芦屋で反対集会（八／三十）

しこう

いまいち座 二十四時間闘えますか。 地球人

二面

重点項目を尾西書記長に聞く

九月二十六日 県本部大会

組合員がいないと何もできない

足元を固めることが大切

回復求め神戸で講演会（八／二十二 神戸市勤労会館）

振興費補助

朝鮮学校のみ削減は差別

洲本市清掃センター「やまなみ苑」

現業との交渉拒否

地労委へあっせん申請

県人事委に申し入れ（九／八）

「総合的給与見直し」行うな

神戸は「注視」に止める

十四人勸と課題④

平均2%の「見直し」阻止

賃金、一時金、通勤手当の引き上げを

No.1439 二〇一四年十月一日

一面 現業・公企闘争

新規採用勝ち取ろう

十月二十四日スト配置、全国行動

四項目の指標の前進を

平和友好祭五十七回祭典（九／六～七）

「政治を変えよう」

危険な安倍政権の動向を学ぶ
六十周年記念ボウリング大会

但丹ブロック（九／十）

団体優勝は香美B

賞品は抽選で豊岡Aが獲得

播磨ブロック（九／十六・十七）

芝さん個人・女子で優勝

二会場で延べ六十人が楽しむ

阪淡ブロック（九／五・十二）

猪名川町職と淡路②が優勝

打ち上げも盛り上がる

国際反戦デー兵庫集会（案内）

しこう

いまいち座 JRみどりの窓口営業時間縮減 ダブルバインド

二面

各評議会の総会報告①

青年部総会（九／二十 共済会館）

現状への不満や不安

変えるため一致団結

公企評総会（九／十九～二十 赤穂ハイツ）

危機管理体制の充実

人員確保に全力を

女性部総会（九／二十 共済会館）

権利取得の取り組み

伝えることが課題

障害評総会（九／六～七 いこいの村はりま）

状況や課題を確認

議論し交流深める

自治労野球大会（九／四～七 札幌市・江別市）

神戸市従が健闘

全国大会初勝利

ヘイトスピーチ放置は認められない

「のりこえねっと」を結成

十四人勸と課題⑤

「見直し」は実施させない

全単組オルグで意思統一

No.1440 二〇一四年十月十五日

一面

第六十五回県本部定期大会（九／二十六 舞子ビラ）

確定闘争の方針確認

「直営堅持」現・公闘争の意思統一も

「給与制度見直し」阻止

経過報告で三人が発言

交流が大きな力 豊岡病院労組 水田代議員

支援に励まされた 丹波市職労 山本代議員

委託の弊害をただす 加古川市職労 竹下代議員

しこう

いまいち座 「頭を使って回せ」 大植 賢

二面～三面 森蔭守委員長挨拶

生活改善、政治闘争の強化を

組織強化へ全力をあげよう

十四人が発言し方針を豊富化

改善分の実施を 伊丹市職労 浜野代議員

継続雇用を守れ 三田市職労 川上代議員

不当処分撤回せよ 高砂市職 石野代議員

マイナンバーの取り組みを 尼崎市職労 玉城代議員

議員

県下に公契条例を 加西市職 藤原代議員

給与見直しはさせない 県職労 青木代議員

上野県議の再選へ支援を 神河町職 平岡代議員

組合費の引き下げを 神戸市職労 門野代議員

規約改正の説明求める 南あわじ市職労 金山代議員

議員

総会で総務省通知を学習 明給労 前田代議員

分会から組織強化はかる 社保労連 川尻代議員

病院の組織化めざす 宍粟市職労 大西代議員

働きやすい職場づくりへ 市川町職 金丸代議員

地域から平和運動強める 西脇市職 戸田代議員

各評議会の総会報告②

臨職評総会（九／二十三 共済会館）

あいはら参議院が激励

現評総会（九／二十四 共済会館）

直営堅持にこだわろう

都市交評総会（九／二十二 県本部）

最重要課題は尼交問題

自治ひょうごリニューアルのあしらせ（案内）

労働者保護ルールの改悪阻止へ

連合が全国キャンペーン

九月二十五日 全国一斉集会

残業代ゼロより過労死ゼロを

公契約条例へ 尼崎でセミナー（十／四～五）

ワーキングプアの防止

公正契約に不可欠

四面

各評議会の総会報告(続き)

町職連協総会(ひょうご共済会館)

確定で統一要求書

公共民間協総会(九ノ二十 ポートタワーホテル)

三六協定を比較

運動例の学習も

囲碁・将棋大会の参加者募集中(案内)

No.1441

二〇一四年十一月一日

一面

現業・公正統一闘争

直営堅持基本に交渉

明石 現業職の採用へ

神戸 差別賃金認めない

現業公企 対県交渉(十ノ十 神戸市教育会館)

賃金、配置転換は労使協議

自治労臨職協全国集会(十ノ十九 大阪)

雇用上限突破へ全国集会

七・四総務省通知を学習

高砂公平委 口頭審理

処分は違法無効

取り消しは当然

しこう

いまいち座 隣同士仲良く 大西英剛

二面

秋季闘争交渉

全単組オルグで意思統一

引き上げと見直しは切り離し

国際反戦デー(十ノ二十一 共済会館)

新基地建設を考える

沖縄は明確に拒否

意思受け止め運動を

全国自治研集会(十ノ十七ノ十八 佐賀市)

兵庫から四十人が参加

役場へのクレーム切り口に、働き方、見つめ直す

退職者会総会(十ノ二十一 尼崎市)

「現退一致」に全力

会長に小島元委員長

阪神・淡路大震災二十年の展示会(案内)

No.1442

二〇一四年十一月十五日

一面

二〇一四確定闘争対県交渉(十一ノ五)

労使交渉が原則 再確認

「給与見直し」平行線

町職連協交流会

労使交渉の課題に

評価制度導入単組から報告

働く女性の交流集会(十ノ二十六 共済会館)

マタハラの実状から考える

産み育てることを悪いと感じさせる社会

連合兵庫地方委員会(十ノ三十 ラッセホール)

労働者犠牲の成長戦略に反対

しこう

いまいち座 おやすみ漫

二面

播磨、阪淡ブロックで定期総会

「見直し」阻止を意思統一

阪淡ブロック(十ノ二十七 三田市)

臨職実態調査と組織化

人勧引き上げ分の反映を

播磨ブロック(十ノ三十一 姫路市)

公契約条例など課題持ち寄る

新事務局長に足立さん

黒豆収穫祭に四〇〇人(十ノ二十六 篠山)

豆ごはん豚汁を楽しむ

組織内議員の紹介①

兵庫県議会議員(神戸市垂水区)

黒田一美さん

連合兵庫もちつきフェア(案内)

No.1443

二〇一四年十二月一日

一面

兵庫三区よこはたさんを推せん

雇用破壊する安倍にNO

憲法改悪、原発再稼働は反対

県本部推せん候補

私たちの代表を国会へ 森蔭委員長

連合リレーキャラバン

タスキが兵庫入り

労働規制緩和はアカン

お詫びと訂正

しこう

二面

いまいち座 身体検査 吉田ノボ

確定闘争第一波(十一ノ十四)

阪淡中心に切り離し

「総合的見直し」が焦点に

第五十一回護憲大会でシンポ(十一ノ一ノ三 岐阜市内)

戦後七十年を前に 安倍政権の姿勢問う

但丹ブロック定期総会(十一ノ十一 養父公民館)

一丸となって確定たたかう

ピース・セミナー(十一ノ十九 神戸市勤労会館)

「慰安婦」の苦しみ今も

人権回復の視点重要

組織内議員の紹介②

兵庫県議会議員(神崎郡)

上野英一さん

No.1444

二〇一四年十二月十五日

一面

第四十七回衆議院選挙

よこはたさん訴える

「夢持てる社会へ」

庶民切り捨てる政治に決別を

県本部の推せん候補

あなたにもできる活動

反行革・予算要求闘争

職場改善、人員確保を

「総合的見直し」は先送り

予算要求闘争の日程

沖縄県知事選 県本部も支援

基地依存脱却めざす

しこう

いまいち座 寒波到来 地球人

二面

確定闘争第二波

多くの単組で一号抑制なし

明石はラス抑制提案で紛争

県職労

独自カット縮小、地域手当

国並み見直し阻止、現給保障継続

青年女性 九地区で確定学習会

臨職評 芦屋で経験加算を新設

部落解放研究第三十七回県集会(十一ノ二十二 新

長田勤労市民センター)

六分科会で活発な議論

組織内議員の紹介③

神戸市会議員(北区)

伊藤めぐみさん

No.1445

二〇一五年一月一日 新年号

一面

森蔭守委員長あいさつ

大震災から二十年 命育むまちへ

働く者の生活と平和を守る運動を強めよう

二面 県本部役員・書記一同
阪神・淡路大震災から二十年
現場の教訓を考える

東日本派遣 仲間からのメール励みに
神戸交通労組 公共交通は福祉の一環
丹波市社協 地域の力を生かした
養父市大屋町 天滝を生かす会
天滝を守り、魅力を発信
落差九十八メートル 県内最大
湊谷ハイキングは心癒す

私たちも自治労とともに頑張ります
共済県支部

自治研センター

組織内首長・議員

新春クロスワードクイズ

総選挙、よこはたさんは惜敗
ご支援に感謝します

組織内候補の勝利をめざそう

No.1446
二〇一五年二月一日

一面 反行革・予算要求闘争(二〇二十三)
「見直し」は第二波へ継続

職場改善、人員補充求める

豊岡病院 臨職の時給引き上げ

県本部 旗開き(一〇七 ラッセホール)

節目の年、団結強化を

連合春闘方針(十二〇二 東京都内)

ベア要求二%以上

民間大手は三月十八日ヤマ場

春闘期の各種集会(案内)

ネットワーク情報の案内

しこう

いまいち座 ダブルバインド

高砂公平委員会(十二〇二十二)

懲戒処分を取り消し

組合主張認める「手続き不備、無効」

女性部・臨職評 合同学習会(十二〇二十一 共済
会館)

「女性の活躍促進」とは

成長戦略の狙い学ぶ

震災とアスベストリスクを考えるシンポ(一〇十二
神戸市勤労会館)

低かった危険性の認識

二十〇三十年後 発生の可能性ある

女性の権利強化月間

点検・学習・実践

部落解放兵庫県民共闘会議 総会(十二〇十七 神
戸市)

狭山再審、人権政策の確立を

組織内議員の紹介④

芦屋市会議員

山口みさえさん

No.1447
二〇一五年二月十五日

一面 K O B E市民フォーラム(一〇十七 神戸・元町)

震災の教訓次代へ

市民社会の課題、若者が議論

自治労一四八回中央委員会(一〇二十九〇三十 東
京)

「見直し」の現状持ち寄る

春闘への結集意思統一

臨職評が冬季合宿(一〇二十四〇二十五)

重点課題は組織拡大

三宮で春闘街宣も

県会補欠選挙 西宮選挙区

おくのさん次点

障労評 電話相談(案内)

県本部まんが集団例会(案内)

しこう

いまいち座 システムの一部…… 大植 賢

二〇四面 二〇一五春闘討議資料

三月二〇日がヤマ場

格差是正、賃金引き上げを

1 一五春闘をめぐる情勢と課題

2 具体的な取り組み

3 人事評価制度に対する取り組み

4 格差是正の取り組み

5 政治活動の推進

6 平和・人権を守る取り組み

7 県本部四万人体制確立の取り組み

統一自治体選組織内候補

新春クイズ解答

No.1448
二〇一五年三月一日

一面 県本部第一九七回中央委員会(二〇十 神戸市内)

「見直し」交渉強化、春闘方針

明石 公災認定支援を確認

「見直し」第二波

合理化セットで紛糾

県職労 人員交渉 技術継承の執行体制確認

青年女性十五春闘討論集会(二〇七 共済会館)

要求書のつくり方

交渉のノウハウ学ぶ

退手組合交渉(二〇十二)

四級五十歳、二十五年勤務

調整額三万二千五百円

しこう

二面 いまいち座 助けて!! 大西英剛

一五春闘討論集会(二〇十一 共済会館)

課題別に分科会も実施

能力で賃金決めていいのか

人事評価を目前に控え学習

労組が賃金に関与も

狭山第三次請求

証拠リスト開示

再審へ大きな一歩

一五春闘討論集会 分科会報告①

「改正地公法の取り組み」

人事評価の課題議論

「公務員賃金の確立に向けて」

「見直し」の取り組み

共済 非正規の福利厚生に(案内)

「シンプルバック」が登場

組織内議員の紹介⑤

明石市会議員

永井俊作さん

No.1449
二〇一五年三月十五日

二面 統一自治体選組織内候補の勝利めさす

私たちの声を届けよう

県本部推せん候補

神崎郡連学習会

政治活動禁止は誤り

地公法の制限は地位利用

現業闘争交流会(二〇二十一 二〇二十一 いこいの村は
りま)

不当な圧力に抗する

大阪の取り組みに学ぶ
総合的見直し 粘り強く交渉
スト批准投票

兵庫の批准率向上

しこう

いまいち座 梅にウケイス 政治にカネ おやすみ漫

二面

一五春闘 井戸知事へ申し入れ(三／六)

交付税使った介入排除

自律的労使関係、地方創生

連合ベアにこだわる

第十回県本部卓球大会(二／二十八 南淡路市健康

広場)

神戸市職労が連覇

準優勝は姫路市職

一五春闘討論集会 分科会報告②

臨職 雇用、処遇改善・組織化を議論

組織内議員の紹介⑥

宝塚市会議員 元職

梶川みさおさん

No.1450

一面

二〇一五春闘 県本部 振興課交渉(三／十八)

拙速な人事評価導入助言するな

「組合・職員への周知と理解は重要」

民間先行組合回答 定昇込みで七千四百九十七円、

二・四三%

連合 中小、非正規・未組織に広げる

人事院・大臣交渉 意見聞く姿勢を確認

各評議会が春闘学習

交流・職場訪問で団結の重要性学ぶ

明石 島谷さん支える会結成(三／十六)

なぜ死ななければならなかったのか

ネットワーク情報の案内(案内)

しこう

二面

いまいち座 この世界の常識 吉田ノボ

統一自治体選挙で私たちの声を届けよう

四月十二日前半戦、二十六日後半戦

兵庫県内の推せん候補

大阪府内各種選挙の推せん候補

カンボジア寺子屋を訪問(三／九)

支援した文具で勉強

子どもたちの教育環境充実を

二〇一五春闘討論集会 分科会報告③

町村会交渉教訓に運動の課題を交流

No.1451

一面

統一自治体選・前半戦結果(四／十二)

県本部組織内候補の結果

県会 黒田、上野が当選

後半戦二十六日投票 山口、梶川、永井の必勝を

兵庫県内の推せん候補

大阪府内の推せん候補

人員確保・男女平等差別闘争

欠員、超勤の職場討議を

六月五日統一行動日

働きやすい職場環境を(案内)

加西市長選挙

西村市長と加西の未来をつくりあげよう

しこう

いまいち座 生物が見つかったって！ 働く場所あ

るかな 地球人

二面

新入組合員のみなさん自治労へようこそ

先輩組合員から歓迎のメッセージ

各ブロック交流会に参加を(案内)

カンボジアを訪問して

支援の輪を広げたい 尾西亮太郎・書記長

教育とは楽しいもの 藤原敏也・青年部長

障害者春闘二〇一五(四／四 神戸)

就労支援の現状と課題学ぶ

No.1452

一面

二〇一五年五月十五日

統一自治体選・後半戦結果(四／二十六)

梶川返り咲き、永井六選

山口は惜しくも次点に

県本部組織内候補の結果

公契約条例を制定

西村加西市長の公約

五・三兵庫憲法集会に四五〇人(五／三 神戸市勤

労会館)

憲法の三原則取り戻そう

許すな壊憲国民投票

二〇一五年度ナースアクション(案内)

平和・人権・環境を考える集い(案内)

第三十二回保育を考えるつどい(案内)

戦争をさせない全国署名(案内)

しこう

いまいち座 ダブルバインド

二面

臨職雇止め撤回せよ

小野市 一方的に通告

県本部 裁判闘争の支援を確認

県本部労安委 労働法制改悪に反対

過重労働許さない運動を

自治労カップ(五／三〇五 尼崎市内)

今年は四年生以下も

二〇一五人員確保闘争に向けて①

超勤三十時間以上が十六%

県本部まんがコンクール作品募集(案内)

No.1453

一面

二〇一五反行革・組織集会(五／二十二、二十三

加西市)

単組の運動課題交流

六・五統一行動 欠員補充、超勤の縮減を

青年女性反集合会(五／九、十 新たんば荘)

人件費抑制の評価制度

職場改善にはつながらない

西村加西市長が再選

四年の実績に圧倒的支援

反行革組織集会 分科会報告①

姫路市従 現業の新採を確認

労働学校受講者募集(案内)

しこう

二面

いまいち座 県本部まんがコンクール 大植 賢

神戸空襲を記録する会 内橋克人講演会(五／十七

神戸文化ホール)

戦後七十年 空襲体験から訴える

「平和 捨てないで」

加西公契約条例でインタビュー

安売り競争に歯止め

効果の検証が課題

沖縄平和行進に兵庫から三人(五／十四)

県民大会にも参加

二〇一五人員確保闘争に向けて②

患者、職員が安心できる病院に

県本部まんがコンクール作品募集(案内)

No.1454

一面

二〇一五年六月十五日

第十八回平和・人権・環境を考える集い(六／六

神戸市教育会館)

排外主義 許さない社会に

自治体の政策重要

ヘイトスピーチの法規制を

臨職評 人権川柳の結果

記念講演要旨 講師 郭 辰雄さん

国際社会から逸脱する日本

人員確保闘争

オルグで実態把握

宝塚、三田などで前進回答

集団的自衛権行使容認反対兵庫県大集会に参加を

(案内)

しこう

いまいち座 戦争に引きずりこまれる 大西英剛

二面

小野囑託職員首切り撤回闘争

パワハラ訴えたら雇止め

六月二日 神戸地裁へ提訴

本部中央委員会で支援要請

不当解雇の撤回へ

二〇一五ナースアクション(五／三十 私学会館)

地域医療の確保

人員増を市民アピール

労働法改悪 強行採決許さない

過労死まで働かされる

反行革組織集会 分科会報告②

新採組織化 同世代の声かけ

職場の後押しが大切

No.1455

一面

二〇一五年七月一日 戦争法反対 兵庫大集会(六／二十一 神戸・東遊園地)

憲法の番人は国民

三宮に九千人 反対の声を上げよう

戦争させない一〇〇〇人委員会関西集会(六／二十 奈良文化会館)

安倍の暴走ストップ

夏期一時金闘争

嘱託一時金の改善

退職上回る採用

公営競技オルグ(六／十)

尼崎競艇に緊急申し入れ

七月二十六日三田市長選

芝野照久さんを推せん

しこう

いまいち座 食中毒に注意！ おやすみ漫

第三十二回保育を考えるつどい(六／十四 たつの市赤とんぼ文化ホール)

読んでもらうとドキドキ

「絵本の力」を学ぶ

分科会では職場実態も交流

県本部スポーツ大会

バレー 佐用が初優勝

野球 サヨナラで篠山がV

反行革組織集会 分科会報告③

社協の組織化が課題

周知に終わらず内容説明を

No.1456

一面

二〇一五年七月十五日

第一九八回県本部中央委員会(六／二十六 キッピーモール)

戦争法、労働法改悪を阻止

三田市長選しほの照久 必勝へ支持拡大

小野闘争 原告が決意

人権踏みにじられた

絶対に負けたくない

戦争法反対 国会前で連日行動

尼崎競艇労組

不当提案を撤回

一時金交渉が大綱妥結

第六回ピースセミナー(七／八 私学会館)

長時間労働の蔓延は人生の豊かさ奪う

労働法改正でセミナー

第三十一回反核平和の火リレー(案内)

しこう

いまいち座「なんでやねん」 吉田ノボ

第二十五期労働学校(七／三〇 共済会館)

組合の企画は自由に

運営通して楽しさを実感しよう

人事評価制度全国交流集会(六／二十九〜三十 大阪)

評価の活用は交渉事項

県本部労働安全衛生集会(六／二十三)

ハラスメント対策で学習

相談者の立場で初期対応が重要

阪神淡路ブロック水道部会(六／二十七)

里山で保全に汗

健全な水循環へ

No.1457

一面

二〇一五年八月一日 単組代表者会議(七／十六)

人事評価の対応を意思統一

評価の活用は交渉事項

信頼性の確立が肝要

「戦争法」は廃案に

強行採決に各地で抗議

平和フォーラム総会(七／五 神戸)

安倍首相の暴走全力でとめよう

しこう

いまいち座 地球人

二面

県本部福祉集会(七／十一 共済会館)

地域と協働できる体制づくり

ニーズ、生活文化に寄りそおう

臨職評 対県交渉で助言求める(七／十四)

雇用不安の解消、労基法通りの年休と繰り越し

パートユニオン学習会(七／十一 神戸)

公契約条例 加西から広げよう

第三十一回反核平和の火リレー

二度と戦争しない

県下を走りつなく

No.1458

一面

二〇一五年八月十五日 人事院勧告特集号

二〇一五年八月 月例給〇・三六％ 一時金〇・一月の増

現給保障で引き上げ効果少なく

公務員労働組合連絡会 声明

二面〜三面 人事院勧告と報告(二面の続き)

四面〜五面 行政職棒給表(二)

六面 行政職棒給表(二)

七面 人事院勧告と報告(三面の続き)

八面 給与勧告の骨子

勤務時間に関する勧告の骨子

No.1459

一面

二〇一五年九月一日 一〇〇〇委員会 豊岡で学習会(八／十 豊岡市民会館)

憲法違反の戦争法案阻止

戦争を合法化するため

「自衛」口実に戦争した歴史

県内各地で街宣・パレードも

猪名川町議選

くぼ宗一さん三期目に挑戦

近畿地連スポーツ大会（八／三／四）

野球は神戸市従三連覇

バレー 豊病、佐用惜敗

ネットワーク情報・一五二号（案内）

県本部役員選挙（案内）

しこう

いまいち座 ダブルバインド

二面 安全衛生月間 各ブロックで職場点検

阪神淡路ブロック

やまなみ苑視察後、意見交換

危険箇所、転落防止

播磨ブロック

赤穂病院 管理者に改善を要求

「改善する」と回答

但馬丹波ブロック

村岡学校給食センター

アレルギー食対応へ独立スペース必要

現業評議会総会（八／七 舞子ビラ）

新規採用にこだわる

現業・公企闘争へ意思統一

宍粟市職労学習会を企画・実施

病院の組織化めざす

* * *

ネットワーク情報

No.142 二〇一四年十月二十八日

一面 県人事委員会勧告

月例給、一時金ともに引き上げ

「総合的見直し」も勧告

県職労は断固反対

二面 二〇一四兵庫県人事委員会勧告に対する共同声明

No.143 二〇一四年十一月十七日

一面 二波の統一行動に結集を

十一月七日 決起集会「総合的見直し」は見送りに

No.144 二〇一四年十二月二日

一面 組織内候補よこはたさん 元気に出発

安倍政権の暴走を止めよう

二面 檄 安倍政権の暴走に歯止めをかけ、全推薦候補

の必勝をめざそう

No.145 二〇一四年十二月二十二日

一面 一〇〇〇委員会・ひょうご学習会（十二／十四）

賛同人ら二一〇人が参加

戦争反対幅広い結集めざす

第四十七回衆議院選挙

よこはたさん議席獲得ならず

二面 第三十四回県本部囲碁・将棋大会（十二／六）

囲碁の部 三谷さん、将棋の部 松本さん 優勝

女性部・臨職評学習会（十二／二十一）

「女性の活躍促進」とは

成長戦略の狙い学ぶ

No.146 二〇一五年一月十五日

一面 映画紹介イラク チグリスに浮かぶ平和（案内）

県本部旗開き（二／七 ラッセホール）

「戦後七十年、大震災二十年」森蔭委員長があ

いさつ

節目の年、団結して頑張ろう

単組代表者会議（一／七 共済会館）

確定第三次の意思統一

目標水準を確認

二面 高砂懲戒処分取り消し（十二／二十二）

公平委員会闘争「手続きに不備、無効」組合の

主張認める

KOBE市民とNGOフォーラム二〇一五（案内）

県会西宮補欠選挙

おくの尚美さんを推せん

No.147 二〇一五年三月六日

一面 阪神淡路ブロック、播磨ブロック アンケート結

果

生活実態から春闘たたかう

二面 四月は統一自治体選挙 県本部組織内候補の勝利

に全力あげよう

県本部推薦せん候補

No.148 二〇一五年四月一日

一面 病院集会（三／二十一）

夜勤の身体への影響を学ぶ

少数者の実態を組合がしっかり取りあげよう

衛生医療評 県交渉（三／三）

地域医療確保基金の周知を

二面 地域のメーデーに参加を

労働者保護ルールの改悪を許すな

No.149 二〇一五年四月十日

一面 第十八回統一自治体選挙・前半戦選挙戦最終盤

No.150 二〇一五年六月四日

一面 「戦争法」の成立を阻止しよう

他国の戦争に参加 憲法九条の理念を大きく逸脱

戦争をさせない一〇〇〇人委員会関西集会（案内）

集団的自衛権行使容認反対 兵庫県大集会・パ

レード（案内）

二面 「平和安全法制整備法案」および「国際平和支援

法案」の閣議決定に対する書記長談話

No.151 二〇一五年七月三日

一面 第十八回平和・人権・環境を考える集い（六／六）

分科会報告

第一分科会 障害者差別解消法と人権

第二分科会 国際結婚、ダブルの子どもたち、

外国人女性支援、フェアトレード

二面 第三分科会 平和運動の前進に向けて

No.152 二〇一五年八月二十一日

一面 小野裁判闘争 パワハラ隠蔽は許さない

雇用止取り消せ！ 感謝料払え！

三田市長選挙

しばのさん 惜敗

全国一〇〇万人大行動（案内）

当面の日程

- 17日 県本部60周年記念ワンデイゴルフ交流会
(西脇市)
- 23日 2014年権教育ようごスタディツアー in 長田
- 23日 9・23さようなら原発★全国集会&大行進(東京)

自治ひろこ



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部
〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL 078-392-0820 FAX 078-392-0920
E-mail: jhyogo@pchiro-hyogo.jp

1438号

2014. 9. 15

月2回(1日、15日)発行 定価10円
購読料は組合費に含まれる。
自治労兵庫県本部
書記長/尾西亮太郎・編集人/宮本誠之



土砂の運搬作業などを行う県本部のボランティア

8月16日からの豪雨により、丹波市市島町などで甚大な災害が発生。死者1人、負傷者4人、家屋全壊16棟を含め1700棟に被害がおよぶものとなった。

県本部は急ぎ、8月23日、24日の2日間、ボランティアの派遣を行うことを決定。要請にこたえ、23日には県職神戸、阪神淡路、

23日には、春日戸倉前に集合した参加者を前に、県本部の森藤守執行委員長が激励のあいさつ。そして丹波市職労の広瀬直司委員長が活動へのお礼を述べた。

その後、参加者はボランティアセンター手配のバスに分乗し現地へ向かった。大杉地区では、自治会長



宮塚公園には350人が集った

住民主体の防災に 米軍はいらない

8月30日、芦屋で反対集会

兵庫県と阪神間8市町が主催して8月31日に行う防災訓練に、米軍が参加するなどの認識が、多くの組合員に参加を促した。

き、まさに人海戦術を駆使し土砂や流木の撤去に汗を流した。人の顔の大きさな右が邪魔をし、思うように作業が進まず苦戦を強いられ、午後3時に事故なく終了した。

急ぎ取り組んだ活動だが、多くの組合員に参加を促した。

兵庫県と阪神間8市町が主催して8月31日に行う防災訓練に、米軍が参加するなどの認識が、多くの組合員に参加を促した。

市民アピールで登場した女性は、「トモダチ作戦で米国は日本に60億円の請求をしたという。日本政府の狙いは人命救助ではなく、軍事訓練の強化に過ぎない」と訴えた。

集会には県内各地から350人が参加した。

「給与見直し」は阻止を



4本の議案を可決し、団結ガランバローで大会を終えた

冒険あいつに立つた氏家常務委員長は、①人事院勧告のプラス勧告は確実に実施させる②一方、「給与制度の総合的見直し」勧告を阻止するために全力をあげる③政治対策方針では「共生と連帯に基づく持続可能な社会」に向け「中道」「リベラル」勢力の結集をめざす④来春の統一自治体選挙では、組織内、協力議員の必勝をめざす、と決意を述べた。以下、大会での



森執行委員が発言

大会討論では、森「執行委員が発言した。

「給与制度の総合的見直し」については、地方においては、給与水準の引き下げだけであり見直しの必要はないとの理論武装、単組の力量による差が出ないよう中央段階での取り組み

主な発言を記載する。

「給与制度の総合的見直し」については、地方においては、給与水準の引き下げだけであり見直しの必要はないとの理論武装、単組の力量による差が出ないよう中央段階での取り組み

第87回 本部大会 57人が発言、議案は可決

確定方針に議論集中

の強化を。

金労済との統合によるマイカー共済の掛け金引き上げは、組合員にとって不利益。組織討議も不十分だ。新たな政治対策方針における「中道」は抽象的で理解できない。

臨時非常勤の処遇改善で総務省通知は一定の前進ではあるが、継続雇用については不十分。引き続き本部の取り組み強化を。

兵庫県からは、反戦闘争について本部が具体的なたたかひの提起と発言を行った(別掲)。

いまいち座

24時間聞えますか。



地球人

しこう

今年から独り暮らしになった義母が認知症検査を受けた。かかりつけ医から「施設も考えた方がいい」と説明を受け大学病院

現状への不満や不安 変えるため一致団結

青年部総会

各評議会の総会報告

①



9月20日、青年部はひょうご共済会館で第18回定期総会を開催し、新副部長は岩田真幸さん（神戸交通労組）、岡野真聡さん（洲本市職労）、北村望さん（播磨町職）、新書記長に安井智士さん（香美町職）を選出した。

30組47人が参加し、冒頭藤原敏也青年部長が「この総会を次の1年、一緒に頑張るんだという意思統一がはかれる場」と述べた。

愛知県本部青年部の熊崎貴祥書記長を招き、講演をいただいた。「組織強化に鉄板、魔法はない。様々な方法を駆使しながら粘り強く取り組もう」と提起し、今総会では確実な成果に期する市町振興課交渉の申し入れの内容について討論し、「節電のためと称して時差出勤制度を設けているが業務量が多く、効果が上がっていない」「イベン」などの振替休日が多い。業

務が多く取得できないなど現状に対する不安、不満が数多く出された。

現状を変えるために一致団結し取り組むことを確認し、総会を終了した。

公企評総会
人員確保に全力を

県本部公企評総会は9月19、20日に赤穂ハイウェイで第16回総会と公企集会を開催し、15組38人が参加した。

甘中章二議長は「最近のギリギリ豪雨では、県下の公企職場でも大きな被害が出た。日頃からライフラインを守るために危機管理体制の充実を。現業公企闘争で

9月20日、女性部は第18回定期総会をひょうご共済会館で開催し、新副部長は川上久美さん（豊岡市職労）、書記長に前垣志穂さん（八鹿病院職組）を選出した。

29組54人が参加し、来月には女性会議が納花枝の設立を報告し、組織強化の方針が確認された。質疑では播磨ブロック公企評より「全組別オルグ報告」と地域別に結果をめぐ」と決意を受けた。

権利取得のとりくみ 伝えることが課題

女性部総会

代表、本部松澤洋子女性部長、県本部森藤守委員長がかけつけた。

今年の総会では、思いを話し合える機会に分散会を設定。「社会採用の人が公務員は恵まれている、女性には休暇制度が多くて恵まれている」と話していた。

いこいの村はりまにおいて、第31回自治体に働く障害労働者のつどい（障害者総会）を開催した。

温井昭彦事務局長の開会あいさつの後、尾西亮太郎書記長からは、「障害者の採用後の条件整備や相談できる場所が少ないことが問題」と三田市の事例を交えながら県本部を代表してあいさつを受けた。

総会では、14年度の活動報告、15年度活動方針、15年度役員体制を確認し、兵庫地方自治研究センター事務局長市基信弥さんを講師に招き学習会を行った。

2日目は、参加組の状況や課題などを確認、議論し交流を深めた。

14人勧と課題

①

「14人人事勧告 給与制度総合的見直し」への取り組み

今後は、政府による勧告の取り扱いが焦点となる。したがって、政府に対しては、まずは本年の官民較差に基づく給与引き上げを確実に実施することを求め、その上で「給与制度の総合的見直し」は、地方公務員の賃金引き下げに止まらず、地場中小労働者と地域経済に大きな打撃を与える、景気回復に逆行するものであることを認識させる必要がある。政府には公務員の使用者として、自治労、公

務員連絡会と十分な交渉、協議を行うこと、「給与制度の総合的見直し」に関する勧告報告の実施を見送ることを求めている。また、確定闘争学習会資料を作成し、全組別オルグを確定闘争前段に実施し、ヤマ場

て、現業公企統一闘争と合わせ、10月23日は県本部要求書提出基準日として「総合的見直し」を実施しない労働組合を求めている。また、確定闘争学習会資料を作成し、全組別オルグを確定闘争前段に実施し、ヤマ場

「見直し」は実施させない 全組別オルグで意思統一

地方公務員給与について、15年4月からの公民比較に基づかない引き下げは実施させないことを基本とし②「総合的見直し」に関わる課題について、確定期に開催の自治労本部第1回拡大闘争委員会が決定されるが、先行して「総合的見直し」に関し

ことには間違いないことから、第65回県本部大会で当面の闘争方針で提起のとおり、具体的な取り組み方針については、9月30日開催の自治労本部第1回拡大闘争委員会が決定されるが、先行して「総合的見直し」に関し

に向けた意思統一をはかる。政府、自民党による地方公務員へのさまざまな圧力に対し、組織の総力をあげて抗していく必要がある。今こそ、組織の結束力問われている。そのため、組合活動の基本である

「自らの賃金労働条件は、労使交渉によって決定する」という原則を徹底し、産別統一闘争の再構築に向け、全組別本部本部が一体となった取り組みを全力で展開していく。

「朝鮮人を殺せ」などと街頭で叫ぶヘイトスピーチ。その放置は認められないと政府は国連から勧告も受けている。

「ヘイトデモは年間360件という凄まじい状況。こうした現実に対抗するため、「のりこえねっと」が結成された。自治労ののりこえねっとと協力して、差別を許さない取り組みを強める。

公式サイト
http://www.norikoe.net/
Twitter
https://twitter.com/norikoeet

給与制度の総合的見直しの実施スケジュール				
平成24年4月～	平成27年4月～	平成28年4月～	平成29年4月～	平成30年4月～
世代間配分の見直し	世代間配分の見直し	世代間配分の見直し	世代間配分の見直し	世代間配分の見直し
地域間配分の見直し	地域間配分の見直し	地域間配分の見直し	地域間配分の見直し	地域間配分の見直し
注：平成28年4月～平成30年4月までは、給与制度の総合的見直しを実施しない。平成30年4月以降は、給与制度の総合的見直しを実施する。				

放置は認められない 「のりこえねっと」を結成

「朝鮮人を殺せ」などと街頭で叫ぶヘイトスピーチ。その放置は認められないと政府は国連から勧告も受けている。

「ヘイトデモは年間360件という凄まじい状況。こうした現実に対抗するため、「のりこえねっと」が結成された。自治労ののりこえねっとと協力して、差別を許さない取り組みを強める。

公式サイト
http://www.norikoe.net/
Twitter
https://twitter.com/norikoeet

ZENROSAL NEWS

いざというとき、大丈夫ですか？

風水害から盗難まで保障、地震にも備える

自然災害共済

毎月加入できます！

大型タイプ

風水害などのケース
保険料 4,200万円
東海・北陸・関東・近畿
中部・四国・北海道

地震などのケース
保険料 1,800万円
地震・噴火・津波など
北海道・東北

全労済 全国労働者共済生活協同組合連合会

自治労共済本部

全日本自治体労働者共済生活協同組合

※自然災害共済は、火災共済に付帯しての契約となります。
自然災害共済のみに加入することはできません。

※組合員加入限度100万円（60歳以上）※家計200万円
加入の場合の保障内容

ご契約にあたってはパンフレットをご覧ください。ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

強化へ全力あげよう



森蔭守委員長

生活改善、政治闘争の強化を

定期大会の開催にあたり、執
行部を代表して、あいさつを申
しあげます。

冒頭、丹波市での豪雨災害に
対してお見舞いを申しあげると
ともに、組合員のボランティア
活動に感謝したい。自治労の

多くの組合員は自治体職員であり、災害が発生すれば住民の安

心安全を優先しなければならぬ。しかし、行革で職場は厳しい。人員体制など持っている。本来自治体が責任を持つて住民の暮らしを守り体制整備が必要である。人員確保、地方自治を確立していかなければならない。

今年の人事院勧告は、春闘結果を受け7年ぶりに給与引き上げ勧告を行なった。一方で給与制度の総体的見直しが行われている。政府と自民党の圧力により、事業が雇したものである。特に地域水準の見直しは、私的な地金にとっては直接賃金

削減となるも、2%の引き下げには断固反対で、取り組みの強化をお願いした。

また、安倍政権の発足で政治力が反動的になっている。集団的自衛権行使容認の解釈改憲では、国民が議論に参加できないが、閣議で決定され、非民主的なやり方である。兵庫においても戦争をさせない1000人委員会（の取組）に積極的に参加してきている。

今臨時国会は、労働者派遣法の改悪や、ホワイトカラーイグゼクティブン導入が議論され

る。連合も労働法制改悪阻止の取り組みを開始した。私たちの命を削る労働保護ルールの改悪を許さない取り組みを強化しなければならぬ。これからの政治闘争が重要になってくる。来年の統一自治体選挙では、私たちの代弁者を政治の場に送り出そう。

最後に、組織強化・拡大の課題について申しあげる。労働基本権回復に向け、組合員の団結でしっかりと「要求交渉・交渉（協約締結）」の交渉サイクルを確立し、当面する現象・公金統闘・闘争や確定闘争を、自治労に結集とともに頑張っている。

る基幹システムは入れ替わり、窓口の在り方も変化が予想される。自民党の「ファイル」にもある市場化テストも含めた市民窓口の委託化も見据えた攻撃が予想される。取り組みがふられていないので、今後の運動を取り組むにあたり補強を要望する。

規約改正については、有利な方の適用をするように見えてならない。もう少し丁寧な説明を求めたい。▼マイナンバーは早急に検討して対応していきたい。休職と離籍の違いは在職か退職か。休職専従は職場に戻

ば、加西市職も全力でサポートする予定である。この際には県本部をはじめ各単組にご協力をお願いする。▼公契約条例、やつ、動き出した状況。県下にげていきたい。市長がなさつもされた。しっかりと張っていきたい。

給与見直しはさせない
県職労 青木代議員

人事院は
7年ぶりの
月例給引
上げと給
制度の総合的見直しを勧



ありがとうございました。県内の支援の広がり、と、本人の4年間の頑張りがあった。無投票再選という結果を実現できた。

しかし首長を輩出したからといって合理化が止まるわけではない。議会では組合出身の首長ということもあって手当への攻撃など

が強まっている。人事院と政府が一体となった総合的見直しでは、私たちの賃金労働条件と政治闘争が密接であることを確認できる。

来年の統一自治体選挙では、組織内の上野英一県議の再選をめざす。引き続き

っは組合費の減額、あ
 いは経済的支援について
 検討をお願いしたい。
 また、賃金引き下げに
 つて生活が厳しくなる中
 神戸市職労は組合費の引
 下げを要望してきた。こ
 間「ブロック交付金で対
 したい」との話を聞いて
 いるが、大きな闘争につ

ては交付金の活用をお願いしたい。▼被災地支援などの主旨は理解する。財政計画の中で検討したい。交付金についても検討する。

南あわじ市 職労 金山代議員

14人が発言し方針を豊富化

改善分の実施を

伊丹市職労
浜野代議員



俸給表の
%引き下げ
は、生活給
に影響を与
えるので実施させない取

継続雇用を守れ

川上代議員



違う現状がある。県下同じ水準で目標を立て取り組みを進めるべきではないか。

「人事評価制度」について、4原則は非常に重要だ
と思う。2要件は制度構築
までは、必要かと思うが、
実施後は、地公法改正が行
われている見分りで、

理者制度の導入。嘱託19人が雇用止、大切な仲間を失った。13年6月に指定管理者導入の当局提案。反対組織の名などに取り組まれた。入の条約で可決。12月議会で指定管理者制度導入が決定された。市立図書館へ指定管理者の導入。嘱託19人が雇用止、大切な仲間を失った。13年6月に指定管理者導入の当局提案。反対組織の名などに取り組まれた。入の条約で可決。12月議会で指定管理者制度導入が決定された。

条件改善めざして取り組む。▼雇用を切りうとしていたのを継続させた。声や営、継続雇用でたまたま行動、交渉の成果、しつかり支援していきたい。

不当処分撤回せよ

高砂市職 石野代議員

高砂市聴

は、当局が

うーん

平表では、書面による審理を進めたいが、10月9日の第1回口頭審理が行われる。市職ブロックで傍聴する行動をかねて、不当処分傍聴の取り組みを進める。今回の取り組みを進める。今後も支援を。▼当局側の石川処分の方的根拠がなくなくってきた。県本部ブロックとともに、勝利に向けて声を援していきたい。

総会議をつくり、結成集会を開催。13年市長に3686筆の署名を市長に提出した。市もこれを受けて検討委員会を立ち上げ、来年？月議会に公契約条例の上程に向けて着実に動きはじめていた。公契約条例は、二木が制定されている。その自治体だけでは効果も薄い。県下全体、全国で制定されなければ十分とはいえない。

■下田節二

では総務省が一検討会
の中間とりまとめを公表
し、制度は国、水準は地域
へと圧力をかけている。県
本部：自治労全体の取り組
み強化を要請する。▼確定
闘争はまずは賃上げを確実
に実施させ、総合的見直し
は切り離して交渉する。総
務省の圧力は問題。本部と
連携して取り組む。

各評議会

臨聴評
で第20回
の参加が
来ひん
は「兵庫
るところ
も非正規
後の処遇
した。

参議員が激励

総会報告 ②

抗議FAXの集中は、1年雇用期間の期限は取り除き、志願者を選択しない者も本人希望で1年後臨職の約束ができた。19人の雇用の確保は、7月から繰り越して使われる。あきらめずいい続ける。この成果だと学んだ。これからも臨職となった仲間

利益処分に関する不服申立て」を行った。その後、県本部が市職の二名を処分撤回闘争に取り組み、抗議FAX、公平委員結果的には今年2月に県本部と市長の交渉で、市長「労使合意に到らず、マツになった」とはじくたつた謝罪を受け、労使正常化を期して反省している」と述べた。

心して生活ができるようにつ
なから公契約条例の制定
年
可収)且て。車

わしたい。神戸市の組合
水準のレベルである。

県下に公契条例を

加西市職 藤原代議員

官製ワリ
キングプア
をなくし
働く者が安



カッタの中止を勧告するよう求めた。また、7年目を迎えている賃金カッタの中止を勧告するよう求めた。

人事委員会は、国の動向を踏まえて検討せざるを得ない、独自カッタは勧告と別、別の観点から労使交渉で決定しているとの回答にとまづいて、引き続き教組とも力を合わせて取り組みを強める。

組合費の引き下げを
神戸市職労 門野代議員
8月の豪雨災害で、
本部は、2日間のボラ
ンティアを組織し、機敏に
対応されたことに敬意を表
する。こうした支援活動と
あわせて、大きな災害にな

賃金は上がらない。景本が上がるのはないか。借入金の返済もしている状況。どうしてこの時期に相違約改正をするのか。今回の規約改正によって、何人もの賃金がどう変わるのか具体的に教えてほしい。▼対角的に3人。賃金を上げるといふ提案ではない。離籍者の賃金水準をそろえようといふものである。

各評議会の総会報告 ②

激励

臨職評は9月23日、ひょうご共済会館で第20回定期総会を開催し、29単組62人の参加があった。

参議員が派

手加減に、其の法改正がなされて、現状の中で、苦情の関与は厳しい。制度設計の中できつちりと当局に公平性をもった制度を確立させるのであれば必要ではないと思うが。

離籍専従者の取り扱いについて、よくわからないの

て担当管理職の決定がなされた。直営堅持を求めて学習会、決起集会、座り込み朝ビラに取り組んだ。働く場所を奪い、「正規は任用替、非正規には1年限りの臨職か、指定管理で働け」という当局に、「雇用を守れ、1年限りは不安、雇用

の提案に対して、労使合意をめぐって交渉を進めたが、市長は誠実な回答を示さなかったため、ストに入った。その後スト参加者に対し不当処分が発令され

正。全国の市民窓口におは

マイナンバーの取り組みを

市職 尼崎
労働 玉城代議員

再来年以降に施行されるマイナンバー法改正

分されるのに、おれは十分とはいえない。県本部として引き続き条例制定の動きを進めてほしい。

上野県議の再選へ支援を
神河町職 平岡代議員

昨年11月の神河町長選挙において、組織内の山名宗悟を支援いただき

は「学習会」として、た総務省通知について、各担当幹事が説明を行った。その後、会場の組合員から解雇の仕方や活用範囲など、多くの質問が出て、盛会に総会は終了した。

明給労
前田代議員

臨職評議
長の立場で
発言する

大会に先立

に開催した総会では「公務省通知」について学習した。事前に幹事らが学習し、法律に基づいて各種休暇と休業を適切に整備すること、再度の任用であっても空自期間は必要ないことなどを説明。また総務省が勧める任期付職員制度は雇用不安があることから導入に反対し

援ももらって継続させた。雇用止め攻撃、障勞評の応

「朝来では産前休暇が一部有給、忌引や休暇などの取組同日数に改善された」と語り、これからもをあわせて取り組んでいくので支援を。

▼臨職評の取組に敬意を表する。非正規の処遇改

善は、正規も一緒になって
取り組まなければならな
い。その意味で県本部も精
いっぱい取り組む。

川尻代議員
社保労連



きて6年、ねんきん機構ができて5年になる。分会活動の立て直しが課題だが、仕事の繁忙、全国異動もあってなかなかうまくいかず、いい方法はないかと悩

そんな中、支部学習会として毎月1度県本部で学習会を開催し、交流を深めている。西岡書記次長にも参加いただいているが「活動が弱い分会へ、支部」が「出向・出張学習会」を行わないかと提案を受けた。分会は「コミュニケーションランチ」と称して子育て、人事異動、有期雇用の労働条件などテーマを決めて交流を行っているところもある。交流活動から分会大会につながることもある。

組合員との対話、意見を

部とともに取り組んでいるが、この度アンケート調査を行った。その報告をうる。

8月19日に174人に調査票を配布し、55%の職員が回収した。勤続年数は1～15年が最多く、定着していない実態がわかった。また「辞めたい」と思っただことがある」と回答した人が73%を占め、主な理由としては「給料が安い」「人員不足のため」「やりがいが少ない」で6割だった。

この他とも国の基準を超える夜勤態や労働組合や権利を認めない管理者の言動、休日の呼び出し、時間

労使協定で決定した事項を反故にする、町内施設で発生した事故の解決方法をめぐっての住民とのトラブルなどである。昇任をめぐる、労使協議なく試験が導入実施され、組合員の中には試験を受けない者もある。

雇用問題も発生している。組合は、「人事権に関する内容は組合に必要がない」と回答拒否の状況である。誰もが安心して働ける職場をめざし、組合も頑張る。県本部の支



労使協定で決定した事項を反故にする、町内施設で発生した事故の解決方法をめぐっての住民とのトラブルなどである。昇任をめぐる、労使協議なく試験が導入実施され、組合員の中には試験を受けない者もある。

権行使を容認する憲法解釈の参事を行った。民主主義を破壊し、戦争できる国づくりを進める政府と地域から反戦平和のたたかいを強めよと8月に「標的の村」の上映会に取り組んだ。会場満席となる100人が参加した。

市職労のほか、解放同盟、教組、解放共闘、市民で実行委員会を立ち上げ準備を進めた。映画は、オスプレイ離着陸の基地建設反対闘争を扱ったドキュメンタリだが、政府の威圧や強行な姿勢が明らかになった。また沖縄の尊厳をかけた。

て長谷川議長が、「私も、国会から必要とされたい」と、安全安心に継続されるよう直に強く要請し獲得に取り組みました。役員体制を確認総括後、副議長が講師となり、「現実労働者の権利と実践の取組の呼びかけ」をテーマに記念講演を受けた。

A black and white photograph of a middle-aged man with glasses, wearing a suit and tie, speaking into a microphone. He is looking slightly to the right of the camera. The background is dark and out of focus.

集約して組合員に返す。分会大会を開くなど、組織の基本活動を丁寧に行い、運動の強化につなげたい。県本部の支援もお願いする。

▼職場で組合員に見える活動をしていくことが大切。県本部も様々な形で支援する。

外の勉強会なども明らかに
なった。今後アンケート報
告会などを行い、組織化に
取り組む。▼県本部も産別
建設センターを中心に病院
の組織化に一緒に取り組む。
働きやすい職場づくりへ

市川町職 金丸代議員

援をお願いします。▼法律的な問題もある。民主的な職場に向けても取り組む。

地域から平和運動強める

西脇市職 戸田代議員

安倍政権は数の力を

たたたかに上映会参加者は「沖縄の問題が他人事から自分のことになった」などの感想が寄せられている。改めて反戦平和のたたかいの大切さを実感した取り組みだった。今後も、市民と連帯して頑張る。▼平和運動を地域から強化しな

病院の組織化めざす
六 粟 大西代議員
市職労

現在の町長になってから、問題が多発している。

法の強行採決、
定秘密保護
集団的自衛

意識は同じ。県本部も運動強化に向け取り組む。

左上から時計回りで尾西書記長、西岡書



記次長、隅田副委員長、大野副委員長



病院の組織化めざす

大西代議員
市職労 栗 粟

立病院で唯一は県内の公
一労働組合

が組織されていない。市職
労では、組織化に向け県本



現在の町長になってから、問題が多発している

「自治のようこの活字を」とを大会で確認し、今号直します。今後は県本部

(<http://www.jichiro-hyo>)

自治ひよこ

紙面リニューアル

意識は同じ。県本部も運動強化に向け取り組む。

「ネットワーク情報」をアツインターネットと連携し行います。

ルのお知らせ

都市交評 最重要課題は尼交問題

者といふ返答に、9月2日、東京部において第2回懇談会を開催した。冒頭、五〇五部旗頭議長より「昨年の統合以降、買頭、政治運動、積極的に参画し取り組みを進めてきた」。東京部の中で公共交通の役割をさらに広げていきたい」とあいさつを述べ、東京部西亮太郎書記長が「尼崎交通問題について、当局の姿勢に対して毅然としたっていかねばならぬ」といふ。しっかりとサポートしていきたい」と激励のあいさつを行った。

議事に入り、報告、方針、役員体制は承認され、終了後は、3組単位報告し、交通産業労働環境と取り巻く課題の情報を交換を行った。特に尼崎交通の問題については、最重要課題とし、評議会が、一丸となって要求前進に向け取り組みを強めていくこととした。

7



公契約条例の意義を2日間にわたって議論した

公契約条例へ 尼崎でセミナー

ワーキングプアの防止 公正契約に不可欠

全国に広まりかけた公契約条例をさらに広げ、内容の充実をめざす「公契約条例セミナー in あまがさき」が10月4・5日、同市内で開かれた。西日本を中心に全国から、自治体職員や議員、労働組合員、研究者など260人が参加した。地元の実行委員会主催によるもので、5年前に全国に先駆けて同条例を議員提案したものの、否決された

のを教訓に、学者や弁護士、経営者OB、議員らが呼びかけ開催にこぎつけた。1日目は基調提起と分科会、2日目は全国初の条例制定を果たした千葉県野田市の根本市長の講演を中心に進められた。福井大学の吉村教授による基調提起や2日間のまとめ、分科会討議では、官製ワーキングプアの防止と職場事業者や公正契約の確保

36協定を比較 運動例の学習も

公共民間協 公共同労働組協議会は、9月20日に神戸ポートタワーホテルで第14回総会を開いた。大野議長は、「自分たちの運動で協議会を盛り上げていこう」と熱く訴えた。総会には、4月に結成した近畿地連評議会から増田議長も来賓出席した。第2部では、参加組の36協定を比較し、国保労働組協田書記長からの36協定をいかに取り組み報告を受けた。昼食交流会の後、ハーランドの「8時間労働 発祥の地の碑」を見学し、交流を深めた。



野崎議長

歌をうたい総会を進めた。主催者を代表して野崎直

各評議会の総会報告 (続き)

町職連協 確定で統一要求書

町職連協第43回総会が、神戸・ひょうご共済会館で県内町職連協より13組40人が参加し開催された。総会冒頭、恒例の町職連協の

のために公契約条例は不可欠。地域の実情により内容は様々になるが、施行時には労使自治を確保する審議会が必要などの討議が

された。根本市長は、対象拡大や雇用継続の確保策等、毎年

のように条例改正している状況を報告し、「国が法制化するべきだがやらないから

が。そのために条例化の広がりが必要」とした。また

冒頭、歓迎あいさつした尼崎市の稲村市長は、「未制定だが本セミナーの成果を

いかす施策研究を開始する」旨を語った。

労働者保護ルールの改悪阻止へ 連合が全国キャンペーン



「残業代ゼロより過労死ゼロを」―「働く者を犠牲にする成長戦略は許さない」―安倍政権の進める労働者保護ルールの改悪阻止の取り組みを強化する集会が9月25日、全国47都道府県で一斉に開催された。兵庫会場では、連合兵庫の辻芳治会長が、「安倍政権の暴走を許さない。今取り組まないと将来に禍根を

残すこととなる。働く者を犠牲にした成長戦略は断じて許さない」と訴えた。中央会場では、古賀伸明連合会長が、残業代ゼロのホワイトカラーエグゼンプションは11月7・9日に兵庫入りする。

9月25日 全国一斉集会

残業代ゼロより過労死ゼロを

囲碁・将棋大会の参加者募集中

申込期限は11月13日(木)

第34回囲碁・将棋大会を12月6日に行うにあたって、参加者を募集しています。初心者から経験者まで、多くの参加をお待ちしております。

- 【囲碁の部】 本因坊、A・B・C各クラス
- 【将棋の部】 名人位、A・B・C各クラス
- 【申込期限】 11月13日 (木)
- ※詳しくは組合事務所まで

子どもが生まれたらすぐ加入！

大切なことだからお待たせしません

継続募集時期以外でも加入できますヨ

親子共済

個人長期生命共済

- 将来の教育資金と「万一のとき」に備える積立型の共済です
- 年に一度、継続募集時期に加入できます
- 新生児の場合は継続募集時期以外でも加入できます
- 月々1口5,000円でお子さま1人につき4口まで加入できます
- お子さまの団体生命共済と一緒に加入ください

全労済 全国労働者共済生活協同組合連合会

ご不明な点があれば、まずは組合にご連絡ください。

自治労共済本部

全労済本部 自治労共済本部 自治労共済本部

全労済は、営利を目的としない保険の生命協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金を積み立てて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

自治ひろこ

1441号

2014. 11. 1

月2回(1日、15日)発行 定価10円
購読料は組合費に含まれる。自治労兵庫県本部
書記長/尾西亮太郎 編集人/宮本誠之

当面の日程

- 1～3日 第51回議憲大会(岐阜県)
4日 近畿地連第61回定期総会(神戸市内)
7日 秋季闘争勝利! 青年女性決起集会(県民会館)
7日 2014確定闘争勝利! 県本部決起集会
(県庁2号館前)



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL 078-392-0820 FAX 078-392-0920
http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail:jhyogo@jichiro-hyogo.jp

明石 現業職の採用へ

神戸 差別賃金認めない 直営堅持基本に交渉

現業・公企
統一闘争

現業・公企統一闘争、但馬丹波ブロックでは、公企評議会で統一要求書を確

認、決起集会と3地域別集

会を開催して意思統一をは

馬丹波ブロックでは、公企

評を結成、現業・公企合同

幹事会で統一要求書を確

認、決起集会と3地域別集



但丹ブロックの決起集会

本ルール」等は「従来通り」

との回答を引き出し、賃金

課題は「確定交渉での協議

を確認した。

神戸市役では、24日午前

2時の交渉で、当局が「年

内に時間外勤務が発生しな

い勤務体系の確立ができな

い場合、年明けにも給料表

の見直しを提案せざるを得

自治労臨職協

雇用上限突破へ全国集会

7・4総務省通知を学習

本部臨職協が主催した「臨

時非常勤等職員の雇用上限

突破!全国集会」が10月19

日、大阪で、全国約400

人の参加のもと開催された。

第1部雇用上限突破!全

国集会では、相原久美子参

議院議員が「総務省通知が

勝ち取るか、運動で勝ち取っ

てほしい」とあいさつした。

基調提起に続く事例報告

では、唐津市小中学校司書

労と昭島市社協労組から有

期雇用撤廃などの運動報告

があった。今回特別報告と

して、ねんきん機構労組か

ら、有期雇用職員の雇用問

題についての取り組み報告

もあった。質疑では明保所

の松山執行委員長が保育所

の民間委託から調理員の首

切問題と保育士の実態を訴

えた。

第2部均等待遇と雇用安

定を求める決起集会では、

野角事務局長が「7月4日

付の総務省通知が良いス

タート。公共サービスの重

要さを住民に理解してもら

い、仲間を増やし運動をつ

くらう」と訴えた。

分科会では「処遇改善

総務省通知」仲間づくり」

「初めての組合活動」の3つ

に分かれて学習し、運動へ

つなげよう」と確認した。



全国から大阪に400人が集まった

申し入れ確認した。

阪淡ブロックでは、交渉

予定17組中、23日に5単

組が交渉、南あわじ市職

労は、現業職員の昇格運用や

特養民営化に伴う職員の処

遇を協議、三田市職労は、

特別支援学校への校務員配

置の協議と、現業・公企職

場の直営堅持を確認した。

賃金、配置換は労使協議

現業公企
対県交渉

県本部現業公企闘争委

員会は10月10日、神戸市教

育会館にて市町振興課等と

対県交渉を行なった。市町

振興課交渉では、技能労務

職の賃金決定基準のあり方

を再度確認した。

また、7月4日に総務省

から出された「臨時職員に

対する総務省通知」につい

ては改めて各市町に助言を

行うことを確認した。

県教育委員会関係部課の

交渉では、「臨時非常勤の

職をもつて充てるべき職務

内容以外の職については、

正規職員をもつて充てるべ

き。民間委託で生じる職員の

配置換えなどはまさに交渉

の対象であること」等

改めて確認を行なった。

また、学校の防災体制の

整備・充実にも努めることを

確認した。

公企関係部課の交渉で

は、36協定や苦情処理共同

調整会議等の法令順守を基

本に交渉を進め、労使協議

が基本であることの確認を

行った。

確認し、県との意見交換を

行うことも検討することを

確認した。

10月17日、元

県本部委員長代

行の小田不二夫

さんが永眠され

た。小田さんは

播磨ブロック議

いまいち座

隣同士仲良く

大西英剛
(兵庫県職労)

“働き方”見つめ直す

役場へのクレーム切り口に



13の分科会で議論を深めた

「創ろう、市民自治のゆたかな社会」毎日の仕事の、ちよつと先。さがしてみよう、わがまちの未来」をテーマに第35回地方自治研究全国集会在、10月17、18日、佐賀市で開催された。全国から自治労組員

全国自治研 兵庫から40人が参加

や研究者、市民運動家など2000人が参加。兵庫からは40人が参加した。1日目は基調提起や記念講演、パネルディスカッション、2日目は終日、分科会が行われた。記念講演は九州大学の嶋田暁准教授から「みんなが幸せになる、自治体職員の働き方」の標題で行われ、「この集会所が初心を取り戻し、日常の仕事を見つめ直す場」を旨に締めくくられた。パネルディスカッション

は、ジャーナリストの津田大介さんの他、嶋田准教授やNGO代表、自治体職員の4人をパネリストに実施。仮設定した市役所へのクレームを切り口に討議を開始した。この討議にはツイッターが利用され、会場全体の参加者の参加が可能。舞台のスクリーンには、同時進行で次々に客席からの意見や感想が写し出された。基調提起は「目標とする働き方の実践が困難な現状で半歩先をめざそう」と提起。分科会には「住民と協働でつくる地域社会」など13分科会が開かれた。

主 催 人街なごた震災資料室
問い合わせ TEL 078-579-2311
震災資料を展示しませんか？
阪神・淡路大震災20年の展示会



淡路で行われた学習会 (10月20日)

県本部は秋季闘争の意思統一をはかるため、10月15、22日にかけて全単組オルグ、地域ブロックでの学習会に取り組んだ。現業・公企統一闘争では、「直営堅持」を基本に人員補充などのたたかいを強めるよう呼びかけた。14確定闘争では、人事院が①14年の官民較差に基づく俸給表と一時金の引き上げと、②15年4月実施の給与制度の総合的見直しを勧告しているが、切り離して交渉する

秋季闘争交渉

全単組オルグで意思統一

沖縄は明確に拒否 意思受け止め運動を

国際反戦デー 新基地建設考える



会場を埋め尽した参加者

平和憲法を守る兵庫県連集會(事務局自治労兵庫県本部)は、10月21日国際反戦デー兵庫県集會をひょうご共済会館で開催し100人を超える参加者があった。集會では、関西大学の高

と「取りになる」「よくも悪くも人勧準拠でやってきた」と追られている単組もあり、切り離して交渉でき

るかどうかが14確定の正念場となる。この他には、「人事評価の勉強手当への反映が実施されて」「現業職員が減少し、取り組めない」「など、悩みや意見も出された。▼県人勧の情報はHP

ZENROSAL NEWS
61138057

いざというとき、大丈夫ですか？

風水害から盗難まで保障、地震にも備える

自然災害共済

大型タイプ

毎月加入できます！

風水害などのケース
最高保障額 4,200万円
台風・台風・洪水・豪雨・高潮など

地震などのケース
最高保障額 1,800万円
地震・噴火・津波など

全労済 全国労働者共済生活協同組合連合会
自治労共済本部
全日本自治体労働者共済生活協同組合

※自然災害共済は、火災共済に付帯しての契約となります。
自然災害共済のみに入ることはできません。

※最高加入限度は敷住宅400㎡・家財200万円
加入の場合の保障内容

ご契約にあたってはパンフレットをご覧ください。ご不明な点がございましたら、必ず組合にお問い合わせください。

当面の日程

- 15日 人権教育ひょうご青年交流会（ラッセホール）
 ビース・セミナー「朝日新聞報道と『慰安婦』問題をめぐる現状」（神戸勤労会館）
 22日 部落解放研究第35回兵庫県集會（新長田ビブレホール）

自治ひろこ



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL 078-392-0820 FAX 078-392-0920
 http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail: jhyogo@jichiro-hyogo.jp

1442号

2014. 11. 15

月2回（1日、15日）発行 定価10円
 購読料は組合費に含まれる。

自治労兵庫県本部
 書記長／尾西亮太郎／編集人／宮本誠之

2014確定

「給与見直し」平行線

県交渉 労使交渉が原則再確認

県本部は5日、人事院勧告の取り扱いなど今確定闘争の課題について県市町振興課交渉を行った。県本部は、「給与制度の総合的見直し」については、国家公務員給与配分の問題であることから県として助言しないよう強く求めた。しかし、県は、給与改定と同様に国における取り扱いを基本に対処すべきとの考えに終始した。労使交渉が基本との原則は改めて確認した。



給与制度見直しの取り扱いについて迫及する県本部交渉団

県本部は、官民格差に基づく賃金改定は、4月週及適用、年内差額支給もあることから、12月議会条例化が必要であるが、「給与制度見直し」は、地方では給与水準の引き下げに即つながるため12月議会は見送るべきと主張した。

個別課題として、①号給の増設については、4級の増設など各団体の実情を考慮すべき②現給保障については、終期を求めないこと③1号昇給抑制について

は、国の「給与制度見直し」初年度の原資確保であることから給与水準の下がる地

方には求めないこと④「見直し」実施時期は2015年4月にこだわらないことなど迫及した。

しかし、県は、「人事院勧告の取り扱い」は一体で行うべき」との総務省の見解に終始した。個別課題についても、号給の増設については理解を示したが、それは国通りとした。

県本部は生活の維持向上の観点から、独自カットは国通りとした。

賃金を得るために新たな命を失う均衡点の意となり、「子どもを産み育てるのは解雇撤回をたたか民間の仲間、指定管理導入による雇用確保をたたかた自治労の仲間など集会では官民を超えた交流も行った。

産み育てることを悪いと感じさせる社会

働く女性の交流集会 マタハラの実状から考える

テーマに、10月26日、第18回働く女性の交流集会がひょうご共済会館で開催された。

集会では労働経済ジャーナリストの小林美希さんによる講演が行われた。

講演は「雇用崩壊から社会の在り方をみる」をテーマに、雇用形態や企業の規模、一般企業・公務員を問わず、様々な職場でのマタハラの実態について述べ、「WLBは今やワーク・ライフ・バランスではなく、ウェルビーイング（Well-being）」と



講演する小林さん

入による雇用確保をたたかた自治労の仲間など集会では官民を超えた交流も行った。

解雇撤回をたたか民間の仲間、指定管理導入による雇用確保をたたかた自治労の仲間など集会では官民を超えた交流も行った。

労使交渉の課題に

評価制度導入単組から報告

町職連協交流会

町職連協は確定闘争に向けて町職単組交流集会をたつの市で13単組36人が参加し開催した。野崎直規議長は、「今回の集会、2つの課題を設定した。1つは確

定交渉、2つは人事評価制度。町職単組、同じ仲間として団結して取り組んでいこう」と力強いあいさつを行った。

人事評価制度の状況報告からは「組合員アンケート



確定の課題を意思統一した

でも制度に不信感が満ちているとの報告があった。引き続き町職単組代表者会議を実施。北川寿一事務局長が、今回の確定交渉について、「給与制度の見直し」についての対応方針や町職連協要求書を利用し、統一交渉日に全町職単組が結集し、取り組みを強化しよう」と提起した。また、参加単組からは確定交渉への取り組みや人事評価制度の状況、独自課題について報告があり、各単組の状況を共有した。

連合兵庫は10月30日、神戸市ラッセホールにおいて第28回地方委員会を開催した。会議では、格差是正、労働者保護の改悪阻止などについて方針を補強。また、来年4月の統一自治体選挙に向けて推せん候補の必勝に向けた取り組みを確認した。

冒頭、あいさつに立った辻芳治会長は、「どこを向く、誰のための政治なのか」と安倍政権を批判、「世界一

労働者犠牲の成長戦略に反対

連合兵庫地方委

ビジネスしやすい環境をつくるため、労働者保護ルールを改悪しようとしている。労働者を犠牲にする成長戦略には反対だ。派遣法改悪を阻止し、残業ゼロではなく過労死ゼロをめざす」とと概を述べた。

「創成に逆行するような『総合的見直し』は見送ります」とのメッセージですが、そんな甘い考えは、かかっていないが、知事が本気で地方の創成を考えているのなら、国からどういれようが貰っていた方がいいものだ。



おやすみ漫

しこう

10月24日に県人事委員会勧告が出された。月例給一時金等は国並み引き上げだが、「給与制度の総合的見直し」も国に準じた内容で勧告された。「なぜ12県に合

親子での参加も多く、収穫祭は盛り上がった。



黒豆収穫祭に400人 豆汁はんと豚汁を楽しむ

黒豆収穫祭に400人

10月26日、組合員と家族ら400人が参加して、篠山において県本部第8回黒豆収穫祭が行われた。左川忍副委員長は、「今日は1日楽しんでいただき、明日からの仕事や組合活動を頑張っていたらいい」とあいさつした。

豆ごはん、枝豆と豚汁を楽しんだ後、抽選会を実施。新米や栗が贈呈された。子ども向けビンゴも行われた。冒頭、宮本誠之議長は、

「見直し」阻止を意思統一

播磨、阪淡ブロックで定期総会



あいさつを行う酒井議長

阪神淡路ブロックは10月27日、三田市において定期総会を開催した。23単組57人が参加し、総括、方針について討議を深め、全単組

臨職実態調査と組織化 人勧引き上げ分の反映を 阪淡ブロック

阪淡ブロック

からは、「人勧で出された一時金の引き上げを、嘱託も勝ち取りたい」という決意が述べられたのをはじめ、若尾指導員労組の森口さんからは、「臨時職員の実態調査と組織化の取り組み強化の要望」が出され、尼崎市職労の森さんからは、「団体交渉の成果が非組合員にもおよぶことに対する対策や組合事務所費の問題」が、同じく尼崎市職労の水口さんからは、「狭山裁判支援の具体的取り組みについて要望」が出された。また、川西市職労の山下さんからは、今後の「給与制度の総合的見直し」に対する取り組みについて質問があった。

新事務局長に足立さん

公契約条例など課題持ち寄り

播磨ブロック

播磨ブロック定期総会は、10月31日姫路市勤労市民会館において、37単組97人の参加で開催された。報告・議案の部では、「現業闘争で合理化対策を撤回させたがスト延期で継続してたたかう。アスベスト公

播磨ブロック第44回定



就任の決意を述べる足立事務局長

「全賃金確定闘争の課題は「給与制度の総合的見直し」の12月議会条例阻止であり、ブロックとして意思統一してたたかう」とあいさつした。

連合兵庫

おもち引換
ビンゴゲーム
各種出店

12月14日(日)
11:30 開場
12:00 開会

神戸ポートアイランド
CAT パーク

問い合わせは組合事務所まで

組織内議員 の紹介 ①

兵庫県会議員(神戸市垂水区)

黒田 一美さん



来年の統一自治体選挙の県本部組織内推せん議員を紹介する。黒田一美さんは垂水で生まれ育った。神戸市役所で家庭評価員として働き、地域では解放運動、平和運動に取り組んだ。その中で市民の生活の実情や、地域の様々な課題に接し、行政に

反映したい、県と神戸市のつながりになりたいと思いはじめた。震災の時「家が潰れた、どうすればいいの」と多くの相談がありはじめた「よろず相談」は、あれから毎年2月に続けている。県会常任委員の視察で気になった児童相談センターの改築や警察署内の死体安置所設置など、県に要望あけて実現された。「財源、権限、責任」を地方に任せていく「地方主権」を訴えていきたい、と県本部議員連合会長の黒田さんは語った。

www.kunio-kazumi.jp

ZENROSAI NEWS
51138057

いざというとき、大丈夫ですか?

風水害から盗難まで保障、地震にも備える

自然災害共済

自然災害共済

毎月加入できます!

大型タイプ

風水害などのケース
最高保障額 4,200万円
火災・台風・豪雨・洪水
地震・高圧電線など

地震などのケース
最高保障額 1,800万円
地震・噴火・津波など

全労済は、安楽を目的とし、ない保障の生活と共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただく組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

全労済 全国労働者共済生活協同組合連合会

自治労共済本部

全日本自治体労働者共済生活協同組合

※自然災害共済は、火災共済に付帯しての契約となります。自然災害共済のみには加入することはできません。

※最高加入限度は敷住宅400㎡・家財200万円。加入の場合の保障内容

ご契約にあたってはパンフレットをご覧ください。ご不明な点がございましたら、まずは組合にお問い合わせください。

自治ひろこ

1443号

2014. 12. 1

月2回(1日、15日)発行 定価10円
購読料は組合費に含まれる。

自治労兵庫県本部
書記長/尾西亮太郎・編集人/宮本誠之

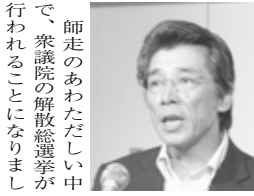
当面の日程

- 6日 第34回県本部囲碁・将棋大会(共済会館)
- 13日 第25回連合兵庫もちつきフェア
(ポートアイランド)
- 14日 戦争をさせない1000人委員会・ひょうご学習会
(ラッセホール)
- 14日 衆議院選挙校開票日



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL:078-392-0820 FAX:078-392-0920
http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail:jhyogo@jichiro-hyogo.jp



森 委員長 私たちの代表を国会へ

師走のあわただしい中で、衆議院の解散総選挙が行われることになりました。兵庫3区からは、自治労組織内の「よこはた和幸」さんが、再び民主党公認候補として立候補します。マスコミは、今回の解散に大義がないと報道しました。しかし、解散に踏み切った安倍首相の思惑は、選挙で過半数を維持し、原発

再稼働や集団的自衛権の解釈変更などの信任を得たものにしようとするものです。私たちの職場では、給与制度の総合的見直しが行われ、来年4月から平均2%もの賃金削減が行われるようになっています。景気の回復には労働者の賃上げが

必要不可欠です。また、労働法制改悪の動きも進行するものです。これらの多くが国政の場で決められてしまっています。公共サービスに携わる私たちの代表を国会に送ることが重要です。よこはた和幸さんの勝利に向け、県本部は組織の総力をあげて奮闘する決意です。全組合員の総力を結集しましょう。

兵庫3区 よこはたさんを推せん



【よこはた和幸さんのプロフィール】
1971年生まれ。民主党兵庫県第3区総支部長。2003年神戸市議会議員初当選、3期務める。2012年の第46回衆議院選挙に出馬も惜敗。家族は妻・長男(5歳)、長女(1歳)

11月19日、安倍首相は衆議院を解散。この間進めてきたアベノミクスの信を問うのだという。秘密保護法や、集団的自衛権行使容認など憲法に関わる重要事項の信を問うのではないらしい。きしくも公務員賃金引き下げを強行しようとしている。今こそ、働く者の怒りで鉄槌を下すときだ。

自治労兵庫県本部は、前回に引き続き、兵庫第3選挙区(垂水・須磨区)の候補者として「よこはた和幸」(神戸市従特別執行委員)さんの推せんを決定した。この選挙で、現在の政権

雇用破壊する安倍にNO 憲法改悪、原発再稼働は反対

衆議院選挙

が継続するようなことになれば、多くの国民が危惧する原発再稼働や、残業代

口など労働者を使い捨てにするような政策にフリーハンドを与えてしまうことになる。首相は雇用が増加したとそぶく。正規雇用が減少し非正規労働者が増大しているにもかかわらず、「雇用が拡大した」と。前回の自民党の公約である公務員賃金抑制も、いま現場で厳しい交渉を行っている。働く者を大切にする政治を取り戻そう。政治に無

関心であれども無関係ではいけないのだ。

いまいち座

身体検査



吉田ノボ

県本部推せん候補 職場・地域で広げよう

第2区 兵庫区・北区・長田区

向山 好一

第3区 須磨区・垂水区

よこはた 和幸

第6区 川西市・宝塚市・伊丹市

辻 泰弘

第7区 西宮市・芦屋市

石井 登志郎

第11区 姫路市

松本 剛明

※推せん最終決定は、連合の組織決定を受け、12月1日の県本部執行委員会で行います。最終の県本部推薦決定は、ネットワーク情報で案内します。



「暮らしの底上げ実現」キャンペーン
護ルール改悪阻止!

元町・大丸前で訴える連合の社会長

連合リレー
キャラバン
タスキが兵庫入り
労働規制緩和はアカン
連合兵庫は労働者派遣法改悪など、労働者保護ルール改悪に反対し、連合が展開している「全国縦断ア

「ピルリレー」を連合徳島からタスキを引き継ぎ、11月7日(9日)に県内を縦断した。神戸では7日に大丸

前で、辻芳治会長がマイクを持って訴えた。西播から北阪神の各地域協議会が中心となつてタスキをつなぎ、「生涯派遣で低賃金を払拭」「残業代ゼロより、過労死ゼロ」を合言葉に、安倍自民政権が押し進めようとしている改悪に反対し、「働く者の権利を守るたかみを強めよう」とアピール、タスキは連合和歌山へ引き継いだ。

お詫びと訂正
自治ひょうご1442号(11月15日付)に、連合もちつきフェアを12月14日と案内していましたが、正しくは12月13日(土)です。お詫びし訂正いたします。

「驚くなよ」「何?」「悲しみなよ」「何?」「おもちや屋さん今月で閉店」「えーっ!」大げさに倒れたまま息子は動かない。商店街のおもちや屋閉店の寂しいニュースで、原因をいろいろ話し合った。ネット通販、量販店の品揃えに負けたか?いろいろ考えた結果、一番は「子どもが減った」小学校は4校統合。見つめ続けるだけで、ミニカーをいしか買わない子どもも相手では多量でしか成り立たない。息子が商店街を歩けば、串カツ屋でラムネ菓子をもらい、豆腐屋で「赤ちゃんやうけど、あげるわ」とヤクルトを受け取る。将来の購買層は厚遇されている。シャッター商店街が多い中、よく通る売り声と、元気なお年寄りで、何とかならう。いろんな世代が交わり、それぞれの地域で暮らし続けられないか。働く人を犠牲にしながらの成長戦略はもういらない。



確定への意思統一をはかった

但馬丹波ブロック第44回定期総会が11月11日に養父公民館で開催された。

総会冒頭あいさつに立った隅田龍議長は「安倍総理は女性閣僚の不祥事による内閣不信を払拭するため、消費税引き上げ判断の

審判という理由を付けた年内解散に出る可能性もあり、政治状況は予断を許さない状況となっている。当面の確定闘争では、給与制度の総合的見直しと格差是正は切り離してたたかいて進めよう」と述べた。

その後、活動経過報告、

但馬丹波ブロック 定期総会 一丸となって確定たたかう



第1波交渉日にはあわせ、15単組が交渉を設定。芦屋水労が、14年官民較差解消と給与制度の総合的見直しと同時に提案されたが、(提案内容に誤りがあり、白紙撤回)、その他の単組は、総合的見直しは切り離し別途協議、給与改定は実施することを確認した。

播磨ブロックでは、6単組がスト配置して深夜まで交渉を行った。当局側からの提案は多くが、14年官民較差解消と総合的見直しを訴えた(詳細はHP)

11月7日、県庁前で行った県本部決起集会。52単組720人が参加し、「生活改善」などを訴えた(詳細はHP)

11月1〜3日、岐阜市内で第51回護憲大会が開催された。戦後70年を目前に歴史認識を問うシンポジウム

戦後70年を前に 安倍政権の姿勢問う

第51回護憲大会でシンポ

確定闘争第1波

阪淡中心に切り離し

「総合的見直し」が焦点に

確定闘争は、11月14日に神戸市労連は、11日の交渉で妥結にいたった。

阪神淡路ブロックでは、

第1波交渉日にはあわせ、15単組が交渉を設定。芦屋水労が、14年官民較差解消と給与制度の総合的見直しと同時に提案されたが、(提案内容に誤りがあり、白紙撤回)、その他の単組は、総合的見直しは切り離し別途協議、給与改定は実施することを確認した。

播磨ブロックでは、6単組がスト配置して深夜まで交渉を行った。当局側からの提案は多くが、14年官民較差解消と総合的見直しを訴えた(詳細はHP)

んだ。結果、高砂市職や太子町職で給与改定の12月条例化と、総合的見直しについて3月議会までの継続協議を確認した。その他の単組でも第2波を背景に総合的見直し先送り交渉を進めている。

但馬ブロックでは、臨時単組代表者会議や総会で意思統一し、第2波に結集して取り組みを進めている。

神戸市労連は、14年官民較差の取り扱いについて、係長職の給料表を修正、07年の給与構造見直しに伴う経過措置を3年延長させることで合意した。総合的見直しは、給料表、地域手当見直し(10→12%)を確保。再任用職員の給料月額引き下げないことも確認した。

県本部第2波統一行動(11月21日)、県職労交渉(26日)の結果は、ネットワーク情報で掲載。

「慰安婦」の苦しみも人権回復の視点重要

11月19日「ピースセミナー 憲法ひょうご」(事務局、自治労県本部)が主催するピース・セミナーが、11月19日、神戸労働会館で行われた。朝日新聞報道と「慰安婦」問題をテーマにした方清子さんの講演に学んだ。朝日新聞の古田証言の取り消しが「慰安婦」問題がなかったこととする論調に對して方さんは、「慰安婦」問題を告発したのは被害者の立ち上がり。全く的外れ」と一蹴。国連の勧告など、国際社会は安倍政権に對し警鐘を鳴らしている」と述べた。

12月18日に「安全保障」をテーマにピース・セミナーを実施する。

組織内議員の紹介 ②

兵庫県議会議員(神崎郡)

上野 英一さん



「町の将来を町民とともに考える」と03年、市町合併を機に大河内町長に。「住民投票の実施や本庁舎の場所など、住民と議論し、弊害の少ない合併ができた」と政治家になつたきっかけを話す。合併後、07年に県議選に出馬。現在2期目。

郡部では空き家を利用した「空き家バンク」に取り組むところも多いが、県内では神河町の契約成立が圧倒的だ。「山名宗悟町長(組織内)と連携し、田舎生活の宣伝、町づくりの提案を行っている」と活動を紹介する。

福崎には柳田國男の生家、市川はゴルフクラブ製造の技術があり、情熱を持った人々がいる。「地域創生という、過大なインフラは求めない。地域資源を生かすと、住民の意思決定があることが重要だ」

じちろう マイカー共済

自動車総合補償共済
カーライフを応援する、頼れる補償

ここがおすすめ
4つのポイント

ご契約にあたっては、HP/フレットをご覧ください。

1 長期間、無事故の優良ドライバーなら最大22等級・64%割引
※原付自転車を除きます。

2 組合員ならではの職域掛金と10%の団体割引で掛金負担を軽減!

3 安心が広がる! 掛金がさらにオトクになる! ささまざまな特約・割引制度

4 休日・夜間を問わず、24時間365日安心のサポート体制



なるほど納得!

ご不明な点があれば、まずは組合にご連絡ください。

全労連 全国労働者生活経済研究所連合会
自治労共済本部

全労連は、営利を目的としない保護の立場として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心と希望を暮らしをめざしています。出資金を積み重ねて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

当面の日程

- 18日 第2回ピース・セミナー（神戸勤労会館）
 20日 障害者問題を考える兵庫県連絡会議（障間連）
 第34回総会とシンポジウム（あすてっぶ神戸）
 21日 第7回 女性部・臨職評合同学習会（共済会館）

自治ひろこ



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL 078-392-0820 FAX 078-392-0920
 http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail: jhyogo@jichiro-hyogo.jp

1444号

2014. 12. 15

月2回(1日、15日)発行 定価10円
 購読料は組合費に含まれる。

自治労兵庫県本部
 書記長／尾西亮太郎 編集人／宮本誠之



「何としても勝つぞ」とこぶしをあげる「よこはた」さん

「夢持てる社会へ」

よこはたさん訴える

庶民切り捨てる政治に決別を

第47回衆議院選挙

14日投票でたまためられる第47回衆議院選挙が大詰めを迎えている。県本部は兵庫3区（須磨・垂水）のよこはた和幸さん（組織内候補）の勝利に向け全力をあげている。4日、5日には、須磨と垂水で演説会が行われ、よこはたさんは「働く者や社会的に弱い立場におかれている人が、夢を持てる社会にしたい」と決意を述べた。県本部が推せんする各候補者も各地で奮闘している。

選挙区で20の労働組合がよこはたさんを支援している。関係者が埋め尽くす会場によこはたさんが入場すると「頑張れ！頑張れ！」と声援が飛んだ。兵庫3区でよこはたさんの選挙対策委員長を務める

黒田一美県議員が冒頭にあいさつ。医療の後退、競争の道へ進む安倍政権に懸念を示し、「子孫の世代のためにも、何としてもよ

【県本部の推せん候補】

- 第2区（兵庫区・北区・長田区）
 向山 好一（57歳・元職）
 第3区（須磨区・垂水区）
 よこはた和幸（43歳・新人）
 第6区（川西市・宝塚市・伊丹市）
 辻 泰弘（58歳・新人）
 第7区（西宮市・芦屋市）
 石井登志郎（43歳・元職）
 第11区（姫路市）
 松本 剛明（59歳・5期）

あなたにも できる活動

知人に会ったら選挙期間中に、友人・知人に電話で投票依頼することは自由です。ぜひお願いして下さい。選挙権はキケン社会を構成する一員として、選挙への参加は大切な行為です。棄権することなく、旅行や出張のさいは期日前投票に行きましよう。

い間政治の世界にいたが、こんな解散見たことない」と切り出した石井さんは、「政策の失敗、閣僚の失職。ミスを隠すための党利党略の解散だ」と安倍首相を厳

しく批判した。

続いて登壇したよこはたさんは、「須磨の連続殺人事件を機に犯罪被害者支援の活動を始めたことが政治家を志すきっかけ。その後、過労死遺族の支援活動も。市議を経験し、地域で活動する中で、子どもの貧困やワーキングプアの問題も学んできた」と自身の経験を紹介。「アベノミクスは庶民の暮らしを何らよくしていない。こんな政治を続けさせてはいけない」と決意し、支援を呼びかけた。

沖繩県知事選 県本部も支援

基地依存脱却めざす

辺野古への新基地建設を阻止し、基地に頼らない自立した経済の振興と発展と平和な沖縄づくりに向け大きな山場といわれた沖縄県知事選挙（11月6日投開票）は、「オール沖縄」の立場で新基地建設反対を訴えた前那覇市長の翁長雄志さんが現職に約10万票の大差で圧勝した。翁長さんは自治労も推せんしており、県本部も森蔭守委員長が現地支援に参加するなど積極的な取り組みを推進した。

職場改善、人員確保を

反行革・予算要求闘争

「総合的見直し」は先送りに

県本部は来年1月23日に1時間ストライキを配置し、反行革・予算要求闘争を取り組む。6月の人員確保闘争からスタートした一連のたたかひの決着の場と

して、①公共サービスの拡充のため人員と予算の確保②公共サービスの外部委託反対③高齢者再任用制度の確立と運用改善④臨時非常勤職員等の雇用継続と待遇改善など職場要求を踏まえたたたかひを進める。今回は特に、賃金確定闘争から継続課題となつてい「給与制度の総合的見直し」が、来年度予算の關係

予算要求闘争の日程

要求書提出基準日	12月15日(月)
第1集中行動期間	12月中
第2次集中期間	1月19～22日
統一行動日	1月23日(金)

から3月議会を見据え大きな課題となつてくる。「総合的見直し」については、国家公務員内部の給

与配分政策の変更であり、本来地方自治体で実施する必要のない制度であることを念頭に取り組みを進める。県本部としては、①実施時期の2015年4月以降への先送り②組合員レベルの号給の増設③現給保障に終期を設けないことや、退職手当調整額についても増額改正をめざす。

「(1)この流行語大賞の言葉を使えないだろうか?」14年、賃金が7年ぶりにベースアップとなったが給与制度の見直しにより賃上げが行われようとしている。全体的にはあまりいい年とはいえないが、15年が組合員みなさまにとって良いお年になることを祈願して筆を置きます。(こきげんよう)

いまいち座

寒波到来



地球人

しこう

さて、今年も余すところ2週間となつてきた。毎年のことながら流行語大賞なるものが某企業から発表されて

いる。今年「ダメダメ」と「集団的自衛権」だった。この2つの流行語、関連性があるなど。もしかして、標榜的?2つを連続させると、「ダメダメ」集団的自衛権だ。この新聞が発行されるころには衆議院議員選挙も大詰めを迎え、結果が決まってしまうのかもわからないが、経済政策も大事だが平和憲法を守るといふことでこの流行語大賞の言葉を使えないだろうか?14年、賃金が7年ぶりにベースアップとなったが給与制度の見直しにより賃上げが行われようとしている。全体的にはあまりいい年とはいえないが、15年が組合員みなさまにとって良いお年になることを祈願して筆を置きます。(こきげんよう)

確定闘争第2波

多くの単組で1号抑制なし

明石はラス抑制提案で紛糾

県本部は、14確定第2波闘争を11月21日をヤマ場にした。たまたま、

阪淡ブロックでは、第1波で、「総合的見直し」の切り離しを確定した9単組(宝塚、宝塚臨職労、三田、洲本、伊丹市労連、南あわ

い)が、統一行動日を前後して交渉を行い、官民較差の解消や交通費改定、臨職の改善などの積み残し課題を当局に迫った。結果、「総合的見直し」は全単組で越え、3月議会に向け、たたか

播磨ブロックでは、明石3単組、加古川、三木、加西が1時間ストを構えての交渉を実施した。独自の課題として明石ではラス抑制のため1月昇給2号抑制提案

で紛糾した。三木では職務の等級・特殊勤務手当・退職手当調整額の廃止提案について継続協議となった。「総合的見直し」の取り扱いは、地域によって結果が

わかれることとなった。但丹ブロックは、豊岡病院が1時間ストを配置して交渉した。6単組(香美、新温泉、養父、朝来、丹波篠山)は、月例給の遅及および一時引き上げで妥結。1号抑制については実施しないことで合意し、通勤手当についても現行額が国を下回る部分については

青年女性 9地区で確定学習会
青年部女性部では確定闘争期に合わせた学習会を開催。25単組99人が参加した。県内を9地区にわけ11月5、12日の間で行い、人助の



交渉待機者に状況を説明する執行部 (高砂市職)

独自カット縮小、地域手当 国並み見直し阻止、現給保障継続

県 職 労

県職労は25日に第5回交渉。「総合的見直し」導入阻止できなかったが、地域手当の「国並み見直し」を阻止し、現給保障を継続させ、昇給の1号抑制は来年度改めて協議とした。独自カットも給料月額0.7%縮小と地域手当0.5%回復、役職加算5%対象者のカットを終了さ

局は全く譲歩する姿勢を示さなかったため、5級の号給延長等、高齢層職員の士気の確保を確認、26日午前3時20分妥結した。なお現交渉では、給料表と独自の現給保障の継続を確認、県病労課題の「看護職4級への任用上の措置」は「今年度と同様の取り扱いを基本」を確認した。

臨職評 芦屋で経験加算を新設
臨職評結集の単組では、人助の賃金・一時金引き上げを背景に交渉を行った。なかでも大きく前進したのが芦屋非正規3単組。年末一時金は2.0月で妥結。長年訴え続けてきた経験年数に依り報酬額を加算、学校臨時調理員には面接等の選考があるが、満2年を上げる成果を確認した。

6分科会で活発な議論

部落解放研究第37回県集會

11月22日、新長田勤労市民センター・ビブレホールで部落解放研究第37回兵庫県集會が開催された。

「共生する作法」と題して内田樹さん(神戸女学院大学名誉教授)が記念講演。経済のグローバル化やカジ



ノ化が、「本来50年、100年先を考えなければならぬ政治を先利の利害関係にとどめ、社会の価値観を狭めている」と強調した。分科会では6つにわかれて行われ、兵庫県における被差別部落の実態、地域から

の発信、社会的責任と人権等について活発な議論がなされた。この内「人権教育

伊藤めぐみさんは、故田中健造神戸市議の長女。「父の選挙を手伝い、ウクライス歴20数年」兵庫中学校教員の時に震災、避難所運営に携わる。子育てで退職、その後は非正規等として働く。「経験した教育子育て、非正規の問題、変えていくのは

政治」と立候補を決意。議会では中学校給食実現に取り組み、来年春から全校実施に「子どもが中学生。昼食をもつてこれない生徒もいる。給食は絶対必要。また、バツカー車の安全問題も質問。「給食も清掃も重要が大切」

昨年の神戸フルマラソンを完走、市役所の丹波市災害支援ボランティアにも参加した伊藤めぐみさんは、「現場を見てないんだメ」教育子育て支援、地域力活性が「ライフワーク」と語る。

www.itomegu.com

じちろう
マイカー共済
カーライフを応援する、頼れる補償

大切な愛車だから
さまざまな損害に備えておきたい。

事故はもとより、盗難、いたすら、
身の回り品の損害まで補償!

詳しくは組合まで
お問い合わせください

全労連
自治労共済本部
全日本自治労連労働者共済生活協同組合

車両損害補償の
『おすすめ安心タイプ』は

一般補償 + 付随諸費用補償

現場の教訓を考える

阪神・淡路大震災から20年

95年1月の阪神淡路大震災、それ以降も震災、台風、集中豪雨等による大災害が起こっている。災害による被災者の苦難、被災自治体での財政悪化、そして自治体現場での復旧・復興や支援の取り組みと多くの問題、それらの点をもう一度見つめ直してみたいと、宮城県山元町に派遣された神戸町職の平岡民雄さん、震災後の市民の移動手段確保に努めた神戸交通労組集中豪雨災害支援ボランティア活動の事務局を担った丹波市社協のみなさんに話を伺った。

2013年4月から1年間、宮城県山元町に派遣された。当時、防災の担当をしていたこともあり、家族の理解もあつたので私が行くことになった。

山元町の職員数は170人余り、そこに全国から100人程度が派遣されていた。業務としては復旧復興業務の他、通常業務にも

配属されている。私は、産業振興課で農業委員会の職員に配属された。



平岡さんが派遣された山元町の仮設庁舎

は10倍の人手が必要で増員を要求していたが、結果1.6倍ほどの配置にとどまっていた。部署によっては毎晩残業をしているところもあるが、一方で「もっと仕事をまわしてほしい」といっている人もあった。全国から集まった自治体職員が、一部を効果よく活用するため、一部の部署の職員に業務が

集中しないよう調整する機能も必要かと思う。現地ですら困ったのは、住民、特にお年寄りの方との

コミュニケーション。方言やなまりで話されていることが理解できないことがしばしばあった。また、電話の応対で「あなた本当に役場の人？」といわれたことも。

震災から復興というイレギュラーな業務の中、精神的に疲れて2、3カ月休職する現地の職員もいた。職場の仲間が次々休んでいく姿を見るのは大変だった。自分が、自分自身も現地の同僚に非常に親切にしていた

きたと感じている。

東日本 派遣 仲間からのメール励みに

と、組合と交通局が一体となって取り組んだ。

走らせるのは組合支部が専門、震災翌日から運行可能な路線を設定し、組合員が中心になってダイヤを組み、運行を進めていった。また、バスは家が潰れ、がれきの山、渋滞で走れない。普通20分の距離を何時間もかけて走った。市バスは6月に全路線の運行を再開することができた。

地下鉄は夕方から試運転、翌日から一部の運行を開始、1カ月で全線開通（三宮等は通過）、日替わりで変わるダイヤを作成し、混乱するホームの整理にあたり、1日3交代勤務にして進めた。全国の都市交の仲間からは、施設の点検等の援助と膨大な支援金を送ってもらった。

地震のもたらした財政面の落ち込み、補助金が削られ、経営計画の見直しにより、地下鉄海岸線、路線の見直し、委託、新規採用が止まる等の課題に対して提案型の運動を進め、困難な課題を解決していった。また、「イルミネーション」の取り組みも生まれた。冬の夜は真っ暗。ルミナリエを見に行けない人に光を届ける。約1万個の電飾を施した市バス車両「イルミネーションバス」をつくり、老人ホームや養護施設、福祉施設など、昨年も30カ所以上回った。公営の存在意義、市民に活用してもら



災害復旧に全国から集まったボランティア



ボランティアセンターの松浪さん

業順番などを決めた。要望とボランティアをつなげることを「マッチング」というが、これには地元ボランティア団体「まごころ」と連携をとった。「まごころ」は東日本大震災を支援していた住民で構成されていて、その経験が丹波にも生きた。

市からは現在、災害復旧に5人（正規1、臨時4）が配置されている。丹波の場合「ボラセン」の運営経費は市が負担する」という後ろ盾があること。「相談できる態勢」があることが心強い。要望や復旧する力は現場にあり、市は現場が活躍しやすい条件を整えるという形がうまく機能していると思う。

課題は法律の関係上、農地でボランティア活動ができないこと。田畑の復旧の遅れは、農村地域では生活に直撃する。法制度の在り方も問われているのでは。



左から加地さんと藤崎さん

は、組合員が余震の揺れに怯えながら復旧作業にあたり、市バス・地下鉄が走っている、安心感がある。市民の大切な移動手段を1日も早く再開させよう

地震のもたらした財政面の落ち込み、補助金が削られ、経営計画の見直しにより、地下鉄海岸線、路線の見直し、委託、新規採用が止まる等の課題に対して提案型の運動を進め、困難な課題を解決していった。また、「イルミネーション」の取り組みも生まれた。冬の夜は真っ暗。ルミナリエを見に行けない人に光を届ける。約1万個の電飾を施した市バス車両「イルミネーションバス」をつくり、老人ホームや養護施設、福祉施設など、昨年も30カ所以上回った。公営の存在意義、市民に活用してもら

2人は震災を振り返って「不眠不休で市民の移動手段確保に努めた。公共交通は収支で判断できなかった。市バス・地下鉄は福祉行政の一環」と。

丹波市協 丹波市協

昨年8月、丹波市で発生した豪雨災害に、県本部はボランティアを募り、延べ160人に参加した。当時の状況や現状を、丹波市社会福祉協議会の松浪さん（ボランティアセンター長）にうかがった。

災害発生時、ボランティアの受付や現状把握を社会福祉活動に担うボランティア育成やコーディネートをして

い、また神戸町職の仲間からもメールなどたくさん励ましをもらい元気に過ごすことができた。

「震災の教訓を地元にも伝えてほしい」と、地域の住民から大変な被災の体験談を聞かせてもらった。神戸町に帰ってきてから被災地の様子を伝える機会を度々与えられている。経験できないことを経験し、全国の自治体職員との繋がりができ、「一生の宝」ができたと感じている。

業順番などを決めた。要望とボランティアをつなげることを「マッチング」というが、これには地元ボランティア団体「まごころ」と連携をとった。「まごころ」は東日本大震災を支援していた住民で構成されていて、その経験が丹波にも生きた。

神戸交通 公共交通は福祉の一環

天滝を守り、魅力を発信

天滝溪谷入口の駐車場から、溪流沿いに登山道を約1.2キロ登ると、突然目の前に白い水の柱が現れる。天滝だ。落差98メートルと県内最大。その莊厳で力強い姿と滝にまつわる伝説などから、

かててきた。そのさい、大
 屋町役所の人たちは、村全
 体で祭りの準備はもちろ
 ん、掃除などを担っていた。
 1980年、旧大屋町が天
 滝にキャンプ施設をつくっ
 たことを機に、住民で天滝
 を生かす会が結成した。

「NHKの『鑑賞マニユ
 アル美意識』でも紹介され
 たことが大滝と話すのは
 生かす会の中尾登美夫会
 長。『1000坪級の滝であ

登山口から天滝までは約40分。アップダウンもそこそこあって、ハイキングコースにはもってこい。途中には糸滝、夫婦滝など7つの滝が楽しめる。何よりも四季折々の彩りを見せる木々

と、溪流の音に癒やされる
体力に自信のある人は
天滝から30分歩くと落岩が

規則正しく積み重なった俵石、さらに30分進むと杉ヶ沢高原を楽しむことができる。

落差98メートル
県内最大

溪谷ハイキングは心癒す

生かす会の中尾会長

男子12人で結成された天滝を生かす会。キャンプ施設ができるかと町外からも人がたくさん来る。しかし当初、登山道はこみで埋もれていて、「筏の住民が協力して登山道をきれいにしよう」というのがきつかけだった。現在の登山道はこみ一つなく整備されている。「天滝

渓谷を満喫してもらいたいという生かす会のみなさんの熱い思いが伝わる。

1986年には女子部も誕生し、現在は男子部、女子部、キャンプ班で構成されている。

主な活動は、倒木処理や

遊歩道の補修といった登山道の整備、天滝のPR、キャンプ客の受付や管理棟管理レストハウスの運営など多様だ。遊歩道とキャンプ場は、市から委託という形態をとっている申込みがあれば、登山ガイドも行う。

女子部が運営するレストハウス天滝も好評だ。手作りの「よもぎのおやき」は名物料理となり、市内や近隣自治体のイベントにも出店するほど。だんごと餅の中間のような食感で、甘さ控えめのあんこが入っている。

天から勢いよく降り注ぐ姿は迫力がある



登山口付近にあるレストハウス天滝。生かす会の
性で運営している。名物「よもぎのおやき」(写真
は近隣自治体のイベントにも出店する人気ぶり

後世に伝えたい」と中尾会長が思いを語った。

私たちも自治労とともに頑張ります

同 同

自治研センター

理事

研究員

同 同

且

稲美町長

兵庫県議会議事録

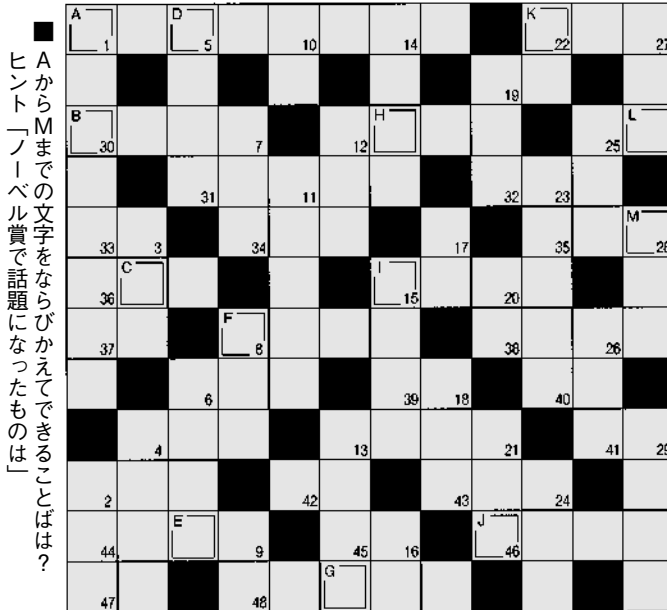
芦屋市議会議

西脇市議会議

前宝塚市議会

猪名川町議会

久保	梶川	前川	大畑	村井	松崎	永井	山口	横畑	伊藤	芝野	上野	黒田	山名	古谷	西村
宗一	みさお	豊市	利明	正信	雅彦	俊作	みさえ	和幸	めぐみ	照久	英一	一美	宗悟	博	和平



■ AからMまでの文字をならびかえてできることは？
ヒント「ノーベル賞で話題になったものは」

みんなでチャレンジ

新春クイズ どうぞ応募下さい

自治ひろ「新春クロスワードクイズ」に挑戦して下さい。クイズを解き、A～Mの文字を埋め、並び替えてできる言葉をお答え下さい。正解者から抽選で5人に5000円商品券、10人に1000円図書カードを贈呈します。1月16日(金)までに県本部「教宣部」宛に、はがき、FAX、Eメールで応募下さい(宛先は本紙1面を参照)。①答え②組合名③名前④住所(景品の届け先)を必ず明記して下さい。連名での応募、複数回答は無効となります。当選者は2月15日号で掲載します。

- (タテのカギ)
- 底に重りをつけた、だるまの人形
 - ↑セーフ
 - 琥珀
 - 組織などを動かして機能を発揮させること
 - 共通の目的で集まって作った集団
 - ボウリングで3回連続のストライク
 - マーケット
 - 油
 - 浮標
 - ゼミナール、少人数のこと

- (ヨコのカギ)
- 授業
 - 11 時間に沿って物事を整理し並べること
 - 食器類を拭くための布
 - 紫陽花
 - 筋道の通った正しい議論
 - 物事の道理
 - フェイス
 - 寺院にある多層の建物
 - 串を通していわしなどの干物
 - 君の〇〇〇〇は一万ボルト
 - 〇〇一髪
 - 21 武術などを習い練習すること
 - 22 家の中で地面のままになった所
 - 23 ある問題についての考え方をまとめた書
 - 24 区切りをつけた地域
 - 25 氷柱
 - 26 ダイヤモンド☆〇〇〇

- (ミミのカギ)
- 1 ↓寒冷前線
 - 2 そでで覚えること
 - 3 羊毛
 - 4 伸縮性のある布で作られた腰から下を覆う衣服
 - 5 ダイの一種
 - 6 ホテルの受付
 - 7 もち米に麴をまぜて作った甘い飲み物
 - 8 勤務先に通うこと
 - 9 手があいている時間、状態
 - 10 ↓ウェット
 - 11 〇〇〇〇と言えはカー
 - 12 無事安全で何の危険もないこと
 - 13 一時かぎり支給される金
 - 14 木乃伊
 - 15 自分だけの利益をはかること

- 27 移り動くこと
- 28 積極的に行動しようとする心
- 29 タバコ10箱を詰めた箱
- 30 勝馬投票券
- 31 君主に忠誠を誓って仕える者
- 32 静かな〇〇〇の森のかげから
- 33 学校や会社の宿舎に住むこと
- 34 能ある鷹は〇〇を隠す
- 35 予定の価格
- 36 12月14日に実施された衆議院選挙は、暴走する自公政権に歯止めをかけることができず、安易多数を許す結果となりました。県本部組織内としてたたかったよこはた和幸さん(兵庫3区)は、組合員のみならず、組合員のみならず、の支援にもかかわらず議席獲得にいたりました。県内各地で、推せん候補の勝利に向け取り組んだ組合員のみならず、

- 37 鳥賊
- 38 ↑伯母
- 39 動物を飼育すること
- 40 傾斜している道
- 41 〇〇〇〇よ、僕は旅に立つ
- 42 屋根の雨水を集めて地上に流すかけ
- 43 ↓陽イオン

組織内候補の勝利をめざそう

今年4月は統一自治体選挙が実施されます。県本部組織内候補の勝利をめざして取り組もう。



【兵庫県議会】現職・垂水区

黒田 一美



【兵庫県議会】現職・神崎郡

上野ひでかず



【神戸市議会】現職・北区

伊藤 めぐみ



【芦屋市議会】現職

山口 みさえ



【明石市議会】現職

永井 俊作



【宝塚市議会】元職

梶川 みさお

ご支援に感謝します

総選挙、よこはたさんは惜敗

は、あらためて感謝いたします。「信任を得た」と評する安倍首相は、憲法改正に向けた議論に言及しています。まさに大儀の選挙であったといわざるを得ません。現在の政治の流れは、人権や民主主義、平和を脅かすものです。選挙戦で培った団結で、統一自治体選挙の前進を勝ち取りましょう。

団体生命共済ご加入の組合員の皆さん



子どもが生まれたら
すぐ加入!
大切なことだから
お待たせしません

親子共済

個人長期生命共済

- 将来の教育資金と「万一のとき」に備える積立型の共済です
- 年に一度、継続募集時期に加入できます
- 新生児の場合は継続募集時期以外でも加入できます
- 月々1口5,000円でお子さま1人につき4口まで加入できます
- お子さまの団体生命共済と一緒に加入ください

ZENROSAINNEWS
5113M267



ご不明な点がございましたら、
まずは組合にご連絡ください。

全国労働者共済生活協同組合連合会
自治労共済本部
全日本自治労労働者共済生活協同組合

全労済は、営利を目的としない保険の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただく組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

*ご契約にあたってはパンフレットをご覧ください。

継続募集時期以外でも加入できますヨ

自治しゅうご

1446号

2015. 2. 1

月2回(1日、15日)発行 定価10円

購読料は組合費に含まれる。

自治労兵庫県本部

書記長/尾西亮太郎 編集人/宮本誠之

当面の日程

- 2日 2015年度第5回執行委員会(県本部)
7日 青年女性2015年春闘討論集会(共済会館)
10日 県本部第197回中央委員会(中央労働センター)
11日 県本部2015春闘討論集会(共済会館)



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL 078-392-0820 FAX 078-392-0920
http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail:jhyogo@jichiro-hyogo.jp

新年のあいさつを述べる森薩委員長



節目の年、団結強化を

県本部は1月7日、ラッセホールで新春旗開きを開催し200人が参加した。
森薩守委員長は、「戦後70年、阪神淡路大震災から20年の節目の年。団結を固めて頑張ろう」とあいさつした。
(詳細はネットワーク情報に掲載)

豊病 臨職の時給引き上げ



単組代表者会議での意思統一した

阪神淡路ブロックでは、統一日程にあわせ7単組伊丹、宝塚、三田が、職場の実態を訴え改善を求めたほか、各単組独自の課題解決に向けた意思統一を行っている。

「公共サービスの拡充」「予算人員の確保」を指標に反行革・予算要求闘争が1月23日をヤマ場にした。また、給与制度の総合的見直しの第3次闘争第1波と位置づけ、14確定を越年した単組を中心に交渉を行った。2波は2月6日がヤマ場となる。県本部は1月7日、単組代表者会議を行い、これらの闘争に向けた意思統一を行っている。

「見直し」は第2波へ継続 職場改善、人員補充求める

反行革・予算要求闘争

決に向け交渉を行なった。給与制度見直しについては、それぞれの単組で提案を受理する。

ベア要求2%以上

民間大手は3月18日ヤマ場

連合春闘方針

連合は12月2日、東京都内で中央委員会を開き、15春闘で2%以上のベアスアップを要求することを柱とする闘争方針を決定した。連合のベア要求は2年連続で、水準は14春闘の1%以上を上回る。
12月22日、兵庫県中央労働センターで連合兵庫主催の15春闘方針説明集会が開催された。連合の春闘方針のポイントや、たたかひの進め方について意思統一するもので、連合本部の須田孝総合労働局長が提起した。連合兵庫の闘争日程を福永明事務局長が説明、「12月25日開催の連合兵庫中小労働対策委員会では春闘方針を協議し、2月4日開催の執行委員会の方針確認、お

けたが、2月のヤマ場に向けて継続交渉となった。播磨ブロックでは、明石が行政職は退職者を大きく上回る採用と臨時保育士の療養休暇制度改善を確認。高砂は人員配置・欠員補充について確認。また福利厚生制度の拡充やハラスメント対策について具体的の方策を引き出した。西脇、加西でも採用人員を確認した。宝塚では係長試験導入問題で断続的に交渉を続けている。

総合的給与見直しは多く

の単組で継続協議となった。但馬丹波ブロックは、確定闘争で給与制度の総合的見直しについては全ての単組で妥結、予算要求闘争では、残された単組の課題、非正規職員の賃金改善と均等待遇・安定雇用の実現に向け取り組んだ。豊岡病院労組では、臨時職員の時給10円引き上げ、嘱託介護士の経験年数区分の改善などを勝ち取った。

労はマイナバー化などで過員配置を確認、市役は時間外勤務の縮減と機械操作手の減員幅縮減などを引き出した。

いまいち座



ダブルバインド

春闘期の各種集会

青年女性 春闘討論集会
とき 2月7日(土)
午前10時30分開会
ところ ひょうご共済会館
内容 要求づくり、模擬交渉

県本部春闘討論集会
とき 2月11日(水・祝)
午前9時30分開会
ところ ひょうご共済会館
内容 2015春闘情勢学習会
分科会

公共民間協 春闘学習会
とき 3月7日(土)
午後2時開会
ところ 自治労兵庫県本部
内容 講演「見つめ直そう労働相談」



連合の春闘方針を説明する須田さんと兵庫のたたかひを話す福永さん

よび闘争開始宣言を行う」と述べた。また闘争本部の下に、構成組織の自主的な

ネットワーク情報の案内
ネットワーク情報145号に「戦争をさせない1000人委員会学習会」「開基将棋大会」146号に「県本部旗開き」「単組代表者会議」等を掲載しています。自治労兵庫県本部のホームページから参照下さい。

月29・30日の本部中央委員会確定、県本部は2月10日の中央委員会では春闘方針を議論し、翌11日には春闘討論集会で議論を深める。賃金闘争のスタートである春闘に結集しよう。

しこう

年末の衆議院選挙は、アベノミクスに対する国民の評価を受け、であったはずだが、選挙後、早くも安倍首相は憲法改正をい出した。その動きに私たちはどう対決するのか。対外的には反核平和の火り、レーや平和フォーラムなどが企画する集会に参加し、これまで以上に認識を高

め、ときには街頭ビラ配布行動もいだろう。内閣的はどうするのか。県本部は09年2月に「戦争非協力宣言」を採決決議している。この宣言を県本部傘下の全単組で決議する。その上で少なくとも1回は宣言に基づく単組集会を開催して全組合員に周知するのはどうだろうか。宣言では①いかなる「戦争協力」にも応じない②「戦争協力」は通常業務ではないなどと決議されている。この決議は非常に重たい。私たちの意思は内外に示されている。自治労組合員は立ち上がる。

低かった危険性の認識

20~30年後 発生の可能性ある



パネリストの広瀬さん◎と南さん

「震災とアスベストリスクを考えるシンポジウム」が、1月12日、神戸市勤労

会館で開催された。主催者を代表して、ひょうご労働安全衛生センター

震災とアスベストリスクを考えるシンポジウム

の神田雅之理事長は、「震災20年を迎え、震災体験のない世代が増えてきている。アスベスト問題など多くの課題が残っており、研究者、医師、地域運動などで行政を動かす、これからの災害にどのように備えるかを」と

女性の権利強化月間 点検・学習・実践 1~3月は「女性の働く権利強化運動強化月間」と位置づけ、自治労は点検・学習・実践を呼びかけている。県本部女性部もアン

ケートや、妊娠や子育てに関する権利・制度の教宣などに取り組んでいる。点検・議論を行い、職場単位で女性の要求を集約しよう。

狭山再審、人権政策の確立を

県民共闘総会

県本部が事務局を担う部落解放兵庫県民共闘会議の第37回総会が、12月17日に神戸市において開催され、狭山事件の再審、差別のない人権政策確立を求める取り組みを確認した。役員改

選では副議長に森薩守委員長、事務局長に西岡裕書記次長、幹事に森哲二執行委員が選任された。

池田啓子議長は、「統一自治体選挙で三田から県議会に挑戦することとなった。議会の場で人権課題を取り組みたい」と決意表明。後任には、川原芳和さん(兵



市職の処分撤回集会 (2013年11月)

「ストライキ実施による「戒告処分」で、高砂市職委員長(当時)が「処分は不服」として申立てた件について、12月22日付で高砂市公平委員会は、「懲戒処分を取り消す」との判決を行った。

付も事実上市当局が行った。自主的に文書が作成、交付された経緯もない。(任命権者である)農業委員会が意思決定を行ったという実質も存在せず、本件処分が農業委員会による決定とは到底言うことはできない。本件処分は、懲戒処分を行う要件を欠くものであり、これを取り消すべき法令に違反した重大な瑕疵があるものと判断する」としている。今回の判決は、組合側の「処分には、手続きに不備があり、無効である」と

の主張を全面的に認めたものである。これにより、再審制度はあるものの、任命権者の何ら処分を待つことなく、原処分のなされた時点で遡って、「処分がない」との効力が生ずる。

高砂市職の「国公給与削減の地公阻止」のたたかい及びストライキ実施に伴う市からの処分問題は、県本部を交えて不当処分撤回闘争をたたかっていた。昨年2月には、高砂市長からの謝罪を受け労使正常化を確認。今回の「処分取り消し」で組合側の勝利といえる。

高砂市職の「国公給与削減の地公阻止」のたたかい及びストライキ実施に伴う市からの処分問題は、県本部を交えて不当処分撤回闘争をたたかっていた。昨年2月には、高砂市長からの謝罪を受け労使正常化を確認。今回の「処分取り消し」で組合側の勝利といえる。

高砂市職の「国公給与削減の地公阻止」のたたかい及びストライキ実施に伴う市からの処分問題は、県本部を交えて不当処分撤回闘争をたたかっていた。昨年2月には、高砂市長からの謝罪を受け労使正常化を確認。今回の「処分取り消し」で組合側の勝利といえる。

懲戒処分を取り消し

組合主張認める 「手続き不備、無効」

高砂公平委

組織内議員の紹介 ④

芦屋市会議員

山口 みさえ さん



山口みさえさんが小学生の時に解放同盟が結成され、隣保館での勉強やレク活動、生活指導に通い、集会などへ参加して差別、人権について学んだ。非常勤嘱託の学童保育指導員になつて職場では改善の要望がたくさんあり、不安を持っていた。

るのを知り、組合結成を呼びかけ指導員労組を結成書記長に。思い出すのは双子を出産、産休が年度をまたがって首になり1年間のたたかいで復帰できたこと。退職金闘争で、市役所前の座り込みで自治労の仲間が駆けつけてくれて団結を感じた。非正規の改善、差別をなくすには政治の場であることが必要と考え議員に。議会では弱者に視点をあて、働く者の権利を守る、常に非正規の問題を取り上げてきた。「こゝろん市民」とともに」と山口みさえさんは語った。

「女性の活躍促進」とは

女性部 成長戦略の狙い学ぶ

女性部と臨職評は12月21日、7回目となる合同学習



権利強化の取り組みを報告

会を共済会館で開催した。安倍首相が成長戦略の一環として掲げる「女性の活躍

促進」の内容や問題点を学習。また、出産、子育てなどに関わる権利・制度について交流を深めた。

「安倍政権の『女性の活躍』から考える」をテーマに本部の松澤佳子女性部長が問題提起。「女性は資本に

とって都合のいい働き方を強いられてきた。そして今、女性の活躍」という響きの言葉で、働き方を迫られている。女性が力をあわせて権利を守るたたかいを行おう」と呼びかけた。

総合共済

団体生命共済

長期共済/
税制適格年金

親子共済

火災共済+
自然災害共済

マイカー共済

組合員のみならずに充実した内容の共済をご提供いたします

ご不明な点が
あれば、まずは
組合員に
ください

全労連 自治労共済本部

全日本自治労連 兵庫共済生活協同組合

※ご契約にあたってはパンフレットをご覧ください。

保障のことなら
全労連

2015春闘 討議資料

自治ひろこ



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL 078-392-0820 FAX 078-392-0920
http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail: jhyogo@jichiro-hyogo.jp

1447号

2015. 2. 15

月2回(1日、15日)発行 定価10円
購読料は組合費に含まれる。自治労兵庫県本部
書記長/尾西亮太郎 編集人/宮本誠之

震災の教訓次代へ

市民社会の課題、若者が議論

KOBEM市民フォーラム

1月17日、阪神・淡路大震災から20年を迎えた。24日には、「KOBEM市民とNGOフォーラム2015」が神戸・元町で開かれ、震災の経験を次世代に伝え、若い世代がメッセージ(宣言)を作成する営みがあった。同フォーラムは県本部も実行委員団体として参加、高校生、大学生らが中心になって、震災体験者の想いやボランティア経験から「未来に何を発信するのか」話し合った。

市民フォーラムは95年に「被災者自身が、語り、学び、決めるための行動を」と、新しい社会システムを創造する力を養おう」との「神戸宣言」を発表している。今フォーラムは、震災を経験していない世代とともにメッセージを作成するために開かれたもの。



あいさつを行う頼政さん●未来に発信するキーワードを出し合った●

「私たちは若者が震災の教訓を身近なところから考え、伝えていきたい」とフォーラムを準備してきた頼政良太さん(被災地NGO)が開会のあいさつを行った。

I部は若者が大切にしたいことなどを話し合い、II部は震災体験者が次世代に伝えたい想いを出し合い、III部では、全員参加のディスカッションを行った。

I部では、「人間関係が希薄になり、つながりの中で(震災体験が)継承されていらないのではなか」と、II部では、「震災の中で生み出されたのは、既存の価値観や損得勘定に縛られない人間らしく生きるための価値観ではなかったか」などの意見が出された。

「見直し」の現状持ち寄る

自治労
中央委

春闘への結集意思統一

自治労第148回中央委員会が、1月29・30日東京で開催された。委員会では、春闘方針や当面の闘争方針などが議論され、2日間で34

本の発言があった。活発な討論の後、本部提案の5議案は賛成多数で可決された。なお、16年の参議院選挙比例代表選挙の組織内候補

補として江崎孝現参議院議員を擁立することを確認した。冒頭あいさつで氏家常雄委員長は、①今春闘は連合

に結集し、働く者の底上げをはかる②「給与制度の総合的見直し」は半数以上が継続闘争、2月6日の統一行動を背景に全力でたたかう③非正規処遇改善や労働者派遣法改正阻止④集団的自衛権や原発の取り組み⑤地方創生の動向に注視していく等当面の課題に取り組む決意を述べた。

各県支部からは①春闘では、自治労も賃上げ(率)で要求するべき②「見直し」で国同様の引き下げをさせない成果を得た③臨時非常勤職員の組織化、処遇改善で成果④統一自治体選で組織内候補擁立を追求⑤沖縄知事選で勝利、反戦、反基地のたたかいの強化などの発言が出された。

重点課題は組織拡大 三宮で春闘街宣も

臨職評が冬季合宿

1月24・25日、神戸で臨職評が冬季合宿が開催された。

臨時・非常勤職員向けの共済制度「シムルバック」の誕生を受け、西田全労済県支部事務局長から説明を受けた。その後、幹事会では県ネットパートナーキャラバンでのアクション行動、仲間づくりキャンペーンの推進や組織拡大の取り組みなどを協議した。その後、組報告に入り、26組から現状報告がされた。2日目は、模擬団交を行った。今後は協議に備えたり、将来の幹事を担う心構えを養うため①年休繰り越し②休暇制度について③賃金一時金アップについての事例を3班に分かれ、全員参加で模擬団交を行った。

集会後は三宮マルイ前で街宣行動、15春闘ピラとティッシュを配布した。



合宿後は三宮で街頭宣伝を行った

県会補欠選挙 おくのさん次点

西宮選挙区

1月25日投開票で行われた県会議員補欠選挙(西宮市)において、県本部推薦のおくの尚美候補(新人、民主党)は1万5436票と善戦したが次点。おくのさんは、4月の統一自治体選をめざして取り組みを進めていく。

障労評 電話相談

障害労働者評議会による電話相談を実施します。秘密は厳守します。どんな悩みでもご連絡下さい。

期間 3月2日(月)～7日(土)
受付時間午前9時～午後5時30分

連絡先 TEL 078-392-0820
FAX 078-392-0920
E-mail k-yamanaka@jichi-hyogo.jp

県本部まんが集団例会

とき 2月21日(土)
午後2時～午後5時
ところ 自治労兵庫県本部会議室

しこう

預貯金や株式、投資信託などの金融資産を1億円以上持つ「富裕者世帯」は、100万世帯を超えた(13年野村総合研究所)。前回11年より2割増えた。一方で、資産を持たない「ゼロ世帯」は3割にも上る。資産の増加は株の値上がりによるもの。アベノミクスは、富める者はますます富み、貧困者はいっただけでも抜け出せない「格差拡大社会」をつくりあげた。企業の純資産も13年には550兆円を超え、年々増加の一方だ。大企業内部に蓄積された膨大な資産は、デフレ化のもと金融資産にまわる「カネ余り」状態だ。15春闘もスタートした。働く者は正当な労働力の対価としての賃上げを行い、格差是正のためにも社会全体の底上げをはかっていかなければならない。企業の資産は、労働者の生み出したもの。今春闘は、企業資産を社会に還元させるたたかいでもある。



大植 賢(豊岡市職労)

3月20日がヤマ場

格差是正、賃金の引き上げを

安倍政権の失政による勤労国民の生活悪化、労働者保護ルールの改悪攻撃と対決する15春闘がスタート。連合は「底上げ」「格差是正」に向け、2%以上の賃金引き上げ、非正規は「誰もが時給1000円」をめざし取り組む。継続となっている「総合的見直し」に対する取り組み、組合員の生活の維持・改善、非正規の雇用と処遇の改善をめざし、スト批准投票を成功させ、県本部決起集会への結集、春闘要求書を提出、交渉を実施し15春闘を取り組もう。

1 15春闘をめぐる情勢と課題

安倍政権は、アベノミクスの成果を強弁してきたが、国民生活を圧迫している。14年10月、IMF(国際通貨基金)は、日本の成長率の見通しを大幅に下方修正した。

こうした状況下において、10月31日、日銀は追加の金融緩和を決定し、これとタイミングをあわせるように、GPIFは年金積立金運用比率に関し、国債比率を引き下げ、国内外の株式を2倍にする見直しを行う決定をした。

安倍総理はこうした景況悪化を理由に10%への増税を1年半先送りするという判断を示し、国民に真意を問うため、解散、総選挙を行った。自公・与党で3分の2の議席を獲得する圧勝となったが、消費増税の先送りも、アベノミクスの失敗を自ら認めたに等しいものといえる。

厚生労働省の毎月勤労統計(14年11月)によると、現金給与総額は前年同月に比し、1.5%減(一般労働者は1.5%減、パートタイム1.2%減)、常用雇用は前年同月に比べ1.3%増(一般労働者1.4%増、パートタイム労働者1.2%増)となっている。ただし、物価変動を考慮した実質賃金は前年比4.3%減と17カ月連続マイナスイナスで、下げ幅も拡大している。賃金上昇が物価上昇に追いつかず低迷が続く一方、企業の内部留保は増え続けている。

連合兵庫

2015春闘決起集会

とき 3月7日(土) 午前11時開会
ところ 神戸・東遊園地

官公部門連絡会決起集会

連合兵庫の前身である官公部門連絡会が、この位置づけを定めて決起集会を開催し、結集

さらに、正社員に限った有効求人倍率は0.69倍にとどまり雇用環境が改善したとはいえない状況にある。

また、安倍総理は「女性の活躍」を成長戦略の1つに掲げ、女性労働力の活用を進めようという一方、労働者の「非正規化」を加速拡大させる労働者派遣法の改悪を進めようとしている。

労働政策審議会においては、労働時間規制の見直し「ホワイトカラー・エグゼンプション」について議論が進められている。そのほか、解雇の金銭解決制度など、労働者保護ルールの改悪も検討されているが、これらの見直しは、働く者の犠牲の上に、企業利益の拡大をはかろうというものであり、改悪阻止に向け、一

2 具体的な取り組み

【連合春闘のボイスト】連合は、社会経済の源泉である「働くこと」の価値を削ぐ政策に対し警鐘を鳴らすとともに、「底上げ、底支え」「格差是正」の実現と、「アフレからの脱却」と「経済の好循環実現」をはかり、「働くことを軸とする安心社会」の実現をめざす。

賃金引上げについては、定期昇給賃金カーブ維持、相当分の確保を前提とし、2%以上(定期昇給相当額と賃上げ額を加えた要求は4%以上の獲得をめざし、取り組むをすすめる。非正規については、正規職員との格差是正に向け、「誰もが時給1000円」をめざし取り組みを展開する。

【自治労の基本的考え方】地方公務員給与は、地域の中小企業等と働く労働者の賃金にも影響をおよぼす

【自治労の基本的考え方】地方公務員給与は、地域の中小企業等と働く労働者の賃金にも影響をおよぼす

【自治労の基本的考え方】地方公務員給与は、地域の中小企業等と働く労働者の賃金にも影響をおよぼす

【自治労の基本的考え方】地方公務員給与は、地域の中小企業等と働く労働者の賃金にも影響をおよぼす

【自治労の基本的考え方】地方公務員給与は、地域の中小企業等と働く労働者の賃金にも影響をおよぼす

【自治労の基本的考え方】地方公務員給与は、地域の中小企業等と働く労働者の賃金にも影響をおよぼす

3 人事評価制度に対する取り組み

情勢および動向

総務省が示した15年4月からの試行開始、16年4月から本格実施を行うというスケジュールを受け、当局からの提案等導入に向けた動きが顕在化している。なお、国家公務員は給与構造改革と並行する形で06

通知を発出し①各地方公共団体の任命権者は、改正法の趣旨を踏まえ人事評価制度に関する規定等の整備を行うこと②その規定等においては国の人事評価制度などを参考に必要な規定を設けること、③規定等の整備にあたっては、職員への十分な説明と同意を得ること、④評価結果の活用を通じて必要に応じて改善していくことが重要などとして、人事評価の定義と評価手法、標準職務進行能力

人事評価制度の勤務実績等の給与への反映は、「職場に差別と分断を持ち込む」との基本的認識のもとで以下の取り組みを進める。

① 本部は、これまでの総務省等との協議において人事評価結果の活用等は交渉事項であることを確認していることから、単組は制度設計と運用については、十分な労使協議を要する。

② 公表方法についても、具体的な労使協議を行い、一方的な公表を行わないこととする。

③ 技能労働職に関しては、法律上等級別基準職務表の条列化および級別・職名(職制上の段階)義務付けられていないことから、安易に条列化・公表を行わないこととする。

【自治労の基本的考え方】地方公務員給与は、地域の中小企業等と働く労働者の賃金にも影響をおよぼす

【自治労の基本的考え方】地方公務員給与は、地域の中小企業等と働く労働者の賃金にも影響をおよぼす

【自治労の基本的考え方】地方公務員給与は、地域の中小企業等と働く労働者の賃金にも影響をおよぼす

開の行動日程

退出ゾーン
12日(木)～18日(水)
とも2月末
キャンペーン統一行動
5日(木)
ットティッシュ配布行動
取り組み期間
16日(月)～20日(金)
統一行動
20日(金)29分時間内集会
の3つの重点課題
水準の確保・改善
水政の確立
是正と公正なワークルール立

開「3・20全国統一行動指標」

務・公務準拠単組
質生活水準を確保するた
積極的な賃金改善をはかる
。賃金・労働条件の変更につ
ては、十分な労使協議とを
前提とすること
時・非常勤等職員の雇用の
と処遇改善をはかること
間労組
合の要求に基づき賃金改善
かり、早期に実施すること
正規従業員の雇用の安定・
改善をはかること

等級別基準職務表と職員数の公表イメージ (総務省資料)

等級	職務 (例)
9級	本庁の困難な業務を行う部長の職務
8級	本庁の部長の職務 本庁の困難な業務を行う部の次長の職務
7級	本庁の次長の職務 本庁の困難な業務を行う課長の職務 困難な業務を行う出先機関の長の職務
6級	本庁の課長の職務 出先機関の長の職務
5級	本庁の困難な業務を行う課長補佐の職務 出先機関の次長又は困難な業務を行う出先機関の課長の職務
4級	本庁の課長補佐又は主幹の職務 出先機関の課長の職務
3級	本庁の係長又は主査の職務
2級	主任の職務 高度な知識又は経験を必要とする業務を行う職務
1級	定型的な業務を行う職務

等級	合計		内訳					
	人数	(%)	職名	人数	職名	人数	職名	人数
9級	10	0.2%	部長	...				
8級	27	0.6%	部長	...	次長			
7級	54	1.3%	次長	...	課長	...	支庁長	...
6級	260	6.1%	課長	...	総合事務所長	...		
5級	871	20.4%	課長補佐	...	総合事務所次長	...	支庁の課長	
4級	1044	24.4%	課長補佐	...	主幹	...	総合事務所の課長	
3級	1392	32.6%	係長	...	主査			
2級	339	7.9%	主任	...	主事			
1級	277	6.5%	主事	...				

精選と並行して、年1月から新たな人事評価制度の施行、09年10月から本格実施をしている。

運用通知の発出

総務省は8月15日に運用

高い制度の構築と試行や運用の組み合わせ、簡易かつ実効性の強いことに留意して対応する必要があります。

取り組みの考え方

へき点として、評価結果の活用に関し、特に勤勉手当の反映に関するトーンが求めている。

② 導入にあたっては、本部が作成した「単組交渉指針」を活用し、交渉・合意を前提に労働組合の十分な制度構築運用への関与と、4原則(公平・公正性・透明性・客観性・納得性・2要件(労働組合の関与・参加・苦情解決制度の構築の確保をめざす。

③ 県本部単組は、評価結果の活用にあたって②の到達点を踏まえ、十分に労使交渉を行い、特に給与・処遇への拙速な反映は行わないよう取り組む。

④ すでに人事評価制度が導入されている単組においては、今回の法改正を機に改めて制度運用を検証し、労使交渉・協議によって必要な改善を行う。

⑤ 単組は、本部が6月に開催する「第5回全国交流集会」に積極的に参加する。

改正法には、「職員の給与は、その職務と責任に応ずるものでなければならぬ」という「給料表」に、職員の職務の複雑、困難および責任の程度に基づき等級を定めなければならないと定められている。

① 条例化にあたっては、自治労「等級別基準職務表」モデルを参考に現在の運用について点検し、少

等級別基準職務表の条例化への対応

条例化、等級・職制段階ごとの職員数の公表については、以下の取り組みを進める。

度記言や逐月について十分な労使協議による労使合意を尊重するよう当局に求める。

② 導入にあたっては、本部が作成した「単組交渉指針」を活用し、交渉・合意を前提に労働組合の十分な制度構築運用への関与と、4原則(公平・公正性・透明性・客観性・納得性・2要件(労働組合の関与・参加・苦情解決制度の構築の確保をめざす。

③ 県本部単組は、評価結果の活用にあたって②の到達点を踏まえ、十分に労使交渉を行い、特に給与・処遇への拙速な反映は行わないよう取り組む。

④ すでに人事評価制度が導入されている単組においては、今回の法改正を機に改めて制度運用を検証し、労使交渉・協議によって必要な改善を行う。

⑤ 単組は、本部が6月に開催する「第5回全国交流集会」に積極的に参加する。

4 格差是正の取り組み

(1) 非正規労働者の処遇改善

臨時・非常勤職員の雇用安定と処遇改善

自治体職員の3人に1人が臨時・非常勤等職員となっており、雇用契約では3ヵ月、半年、1年などの短期契約で極めて不安定であり、その処遇は、時給で800円台、月給では14万6000円ほどで、まさしく「官製ワキングプア」といわれる実態である。

この間、県本部は、臨時・非常勤等職員の雇用安定と処遇改善に向け全力をあげてきた。しかし、いまだに多くの仲間が未組織の状態にあり引き続き取り組みを強めていかなければならぬ。

自治労は全国的な取り組みを進め、政府・総務省に対して改善を求め、14年7月4日には、総務省が通知「臨時・非常勤職員及び任期付職員の任用等について」を发出し、①通勤費用や時間外手当についての適切な取り扱い②空白期間と社会保険等との関係性を明記した厚生労働省通知も引用し、育児など各種休業制度の整備や業務研修の実施などについて各自自治体で適切な対応を行うことを求めた。

各単組では、本部が作成した「総務省通知「臨時・非常勤職員及び任期付職員

(2) 労働者保護ルールの改悪阻止

1 恒常職に就く臨時・非

政府は産業競争力会議等での議論を踏まえ、「日本再興戦略 改訂2014」(14年6月24日閣議決定)の中で、「解雇の金銭解決」制度の導入や「労働時間法のあり方」について検討すべくであるとした。労働政策審議会労働条件分科会では、政府方針を受け、①長時間労働抑制策年次有給休暇の取得促進策②新たな労働時間制度(ホワイトカラー・エグゼンプション)の創設 ③裁量労働制の新たな枠組みの構築④フレックスタイム制の見直しを重点に議論を行った。

政府は次期通常国会で、「年取1000万円以上」「高度な職業能力を持つ人」を対象にした残業代ゼロ制度の関連法改正案の成立を目論んでいるが、高い年収

第187回臨時国会では、現在3年となっている企業の派遣労働者受け入れ期間の制限を廃止するなど多くの問題がある「労働者派遣法改正法案」が提出され、一時は強行採決が行われようとしていたが、安倍首相による突然の解散・総選挙により結果として廃案となった。

本部はいずれも労働者に多大な犠牲を強いられることから、労働者保護ルールの規制緩和と改悪の阻止に向け、連合とともに国会対策等に取り組むことから、県本部単組とも全ての労働者の処遇改善に向けた法改正の実現をめざすこととする。

本部は、賃金や労働条件等の処遇改善は、政府が介入することではなく、あくまでも労使によって決められていくものである。使用者側の「支払い能力論」や「業績の還元は一時金で」との流れに飲み込まれることなく、賃金は労働力の再生産費であり、

協が実施する「STOP T H E 格差社会!」暮らしの底上げ実現「キャンベーン」に積極的に参加し世論喚起を行う。また、14年11月施行の過労死等防止対策推進法をもとに過労死等の撲滅に向けた取り組みを行うとともに、「労働時間規制の緩和」に反対する社会的気運を高める。

(3) 民間・中小の底上げ

春闘期の労使交渉で決定された地域の民間労働者の賃金相場は、公共サービス労働者の賃金に大きな影響を与えることから、県本部、地域組織、関係単組の共同の取り組みを進め、地場中小民間労働者の賃金引き上げ、大手企業との格差是正、労働諸条件改善をめざす。

政府は、アベノミクスが中小企業を苦境に追い込んでいる現状を踏まえ、12月16日の政労使会議において、「高収益の企業は、下請け企業に支払う価格についても配慮を求めたい」と申し出た。しかし、中小企業経営団体からは、「大手企業が(実際に配慮)してくるのかは別問題」とされるなど、アベノミクスが「経済の好循環」を生みだしているとはいえない。

いずれにしても、賃金や労働条件等の処遇改善は、政府が介入することではなく、あくまでも労使によって決められていくものである。使用者側の「支払い能力論」や「業績の還元は一時金で」との流れに飲み込まれることなく、賃金は労働力の再生産費であり、

「企業業績に対する配分ではない」との認識に立って、しっかりと賃上げを要求し、粘り強い交渉、納得のできる妥結をはかるために組織が「丸」となっていく。春闘をたたかていく。

【全国一般賃金要求基準】

①賃金カーブ維持分4、500円②生活維持・向上(3%)以上7200円以上③格差是正配分分み是正分1800円以上④パート労働者の時給引き上げ50円以上。

【公共民間労組統一基準】

春闘学習会(3月7日)に結集し、全単組で要求書提出を行う。職場内最低賃金(月額15万1800円以上、日額7590円以上、時間給980円以上)を協約化する。

【自治体準拠単組】

公務における「給与制度の総合的見直し」の影響を受ける形の賃金引き下げ阻止「介護関係単組」

【非正規パート職員】

正社員との均等均衡措置として37円/h+2%(物価上昇+格差是正)の実施。

- 2015春闘の
- ①要求提出 2月12日も遅くとも3月5日ポケット
 - ③集中取り 3月16日
 - ④全国統一 3月20日
- 2015春闘の3
- ①賃金水準
 - ②地方財政
 - ③格差是正を確立
- 2015春闘「3
- (1)公務・学生 ①実質極め、積極ことあたって合意を前
 - ②民間労働組合の安定と処
 - ③非正規処遇改善

当面の日程

- 5日 県本部春闘地域宣伝行動（テッシュ配布行動）
全労済県支部単組共済担当役員学習会（全労済）
7日 連合兵庫官公部門決起集会・県本部2015春闘総決起集会（神戸・東遊園地）
県青年女性団結集会（県民会館）

自治ひょうこ



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL 078-392-0820 FAX 078-392-0820
http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail: jhyogo@jichiro-hyogo.jp

1448号

2015. 3. 1

月2回（1日、15日）発行 定価10円
購読料は組合費に含まれる。

自治労兵庫県本部
書記長／尾西亮太郎・編集人／宮本誠之

「見直し」交渉強化、春闘方針

明石 公災認定支援を確認

県本部第197回中央委

県本部は2月10日、神戸市内で第197回中央委員会を開き、「14現業公企闘争中間総括」「15春闘方針及び当面の闘争方針」など、6本の議案を提起・承認された。明石の環境局職員が阪神大震災時の業務が原因で中皮腫を発症したとする公務災害認定闘争では、遺族から「公務外とした基金支部の認定は納得できない」との訴えがあり、県本部として運動を支えることを確認した。

開会あいさつで森蔭守委
員長は、「総合的見直し」
の産別運動への攻撃。生活
は、どこで働いても同水準
の賃金を求めている私たち
の産別運動への攻撃。生活
は、どこで働いても同水準
の賃金を求めている私たち
の産別運動への攻撃。生活
は、どこで働いても同水準
の賃金を求めている私たち



春闘方針を提起する尾西書記長

合理化セツトで紛糾

「見直し」
第2波

県職労 人員交渉 技術継承の執行体制確認

県職労の人員・職場要求
闘争は、12月から各職能協
で要求・交渉を積み上げ、
1月14日に第1回目の基本
（本部）交渉を実施、30日
制を構築すると確認した。

「公務上の訴訟負担の軽減」
では、訴訟等支援チームを
設置して対応するとし、具
体的には弁護士との紹介、訴
訟遂行に係る助言、裁判資

料作成の支援などを行うと
した。この他にも、各庁舎
の整備や非正規職員の処遇
改善でも前進回答が示さ
れ交渉に区切りをつけた。

「見直し」で6日行動配置
県本部は2月6日、給与
制度の総合的見直しの第2
波統一行動を配置、単組に
よっては、その後も断続的
に交渉を継続した。

阪淡ブロックでは、淡路
3市、猪名川が人勧どおり
で妥結。伊丹は昇給延伸を
復元させる一方、国を上回
る引き下げとなった。

播磨では、加古川が現給
保障の取り扱いで合意にい
たらず、高砂は給与改定と
地域手当引き上げを切り離
そうとする当局の姿勢を正
した。

ただし、調整額の見直し
の履行を条件とした。

要求書のつくり方 交渉のノウハウ学ぶ

青年女性15春闘討論集会

青年部・女性部は2月7
日、神戸で15春闘討論集会
を開催し、18単組31人の参
加があった。昨年に引き続
き模擬交渉を行い、要求書

のつくり方や交渉のノウハ
ウを学んだ。
男性2グループと女性1
グループで要求書づくり
に向けた分散会を実施。男性
グループはあらかじめ設定
された課題「適正な人員の
確保」「人事評価制度の給
与反映」に基づき、実態を
出し合ったり、どのように



グループで模擬交渉の準備

交渉を進めるか討論し
た。女性グループは実
態討論から要求内容を
絞り込み要求書にまと
めた。
その後、青年・女性
部3役が当局役となり
交渉を実施した。当局
側が財政難を理由に人
員配置の要求に応じられ
ないことを明らかにし、
財政難を
つくり出した責任を追及す
るなど、当局を追い詰める
場面も見られた。一方、実
態に基づかないこと、要求
に自分の本音が盛り込まれ
ないと当局から簡単に押し
込まれることも明らかにし
、改めて実態に基づく討
論要求が重要であること
が分かった。

藤原潤子女性部長がまと
めを行い、藤原敏也青年部
長の団結ガンバローで終了
した。

4級50歳、25年勤続 調整額3万2500円

退手組合交渉

2月13日退職手当調整額
の改定等について、県本部
退職手当共闘会議は退職手
当組合（19市12町）と交渉
を行った（2月23日退職手
当組合協議会提案）。
今回の提案は調整額の増
額改定であること、第8号
区分（現行1万6700円）
の勤続要件期間（24年以下
無支給）が緩和されること
などプラス要因であること
から提案とおり合意とした。
ただし、調整額の見直し
の履行を条件とした。

であることに関連し、06年
3月27日付確認書の以下の
履行を条件に合意した。第
6号区分（現行2万5000
円）において、国公基準
（5級）より上乗せ（50歳
かつ勤続25年を条件として
国公4級在職者を対象）で
労使合意しているにも関わ
らず、国公とおりとして構
成市町が受け止めている事
例（確認書は参考）が判明
したことから再度の確認書
はならない。

いまいち座

助けて!!

大西英剛（兵庫県職労）

15春闘討論集会 分科会報告 ①

「改正地公法の取り組み」
 昨年の地公法改正に伴い、評価制度が義務付けされたことから、それらに対する取り組み方針や単組の取り組みを交流することを目的に討論を深めた。
 はじめに座長の尾西亮太郎書記長が「16年4月に向け各単組で評価制度の正式導入や、級別定数の公表に関し取り組みが重要な時期をむかえる。問題点を把握し、交渉を強化しよう」と課題を説明。その後、自治労本部の森本正宏労働条件局長から改正地公法に関し、単組での取り組みポイントの説明を受けた。
 当局から人事評価制度

人事評価の課題議論

熱心に講演を聞く参加者



能力で賃金決めていいのか 人事評価を目前に控え学習

県本部は15春闘討論集会を2月11日、共済会館で開催し33単組90人が参加した。自治体職場への人事評価制度導入が目前と迫る中、労働問題研究会の津和崇代表を講師に、「成果主義を根拠から問う」をテーマに提起を受けた。また4つの分科会も行った。開会にあたって森蔭守委

15春闘
討論集会

課題別に分科会も実施

労組が賃金に関与を

員長は、「安倍首相のトリクルダウンではなく、生活から賃金を求めていかなければならない」と春闘の意義を強調した。
 「まずは全体像をつかむことが大切」と切り出した津和さんは、先進国の経済は成熟段階に入っており、高成長は不可能。低成長時代に入っている、と述べた。

証拠リスト開示 再審へ大きな一歩 狭山第3次請求

狭山事件は再審での証拠開示の重要性から、弁護士は証拠物の一覧表の開示を求めた。
 東京高等検察庁（高検）は1月22日、高検にある279点の証拠物の名前と数量を記載した一覧表を開示した。これにより証拠物の名前がわかるが、内容や経緯が不明のものもあり、弁護士は23日の東京高裁高

「公務員賃金の確立に向けて」「見直し」の取り組み交流

19人が参加し、15年4月から実施される「給与制度の総合の見直し」による、賃金水準引き上げに対して議論を行った。15春闘の動向も踏まえながら、15春闘期までを闘争期間とした取り組みを進めようというディスカッションを通して確認した。
 この確定期において、闘争サイクルの確立のために交渉参加者や書面協定ができていくかどうかの課題を共有し7つ座長の服部圭司副委員長より助言を受けた。各単組の交渉過程の中で、県職の妥結状況や周辺自治体の状況が影響する傾向がみられ、但丹ブロックで

組織内議員 の紹介 ⑤

明石市議員

永井俊作さん



組合役員時代はどんな活動を？
 組合役員歴は約20年。明石市職の書記長や委員長、ヘルパーや臨時調理員の労組結成、正規職員化等に取り組んだ。
 議員活動の柱は？
 人員削減と民間委託の「行革」に反対し、福祉・教育・医療の拡充と、地方分権市民自治の確立を強く追求してきた。
 安倍政権の評価は？
 トップダウンの手法で多国籍企業と富裕層優遇政策で、非正規労働者が増え、雇用不安と賃金下落が拡大、個人消費が低迷し、先行き不安が増大している。今後の抱負は？
 公契約条例を制定し、同一労働同一賃金をめざす。自治体への権限・財源を移転させる地方分権をめざす。情報共有化や市民参画、住民投票条例の制定で市民主権をめざす。

「シンプルバック」が登場

全労済自治労共済は、臨時・非常勤等職連携シナジー「シンプルバック」を制度化した。15年4月から取り組みを開始する。県本部は、臨時・非常勤等組合員福利厚生制度の一環として推進を行う。ぜひとも各単組での取り組みを。

共済 非正規の福利厚生に

基本補償(標準型) + 特約・割引 = あんしん

じちろう マイカー共済

カーライフを応援する、頼れる補償

特約をプラスして、さらに広がる安心！
家計にうれしい割引制度で、掛金がおトクに！

詳しくは組合までお問い合わせください
自治労共済本部
全日本自治労共済連合会

当面の日程

- 21日 県本部病院集會（姫路市民會館）
 23日 県本部公營競技評2015春開學習會（尼崎）
 30日 2015年度第7回執行委員會（県本部）
 4日 2015障害者春開（県民會館）

自治ひろこ



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL:078-392-0820 FAX:078-392-0920
 http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail:jhyogo@jichiro-hyogo.jp

1449号

2015. 3. 15

月2回（1日、15日）発行 定価10円
 購読料は組合費に含まれる。

自治労兵庫県本部
 書記長／尾西亮太郎 編集人／宮本誠之



政治活動の大切さを説明する西岡書記次長

播磨ブロック神崎郡連が、統一自治体選挙を前に、役員等を対象に政治学

神崎郡連学習会

政治活動禁止は誤り 地公法の制限は地位利用

政治活動を制限する条例を制定したことで、マスコミなどでは「公務員は選挙運動が禁止」と誤った報道を行ったりしている。学習会の講師をつとめた西岡裕県本部書記次長は、「地公法が制限しているのは、地位利用などごく一部の活動政策要求実現のため、推薦候補の勝利に向けた労組活動は原則自由」とし、上

野英一候補の必勝に向けて全力をあげようと訴えた。また、「告示後に地公法で制限を受けるのは、あくまで勤務先の自治体での選挙運動であり、友人や知人に働きかけることまで制限していない。工夫すればできることは多くある」と説明した。

私たち公務員の組合員は、賃金や労働条件など、多くのことが政治の場で決着すること。だからこそ政治に無関心であっては、無関係ではない。西岡さんは「職場生活改善のために推薦候補を勝利させよう」と訴えた。

手引き上げ、合理化は継続で妥結した。

いまいち座
 政治のカタチ
 梅ヶ江 政治のカタチ
 おやすみ漫

野英一候補の必勝に向けて全力をあげようと訴えた。また、「告示後に地公法で制限を受けるのは、あくまで勤務先の自治体での選挙運動であり、友人や知人に働きかけることまで制限していない。工夫すればできることは多くある」と説明した。

私たち公務員の組合員は、賃金や労働条件など、多くのことが政治の場で決着すること。だからこそ政治に無関心であっては、無関係ではない。西岡さんは「職場生活改善のために推薦候補を勝利させよう」と訴えた。

手引き上げ、合理化は継続で妥結した。

手引き上げ、合理化は継続で妥結した。

私たちの声を届けよう

統一自治体選 組織内候補の勝利めざす



黒田一美さん

兵庫県議会・垂水



上野ひでかずさん

兵庫県議会・神崎



伊藤めぐみさん

神戸市議会



永井俊作さん

明石市議会



山口みさえさん

芦屋市議会



梶川みさおさん

宝塚市議会

今年は統一自治体選挙。4月12日には前半戦（兵庫県議会、神戸市議会、26日には後半戦が実施される。県本部は6人の組織内候補を確認し、勝利に向け全力をあげている。組織内、推薦候補の詳細はネットワーク情報に掲載

不当な圧力に抗する 大阪の取り組みに学ぶ

現業闘争交流会

県本部現業評議会は2月20、21日、いこの村はりまにおいて現業闘争2015交流会を開催した。長谷川現評議長は、「現業職場は、市民に直結しており安心安全な市民サービスを提供するために直営堅持は守っていかたい。新規採用についても、粘り強く交渉を続けてもらいたい」とあいさつ。



あいさつを行う長谷川さん

記念講演では、大阪府本部西川現業対策部長より、「大阪市の状況と労働組合敵視攻撃に対する取り組み」として、労働組合への不当な圧力に対する取り組みを学んだ。

続いて、吉田事務局長よ

総合的見直し 粘り強く交渉

2・6統一行動以降も、「総合的見直し」交渉は継続。阪淡ブロックでは、三田は積み上げてきた賃金表と地域手当引き上げ、猪名川は現業の号給継ぎ足しと地域手当引き上げ、淡路広域水労は合理化を継続、宝塚は平均△2・6%地域手当引き上げ、合理化は継続で妥結した。

手引き上げ、合理化は継続で妥結した。

	2015年	2014年
全国	74.44%	73.94%
兵庫	74.63%	71.46%

自治労は2月26日の拡大闘争委員会、スト批准投票の結果が74.44%であり、ストライキ体制と闘争指令権の確立を宣言した。兵庫の批准率は74.63%と昨年を3.17ポイント上回った。攻撃が厳しくなる中、自治労に団結したかお

県本部推せん候補（県内）

名前	議会名・選挙区
前田 朋己	兵庫県議会 東灘区
石井健一郎	兵庫県議会 灘区
小池ひろのり	兵庫県議会 中央区
向山 好一	兵庫県議会 北区
石井 秀武	兵庫県議会 西区
山本 千恵	兵庫県議会 伊丹市
越田謙治郎	兵庫県議会 川西市猪名川町
奥野 尚美	兵庫県議会 西宮市
池田 啓子	兵庫県議会 三田市
岸口 実	兵庫県議会 明石市
迎山 志保	兵庫県議会 加古川
団 秀樹	神戸市議会 東灘区
永江 一之	神戸市議会 灘区
平木 博美	神戸市議会 中央区
池田林太郎	神戸市議会 北区
崎元 祐治	神戸市議会 須磨区
藤原 武光	神戸市議会 垂水区
川内 清尚	神戸市議会 垂水区
岩田 嘉晃	神戸市議会 西区
※重点候補	
西村 政明	伊丹市議会
川上 八郎	伊丹市議会
岩下 彰	西宮市議会
石堂 大輔	姫路市議会
古田ひろあき	三木市議会

しこう

春先になると、花粉症で鼻がきかなくなる。思えば、いろいろ便利になって街や生活の中から「におい」が消えていつているような気がする。駅のトイレは、便器は自動水洗になり、手洗いはセンサーで水が出てくる。エアー乾燥してくれるし、床もキレイになり、においもほとんどない。便所という言葉も似合わない。ウォシュレットに驚いていた祖母は、湿布薬と線香、タン

2015春闘 分科会報告 ②

増え続ける臨時・非常勤職員等(以下、非正規)の処遇改善と組織化について議論した。各自治体で非正規が増大し、正規職員の人員確保と並行して非正規の処遇改善、雇用確保の対策が求められている。そんな報告では豊岡病院労組から臨

職評議会の結成に至る経緯から、14年の調理師の大幅給与改善獲得、15年から嘱託介護員給料表の11年以上の新設の報告があり、明石臨職ユニオからは、民間委託による保育所の臨時調理員雇用止め阻止の取り組みが報告された。会場からは篠山市臨職評議会の65歳までの雇用延



組織拡大には未加入者へのアプローチに力を入れた。加東市臨職労からアンケートを実施し、集約報告をきっかけに加入を呼びかけた事例報告があった。また、組合で勝ち取ったことは宣伝し、みんなに知ってもらおう。こつこつと諦めないこと、自治労共済に入られる説明をするなどの意見もあった。



12チームが熱戦を繰り広げた

決勝は、連覇をめざす神戸市職労と2年ぶりの優勝をめざす姫路市職との戦いになり、神戸市職労が接戦を勝ち抜き連覇した。第3位六栗市職労、第4位神戸市従となった。

臨職雇用、処遇改善・組織化を議論

長や公共ユニオンのパワハラ問題などが報告された。



井戸知事へ春闘要求書を渡す森薩委員長(左)連合兵庫春闘総決起集会

井戸知事へ春闘要求書を渡す森薩委員長(左)連合兵庫春闘総決起集会

連合ベアにこだわる

連合兵庫は、3月7日神戸東遊園地において、春季生活闘争政策制度要求実現総決起集会を開催した。集会では、「全ての組合

が月例賃金の引き上げにこだわり、底上げ底支え、格差是正を成し遂げ、デフレからの脱却と経済の好循環の実現にこだわる」決意を確めた。「統一地方選挙勝利に向けたたいくばく」集会アピールも採択し、デモ行進を行い気勢をあげた。

本集会に先立って、官公部門総決起集会も開催され、公共サービス基本条例・公契約条例の制定をめざし取り組む決意を確認した。

神戸市職労が連覇 準優勝は姫路市職

第10回県本部卓球大会

第10回県本部卓球大会は、2月28日、南あわじ市三原健康広場で南あわじ市職労が

の協力のもと開催した。今大会には、県職労、神戸市従、洲本市職労、淡路市職労、姫路市職、六栗市職労、加西市職、豊岡市職、篠山市職、地元南あわじ市職労、前年度優勝神戸市職労、前年度準優勝朝来市職労の12チームが熱戦を繰り広げた。

大会は、4ブロックで予選リーグを行い、予選を勝ち抜いた神戸市職労、六栗市職労、姫路市職、神戸市従により決勝トーナメントが行われた。

決勝は、連覇をめざす神戸市職労と2年ぶりの優勝をめざす姫路市職との戦いになり、神戸市職労が接戦を勝ち抜き連覇した。第3位六栗市職労、第4位神戸市従となった。

15春闘 井戸知事へ申し入れ

交付税使った介入排除 自律的労使関係、地方創生

県本部は3月6日、井戸兵庫県知事に対し春闘期の申し入れを行った。

国は配分の見直しに過ぎないが、地方では給与水準の引き下げに利用されている。特に交付税を背景にした国からの圧力は、地方へ

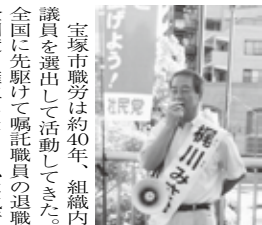
の介入であり排除するよう申し入れた。

知事は、「人事委員会のうかによる」と発言した。県本部からは、自律的労使関係制度の構築や非正規職員の処遇改善、地方創生では労働組合等関係者の意見を聞くことを知事に要望した。

宝塚市議員 元職 梶川 みさお さん

宝塚市職労は約40年、組織内議員を選出して活動してきた。全国に先駆けて嘱託職員の退職金制度を確立したとき私は執行委員だったが、組織内議員の大切さを実感した。

私が委員長の時、古谷議員が退任、後継者の決意をしたのも単組での経験があったから。



07年に獲得した議席だったが、11年に失ってしまった。今回の選挙では何としても議席を取り戻したい。前回の反省を踏まえ、地域活動にも積極的に関わってきた。朝から晩までダンブが出入りする資材置き場周辺の住環境改善を求め、署名運動を取り組み、確約書をかわしたりもした。前回と異なり、組合だけでなく、自治会など地域の方も応援してくれた。

今日の政治情勢にも危機感がある。平和憲法を守る運動の代表として、政治の場で奮闘したい。

基本補償(標準型) + 特約・割引 = あんしん

特約をプラスして、さらに広がる安心!

家計にうれしい割引制度で、掛金がおトクに!

じちろう マイカー共済

カーライフを応援する、頼れる補償

詳しくは組合までお問い合わせください

自治労共済本部

当面の日程

- 4日 障害者春闘2015（県民会館）
12日 県会・神戸市会選投票日
26日 各市議選投票日
29日 第86回兵庫県メーデー（大倉山公園野球場）
3日 憲法68年 5.3兵庫憲法集会（神戸勤労会館）

自治ひろこ



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL 078-392-0820 FAX 078-392-0920
http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail: jhyogo@jichiro-hyogo.jp

1450号

2015. 4. 1

月2回（1日、15日）発行 定価10円
購読料は組合費に含まれる。

自治労兵庫県本部
書記長／尾西亮太郎／編集人／宮本誠之

県交渉に挑む県本部メンバー① 中央行動で人事院交渉を支援



県本部
振興課交渉

拙速な人事評価導入助言するな 「組合・職員への周知と理解は重要」

民間先行
組合回答

定昇込みで
7497円、2.43%

連合 中小、非正規・未組織に広げる

2015春闘

県本部は3月18日、県市町振興課と交渉。公務員連絡会は中央交渉で組合の意見を聞く姿勢を確認。人勤期に向け態勢を継続強化していく。先行組合は平均7497円、2.43%（昨年比1006円、0.27%増）の回答。連合は中小、非正規・未組織に確実に広げていくことを強める。

県本部は3月18日、県市町振興課と交渉。公務員連絡会は中央交渉で組合の意見を聞く姿勢を確認。人勤期に向け態勢を継続強化していく。先行組合は平均7497円、2.43%（昨年比1006円、0.27%増）の回答。連合は中小、非正規・未組織に確実に広げていくことを強める。

県本部は、今年度の大きな課題である「給与制度の総合的見直し」については、3団体が制度導入を見送っており、労使の自主交渉を尊重し安易に制度導入について助言しないよう求めた。市町振興課は、まだ結果を正確に把握しておらず、

国、県、地域の状況を踏まえて対応されるものと考え、また、地域手当について一部自治体で国と異なる不適切な運用がなされていることについては、正すよう申し入れた。

地公法改正による人事評価制度について、管理運営事項にこだわっているのは、導入は難しいとの指摘に導

人事院 意見聞く姿勢を確認

大臣交渉

公務員連絡会は賃上げ、超勤縮減、定年延長、臨職の処遇改善などを求めて中央行動交渉を重ね、3月24日に一宮人事院総裁、有村国家公務員制度担当大臣と春闘最終交渉を行った。交渉で人事院総裁は①賃金等は、情勢適応の原則に基づき、必要な勧告を行う②より実効性のある超勤縮減を検討する③臨勤給与の適正かつ円滑な運用に取

なぜ死ななければならなかったのか

明石 鳥谷さん支える会結成

3月16日、明石市において、鳥谷さんの公務災害認定闘争を支える会設立総会が開催された。開会にあたり、大岡久典明石市労連議長＝写真は、「中皮腫発症の



原因は公務にあると確信している。認定闘争の結果を出し、遺族のもとへ必要な補償を届けるまでやりきる」と決意を述べた。続いて経過報告、会則と世話人体制の提案があり、確認された。

遺族である鳥谷さんは、「夫がなぜ中皮腫になったのか。なぜ死ななければならなかったのか、夫の代わりに見極めたいと思う。これまで以上に協力をお願いしたい」と訴えた。

今年には私たちの老後にとって重要なことが起きる。それは年金制度が大きく変わる。若い方たちには「年金」はまだ実感がないと思うが、私もあまり関心が無かった。しかし、アラフィフともなると意識しはじめてるを得ない。今年の10月から厚生年金と共済年金が統合され、職域部分が廃止される。その分「年金払い退職給付」が創設されるのでそんなに変わらないという。そんな中、その反面ますます公務員パッシングが強まる可能性がある。兵庫県内の75歳以上は12.3%で、65歳以上になると26.3%だが、年々約5万人増加しており、年金支給年齢が引き上がるか、支給額が引き下がるか、そうなる年金も今と同じというわけに自分では見えない。4階建て部分を自分で若いうから確保しておいたほうがよかったが、今からでもお小遣いの一部をそっちにまわそうか。

交流 職場訪問で団結の重要性学ぶ

各評議会が春闘学習

15春闘の取り組みを強化しようと、各評議会が春闘学習と交流会が行われた。青年部・女性部は3月7日、第38回団結集会を実施。全港湾山陽バス分会の仲間から、合理化で進む職場環境破壊と、それに抗するた

ネットワーク情報の案内 衛生医療評の対県交渉、病院集会所掲載しています。県内の75歳以上は12.3%で、65歳以上になると26.3%だが、年々約5万人増加しており、年金支給年齢が引き上がるか、支給額が引き下がるか、そうなる年金も今と同じというわけに自分では見えない。4階建て部分を自分で若いうから確保しておいたほうがよかったが、今からでもお小遣いの一部をそっちにまわそうか。

公務員連絡会とは誠意を持った話し合いによる一層の意思疎通に努めていく、と回答した。公務員連絡会は、「回答は、課題認識を共有し、組合の意見を聞く姿勢を確認したもの、要求に明確に答えていない。しかし公務をめぐって厳しい情勢の中で、春の段階における交渉の到達点と受け止め、人勤期、確定期に向け闘争

態勢を継続強化していく」との声明を確認した。

いまいち座

この世界の常識？



吉田ノボ

しこう

今年には私たちの老後にとって重要なことが起きる。それは年金制度が大きく変わる。若い方たちには「年金」はまだ実感がないと思うが、私もあまり関心が無かった。しかし、アラフィフともなると意識しはじめてるを得ない。今年の10月から厚生年金と共済年金が統合され、職域部分が廃止される。その分「年金払い退職給付」が創設されるのでそんなに変わらないという。そんな中、その反面ますます公務員パッシングが強まる可能性がある。兵庫

6 カンボジア寺子屋を訪問



支援した文具で勉強する子どもたち

県本部では60周年記念事業として、自治労がつくったNGOエフアジヤパンを通じてカンボジアの寺子屋に文房具を今年から3年かけて支援している。1回目の文房具配布を行ったことを機に、3月9日に尾西亮太郎書記長と藤原敏也青年部長が現地を訪問した。前日夜、空港近くのホテルに到着。翌日3時間かけて現地入りした。2人の宿泊した市街地からは2000

支援した文具で勉強 子どもたちの教育環境充実を

場所によっては壁もない決していいとはいえない学習環境の中でも、みんな支援した文房具を利用して、先生の板書を書き写すなどして一生懸命勉強していた。県本部の2人があいつつすると子どもたちは元気にこたえ、歓迎の歌を披露した。すぐに打ち解けることができ、短時間ではあったが楽しい時間を過ごすことができた。同行したエフアジヤパンの現地担当も「多くの人に現状を見てもらいたい」とさらなる支援を訴えておられた。

2015春闘討論会 分科会報告 ③

町職単組の運動強化を主眼において分科会を実施し、9単組の代表者が出席し議論した。分科会の冒頭、町職連協議長・事務局局長を歴任した森藤守郎本部委員長より、これまでの町村会統一交渉に至る町職連協の歩みについて説明を受けた。町村会統一交渉は1961年にはじまり、全国でも唯一だった「平成の大合併」により45年の歴史を終焉した。歴史がある。



町村会交渉教訓に 運動の課題を交流

分科会では、統一交渉再開に向けて、まずは現状把握をするため、各単組の交渉状況や取り組み課題を交流した。単組独自でアンケートやオルグを通じて独自要求を作成し、交渉実施をしている単組が多いことが改めて確認できた。今後、町職全単組が一体的な取り組みを進めるためには、要点を絞った統一要求の作成、各単組の交渉状況の共有など全町職単組の結束により具体的な前進が勝れるよう取り組みの強化が必要であると確認した。

おわり

4月12日前半戦、26日後半戦



黒田一美さん

兵庫県議会・垂水



上野ひでかずさん

兵庫県議会・神崎



伊藤めぐみさん

神戸市議会（北区）



永井俊作さん

明石市議会



山口みさえさん

芦屋市議会



梶川みさおさん

宝塚市議会

統一自治体選挙で県本部は6人の組織内候補の勝利をめざしている。厳しい政治情勢だからこそ、私たちの代表を何としても届けなければならない。

統一自治体選挙で 私たちの声を届けよう

兵庫県内の推せん候補

名前	議会名・選挙区	名前	議会名・選挙区
山向 好一	兵庫県議会 北区	池田 林太郎	神戸市議会 北区
石井 秀武	兵庫県議会 西区	崎元 祐治	神戸市議会 須磨区
山本 千恵	兵庫県議会 伊丹市	藤原 武光	神戸市議会 垂水区
越田 謙治郎	兵庫県議会 川西市猪名川町	川内 清尚	神戸市議会 垂水区
奥野 尚美	兵庫県議会 西宮市	岩田 嘉晃	神戸市議会 西区
池田 啓子	兵庫県議会 三田市	※重点候補 西村 政明	伊丹市議会
岸口 実	兵庫県議会 明石市	川上 八郎	伊丹市議会
迎山 志保	兵庫県議会 加古川	岩下 彰	西宮市議会
団 秀樹	神戸市議会 東灘区	石堂 大輔	姫路市議会
永江 一之	神戸市議会 灘区	古田ひろあき	三木市議会
平本 博美	神戸市議会 中央区		

大阪府内各種選挙の推せん候補

名前	議会名・選挙区	名前	議会名・選挙区
森 みどり	大阪府議会	茨木市	
吉田やすぞう	大阪府議会	高槻市・三島郡島本町	
※組織内候補 前田 佳樹	大阪府議会	箕面・豊能郡	
白岩 正三	大阪府議会	豊中市	
濱田 剛史	高槻市長		
※組織内候補 中浜みのる	高槻市議会		
木村 裕	吹田市議会		
※組織内候補 中野 修	豊中市議会		
※組織内候補 酒井 弘行	豊中市議会		

自治労兵庫支部管内の自治労共済生協の公務員賠償責任保険制度

地方公務員の訴訟リスクは、ますます高まっています。

◆保険料・補償内容（支払限度額）

項目	タイプS(1年)	タイプA(1年)	タイプB(5,000円)	タイプC(3,000円)
年費保険料	7,440円	6,240円	5,040円	3,840円
法律上の損害賠償金	3億円	1億円	5,000万円	3,000万円
訴訟対応費用	500万円			
初賠対応費用	500万円			

お問い合わせ先
(取扱代理店) 株式会社自治労サービス 〒102-0085 東京都千代田区六本木2-15 自治労第二会館 TEL: 03-5226-3424
(引受保険会社) 東京海上日動火災保険株式会社 (担当課) 広域法人課法人課二課 〒102-8014 東京都千代田区三番町6-4 TEL: 03-3515-4151

2013年度制度改定のお知らせ (公務員賠償責任保険)

●補償額の拡大(新しい支払上限) (追加!!)
①住民賠償請求による賠償請求(住民賠償請求の補償)
②地方自治法243条の2第(1)項による賠償請求の補償
③国家賠償法2条2項による賠償請求(国家賠償請求の補償)
④公務員賠償請求による賠償請求(公務員賠償請求の補償)
⑤公務員賠償請求による賠償請求(公務員賠償請求の補償)
⑥公務員賠償請求による賠償請求(公務員賠償請求の補償)

●加入対象者
加入対象者は自治労共済生協の会員かつ地方公共団体または特定地方独立行政法人(公務員型)に所属する職員(特別職、教育、警察職に該当しない)となります。
※知事・副知事・市長・副市長・議員(市議会)以外の特別職は取扱代理店または引受保険会社までお問い合わせください。

●保険期間
2013年10月1日午後4時～
2014年10月1日午後4時まで

●加入受付期間
2013年9月13日(金)

●お問い合わせ先
自治労共済生協の事務局 TEL: 0120-786-756
受付時間 9時～17時
2013年9月13日 15時00分まで

当面の日程

26日 統一自治体選後半戦投票日
 3日 憲法68年 5.3兵庫憲法集会（神戸市労働会館）
 8～9日 県本部書記会議研修会（豊岡ブルーリッジホテル）
 9～10日 県本部青年女性反合理化交流集会（新たんば荘）

自治ひょうこ



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL 078-392-0820 FAX 078-392-0920
 http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail: jhyogo@jichiro-hyogo.jp

1451号

2015. 4. 15

月2回（1日、15日）発行 定価10円
 購読料は組合費に含まれる。

自治労兵庫県本部
 書記長／尾西亮太郎 編集人／宮本誠之



永井俊作さん
 明石市議会選



山口みさえさん
 芦屋市議会選



梶川みさおさん
 宝塚市議会選

後半戦は4月26日投開票



花束を抱えて喜ぶ黒田さん。支援者と当選を祝う上野さん（写真右）

12日投開票の統一自治体選前半戦、県本部組織内3候補は県会の黒田一美、上野ひでかずは当選を果たしたが、神戸市会議員の伊藤めぐみは次点で惜敗した。続く26日の後半戦、山口みさえ（芦屋市会）、梶川みさお（宝塚市会）、永井俊作（明石市会）の組織内3候補と推せん候補に全力を。私たちの声を届けるために。公共サービスの維持、拡充と地方自治を守り、安倍政権の暴走を食い止め、平和な社会を実現するために。前半戦では県本部組織内3候補をはじめ推薦候補は健闘したが厳しい結果となった。組織内3候補は、県会の

統一自治体選・前半戦

26日投票 後半戦 山口、梶川、永井の必勝を

県会黒田、上野が当選

黒田一美（垂水区）は、5党と元職の6人立候補の混戦、1万5412票を獲得して5期目の当選。

県本部組織内結果	
当	県会（垂水区）
当	黒田一美 15,412票
当	県会（神崎郡）
次	上野英一 12,212票
	神戸市会（北区）
	伊藤めぐみ 3,884票

上野ひでかず（神崎郡）は、1万2212票を獲得し1人区で自民党との対決を制して3選を果たした。神戸市会では伊藤めぐみ

欠員、超勤の職場討議を

人員確保 男女平等 6月5日統一行動日

県本部は、2015年人員確保男女平等等差別闘争について、6月5日に統一行動（1時間ストライキ）を配置してたたかいて進め。また、夏季一時金闘争

働きやすい職場環境を

2015反行革・組織集会所を加西で開催

とき 5月22日（金）～23日（土）
 ところ いこいの村はりま

【2015反行革・組織集会所の日程】
 1日目
 講演 自治労本部 川本書記長
 全労済自治労共済本部からの提起
 基調提起
 分散会
 2日目
 分科会
 A) 単組強化の課題
 B) 組織拡大にむけた課題
 C) 反行革・人員確保
 D) 共済推進活動

兵庫県内の推せん候補

名前	議会名・選挙区
※重点候補 西村 政明	伊丹市議会
川上 八郎	伊丹市議会
岩下 彰	西宮市議会
石堂 大輔	姫路市議会
古田 ひろあき	三木市議会

大阪府内の推せん候補

濱田 剛史	高槻市長
※組織内候補 中浜 みのる	高槻市議会
木村 裕	吹田市議会
※組織内候補 中野 修	豊中市議会
※組織内候補 酒井 弘行	豊中市議会



5月10日告示、17日投開票で行われる加西市市長選挙で県本部は、2期目をめざす現職組織内の西村和乎市長を推せんし、当選に向けて取り組みを進めている。

西村市長と加西の未来をつくりあげよう

5月17日市長選挙

男女平等闘争

ワークライフバランスの

お詫びと訂正

「自治ひょうこ」1450号（4月1日付）の公務員賠償責任保険制度の広告について、旧制度を掲載しました。お詫びいたします。また、明石・鳥谷さん支える会結成は鳥谷さんの間違いでした。お詫びし訂正いたします。

しこう

桜前線の北上が、毎日放送されている。横目で見ながら、週末は花見に行こう、と思いつく季節。春の明るく汗ばむ日差しと、満開の桜だけが咲いている。色々な花が咲いている。そして駅や町中で見かけるスズメバチも初々しい新社会人。毎日仕事に追われる自分を見つめ自嘲気味になる。これから1日1日と仕事を覚えるのみ込み、こなす度にできる自信と引き換えに、その輝きがなくなるのだろうか。自信ができて

いまいち座

生物が見つかったって！
 働く場所あるかな

いまいち座

生物が見つかったって！
 働く場所あるかな

いまいち座

生物が見つかったって！
 働く場所あるかな

いまいち座

生物が見つかったって！
 働く場所あるかな

いまいち座

生物が見つかったって！
 働く場所あるかな

いまいち座

生物が見つかったって！
 働く場所あるかな

いまいち座

生物が見つかったって！
 働く場所あるかな

いまいち座

生物が見つかったって！
 働く場所あるかな

いまいち座

生物が見つかったって！
 働く場所あるかな



カンボジアのシムリアップは古代文明と日本の昭和初期の雰囲気と漂わせ活気にあふれた町でした。車で3時間ほど走ったタイとの国境地帯は電気も水道もない街が広がっており、その中に学校が建てられていました。壁も下駄箱もない(裸足の子どもも多数)教室で元気に勉強をしている子どもたちを見てみると逆にとっても元気なものでした。

カンボジアに行くのも不安になる世界情勢ではあるが、子どもたちの輝く目を見てみると救われます。このような子どもたちをどんどん増やすことができればいいですね。一方で今回視察した寺子屋には電気も水道もなく、そして、場所によっては壁もない高床式の住居の床下を使って授業をしていました。わずか200

カンボジアのシムリアップは古代文明と日本の昭和初期の雰囲気と漂わせ活気にあふれた町でした。車で3時間ほど走ったタイとの国境地帯は電気も水道もない街が広がっており、その中に学校が建てられていました。壁も下駄箱もない(裸足の子どもも多数)教室で元気に勉強をしている子どもたちを見てみると逆にとっても元気なものでした。



スマホの自撮機能で子どもたちと楽しんだ

支援の輪を広げたい

尾西亮太郎・書記長

教育とは楽しいもの

藤原敏也・青年部長



生徒たちと集合写真

今回初めての海外で、しかもカンボジアということ、今まで経験したことのないことはありましたが、着いたシムリアップの街はバイクの多さに驚きました。宿泊していたホテルはとて大きくきれいで、近くにはショッピングセンターやコンビニ等もあり、滞在中も不自由なく暮らしていました。わずか200

カンボジアのシムリアップは古代文明と日本の昭和初期の雰囲気と漂わせ活気にあふれた町でした。車で3時間ほど走ったタイとの国境地帯は電気も水道もない街が広がっており、その中に学校が建てられていました。壁も下駄箱もない(裸足の子どもも多数)教室で元気に勉強をしている子どもたちを見てみると逆にとっても元気なものでした。

カンボジアのシムリアップは古代文明と日本の昭和初期の雰囲気と漂わせ活気にあふれた町でした。車で3時間ほど走ったタイとの国境地帯は電気も水道もない街が広がっており、その中に学校が建てられていました。壁も下駄箱もない(裸足の子どもも多数)教室で元気に勉強をしている子どもたちを見てみると逆にとっても元気なものでした。

カンボジアのシムリアップは古代文明と日本の昭和初期の雰囲気と漂わせ活気にあふれた町でした。車で3時間ほど走ったタイとの国境地帯は電気も水道もない街が広がっており、その中に学校が建てられていました。壁も下駄箱もない(裸足の子どもも多数)教室で元気に勉強をしている子どもたちを見てみると逆にとっても元気なものでした。

就労支援の現状と課題学ぶ

障害者春闘2015



学習の後はデモを行った

4月4日神戸で「県下の障害者の雇用の現状・雇用における差別解消の課題」をテーマに「障害者春闘2015」が開催された。金政玉・明石市障害者施策担当課長より、明石市での1年の取り組みの紹介や、全国的な動き、障害者雇用促進法の改正における「差別禁止」の適用や「合理的配慮」などについて記

4月4日神戸で「県下の障害者の雇用の現状・雇用における差別解消の課題」をテーマに「障害者春闘2015」が開催された。金政玉・明石市障害者施策担当課長より、明石市での1年の取り組みの紹介や、全国的な動き、障害者雇用促進法の改正における「差別禁止」の適用や「合理的配慮」などについて記

4月4日神戸で「県下の障害者の雇用の現状・雇用における差別解消の課題」をテーマに「障害者春闘2015」が開催された。金政玉・明石市障害者施策担当課長より、明石市での1年の取り組みの紹介や、全国的な動き、障害者雇用促進法の改正における「差別禁止」の適用や「合理的配慮」などについて記



集会で職場実態を交流

先輩組合員から歓迎のメッセージ

自治労は、全国の自治体や公共サービスを担う団体で働く仲間の労働組合で、兵庫県本部は兵庫県内で働く仲間の組織です。今回はみなさんの少し先輩組合員から歓迎のメッセージを一言ずつお送りします。「組合って何?と思うかも知れないけど、参加してみれば楽しさは分かります。しんどいこともあるけどみんなやれば楽しくなります。一緒にやりましょう」(豊岡市職労Fさん)「若さがあればなんでもできるーやればわかるさー!」(神戸交通労組Iさん)

各ブロック交流会に参加を

各ブロックでは新入組合員対象の学習交流会を開催します。

阪神淡路ブロック

日時 6月13日(土) 13:30~14日(日) 12:00
場所 エトワール生石(洲本市内)

播磨ブロック

・6月にブロック内4カ所で地域別学習会を開催
・7月に1泊で交流会を開催

但馬丹波ブロック

日時 6月26日(金)~27日(土)(予定)
場所 未定

新入組合員のみなさんは所属ブロックの交流会に参加して、仲間をつくらせてほしいかがでしょうか。

「自分だけではできないことも、団結すれば何でもできる気がする。さあ、繋がろう。1人はみんなのために、みんなは1人のために」(洲本市職労Oさん)「1人ではダメでも仲間が集まれば何とかなることもあります。できないじやない。やらなければ。組合って自分を少しだけ強くしてくれるよ。みんなで頑張りましょう」(香美町職工さん)「人と接するときはいつも最初いいところから見てもいいよ。(バイスス)」私が以前、研修で出会った言葉です。新たな出会いに感謝して、お互いを思いやりながら、ともに働く仲間を大切に頑張りましょう」(豊岡市職労Kさん)「定時出勤定時退社、自分のために休みを取りたいとに取れる。健康で定年まで働き続けられる職場。権利を守っていきけるよう、一緒に頑張りましょう」(八鹿病院職組Mさん)

基本補償
(標準型)

+

特約・割引

=

あんしん
共済

特約をプラスして、さらに広がる安心!
家計にうれしい割引制度で、掛金がおトクに!

じちろう
マイカー共済
カーライフを応援する、頼れる補償

詳しくは組合までお問い合わせください
自治労共済本部
全日本自治労連労働者共済生活協同組合

当面の日程

- 22～23日 県本部反行革・組織集會
(いこいの村はりま)
- 28～29日 自治労第149回中央委員会(盛岡)
- 30日 人権教育ひょうご第18回総会(ラッセホール)

自治ひろこ



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL:078-392-0820 FAX:078-392-0920
http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail:jhyogo@jichiro-hyogo.jp

1452号

2015. 5. 15

月2回(1日、15日)発行 定価10円
購読料は組合費に含まれる。

自治労兵庫県本部
書記長/尾西亮太郎 編集人/宮本誠之

憲法の3原則取り戻そう 許すな壊憲国民投票

5・3兵庫憲法集會に450人

「憲法集會」が神戸で「戦後70年。今こそ9条・許すな壊憲国民投票」をテーマに450人の参加で開かれた。「70年前に戻そう」という権力に反対し、憲法の基本3原則(恒久平和、基本的人権の尊重、主権在民)を取り戻そう、事務局長の提起「憲法を守る、地域に訴える、1人ひとりが考えよ

う、戦争の動きに反対して「いこう」の後、屋良朝博、沖縄タイムズ元記者の講演を受けた。

屋良さんは、「沖縄の米軍基地は本土での反基地運動によりおられなくなつて、銃剣とブルドーザーで家を

米軍基地の現状から「抑止力にはならない」と強調する屋良さん

押し倒してつくった「沖縄米軍の主力は海兵隊(兵力の6割基地面積の75%)。海兵隊は沖縄でなくとも機能する、日本駐留の必要性はない、抑止力は虚構」と強調、辺野古基地建設反対、集団的自衛権反対の取り組み強化を訴えた。

続いて県弁護士会から「6・21大集會」の訴え、「生涯派遣、8時間労働制破壊の労働法制改悪は生存権の否定」「ヘイトスピーチを許さないため自分のこととして抗議行動「朝鮮学校への高校無償化適用を求める朝鮮高校生への思い」の報告を受け「集会アピール」を採択、終了後はデモ行進し「許すな壊憲国民投票」と訴えた。



振り返りを喜び、梶川さん、支援者から花束を受け取る永井さん



組織内候補の結果
梶川みさお・宝塚市議選 2219票 (17位・当選)
山口みさえ・芦屋市議選 995票 (22位・次点)
永井俊作・明石市議選 3484票 (11位・当選)

永井さんは、後援会活動を積極的に取り組むとともに、地域の労働組合や所属政党の支援で支持者を拡大、地域への浸透をはかる

2015年版 戦争をさせない全国署名



集団的自衛権、 戦争法案に反対!

1人5筆
第1次集約 5月15日

続いて県弁護士会から「6・21大集會」の訴え、「生涯派遣、8時間労働制破壊の労働法制改悪は生存権の否定」「ヘイトスピーチを許さないため自分のこととして抗議行動「朝鮮学校への高校無償化適用を求める朝鮮高校生への思い」の報告を受け「集会アピール」を採択、終了後はデモ行進し「許すな壊憲国民投票」と訴えた。

念を確認したい。(誠)

統一自治体選・後半戦

梶川振り返り、永井6選

山口は惜しくも次点に

4月26日投開票で実施された統一自治体選挙後半戦に、県本部は3人の組織内候補を擁立した。宝塚市議選の梶川みさおさんは、17位で当選、見事振り返りを果たした。明石市議選の永井俊作さんも6選を果たした。一方、芦屋市議選で5期目に挑戦した山口みさえさんは、次点に終わった。今回の統一自治体選挙に、県本部は6人の組織内候補を擁立したが2議席を失う厳しい結果となった。

梶川さんは、前回の悔しい結果をばねに、「暮らせる・育てる・働ける」をスローガンに、地元自治会や推せん労組員への支持拡大に努め勝利を手にした。宝塚も維新が増えたが、梶川さんの中川市政を支える市民生活を守る議会活動に期待する。

山口さんは、地域の非正規労働者や人権団体の支援を受け、福祉・教育や労働政策の充実を訴えたが、3月議会の定数削減の煽りを受け次点に終わった。

公契約条例を制定 西村加西市長の公約

加西市は3月議会で公契約条例を制定。9月以降に締結する公契約で、条例が適用される。西村和平市長の公約で、任期中の実現となった。

条例の目的では、「加西市が締結する請負契約に基づく業務及び市が指定管理業務にわたる公の施設の管理業務において、当該業務に従事する者の適正な労働条件等を確保し、もって労働者等の生活の安定を図り、公共工事及び公共サービスの質の向上に資するとともに、地域経済及び地域社会の活性化に寄与する」と明記され、労働報酬の下限などが示されている。

県本部は、市職や連合、兵庫土建などと連携をとり、公契約条例制定を求め取り組んでいた。兵庫では2例目で、ワーキングプア是正の1歩として期待される。

2015年度ナースアクション

とき 5月30日(土)
午後1時30分開会
ところ 私学会館
テーマ 地域医療と処遇改善

平和・人権・環境を考える集い

とき 6月6日(土)
午後1時30分開会
ところ 神戸市教育会館
講演 ヘイト・スピーチを許さない社会づくり

第32回保育を考えるつどい

とき 6月14日(日)
午前10時
ところ たつの市総合文化会館
講演 絵本の持つ力

しこう

5月の大型連休も終わったが、仕事の疲れを十分癒せたのだろうか。連休中の3日は恒例の憲法記念日。憲法集會が各地で開催された。これまでもあった改憲論議は国会での自民党の安定多数もあって、動きも加速化してきた。7日からは衆議院で憲法審査会が開催されている。▼集団的自衛権行使容認など解釈改憲を進めてきた安倍政権のもと、戦争放棄をうたう9条は岐路に立つ▼改憲容認の中には、70年近くたつて憲法が社会情勢にマッチしていないというそれらしい理屈や、環境権などという理屈も出回っている▼しかしながら、9条のおかげで70年にわたつて戦争に巻き込まれることもなかったのは、まさにもなく大きな事実である▼「積極的平和主義」の名のもと戦争にかりだされようとしている今こそ、99条の「権力側に憲法尊重擁護義務」を課している憲法の理念を確認したい。(誠)

臨職雇止め 撤回せよ

県本部 裁判闘争の支援を確認

小野市 一方的に通告

ハラスメント対策協議中に

小野市のいじめ等相談員として働く組合員がハラスメント被害を訴えた結果、3月末で雇止めとなり、県本部は裁判闘争を支援していくことを4月執行委員会確認した。

小野市は、いじめ防止条例を定め、いじめ等相談員、女性のための相談員の長期任用を想定し、一般職非常勤職員として配置している。組合員は、上司の威圧的な発言や不利益取扱等のハラスメントが業務の連携、市民対応に支障をきたすため、管理職や人事課に対応を求めている。

当局は、一方的に雇止め理由について明確な回答を示さず、一方的に交渉を打ち切った。県本部は解決に向け各単組からの抗議Fを実施したが、当局は雇止め理由について明確な回答を示さず、一方的に交渉を打ち切った。県本部は解決に向け各単組からの抗議F



平和を守り、雇用を立て直す
県内17地区でメーデー

県内17地区3万人が参加したメーデー。神戸では賃金の「底上げ」「格差是正」、労働者保護ルール改悪反対、武力による紛争解決は許さないと宣言を採択、デモ行進で訴えた。

2015 人員確保闘争に向けて (上)

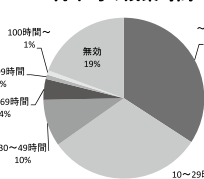
阪神淡路ブロックでは、毎年春闘期に、構成単組の「権利・職場実態」が429全組合員を対象とした「権利・職場実態」「生活実態・賃金要求」の2種類のアンケートを実施している。

このアンケートを通じて、組合員の置かれている生活職場の実態や、必要な賃金や手当額を把握し、ブロック統一要求書やブロック活動に反映させている。今年も1月19日から30日

超勤30時間以上が16%

「6日」が1位となり、昨年1位の「7日」は3位となった。この間、阪神間「夏期休暇」の日数削減の状況である。「5日」

月平均の残業時間



「6日」が1位となり、昨年1位の「7日」は3位となった。この間、阪神間「夏期休暇」の日数削減の状況である。「5日」

合理化提案がなされた結果が反映されたかたちとなった。

さらに、過労死認定ラインの月100時間を超えているが73人もあり、早急な対応が必要である。

県本部は昨年の60周年を機に、自治労カップ全日本少年軟式野球大会(中学生の大会)に特別協賛し、支援を行った。



表彰式でメダルを渡す尾西書記長

今後、次代を担う青少年の健全育成に県本部は取り組んでいく。

労働法制改悪に反対

過重労働許さない運動を

県本部労安委

暴走を続ける安倍政権は、「過重労働の解消」と称する一方、4月3日には、成長戦略の目玉の1つとして労働基準法など関連法の改正案を閣議決定した。ホワイトカラーエグゼン

AXなど、取り組みを強化したが3月末での雇止めが強化された。引き続き組合員の権利を守るためたたかいて進める。

似顔絵

作成対象は、①森蔭守県本部委員長、②えさきたかし参議院議員、③あいはらくみこ参議院議員のいずれか。詳しくは単組に問い合わせを

7月10日 必着

県本部まんがコンクール作品集

似顔絵作成には、自治労本部 自治労兵庫県本部のホームページを参照下さい

団体生命共済 + 長期共済 で

団体定期生命共済

在職中：新団体年金共済

退職後：新団体年金共済 個人年金共済 個人長期生命共済 終身生命共済

在職中から退職後の一生涯の保障を

自治労共済生協組合員だから利用できる共済です。



ご不明な点がございましたら、必ずしも組合員に限りません。

全労済 全国労働者共済生活協同組合連合会 自治労共済本部 全日本自治労労働者共済生活協同組合

ご契約にあたっては、パンフレットをご覧ください。

保障のことなら 全労済 全国労働者共済生活協同組合連合会

全労済は、安楽な老後と豊かな生活を実現するための共済事業を営み、組合員の皆さまの安心と幸せを願い、組合員一人ひとりに、必要な共済をお勧めし、ご契約を促しています。

当面の日程

- 5日 平和友好祭 労組・地区代表者会議
(神戸勤労会館)
- 6日 第18回平和・人権・環境を考える集い
(神戸市教育会館)
- 13日 県本部女子バレーボール大会 (佐用町)

自治ひろこ



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL 078-392-0820 FAX 078-392-0920
http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail: jhyogo@jichiro-hyogo.jp

1453号

2015. 6. 1

月2回(1日、15日)発行 定価10円

購読料は組合費に含まれる。

自治労兵庫県本部

書記長/尾西亮太郎 編集人/宮本誠之

単組の運動課題交流

2015反行革・組織集會を加西で開く



問題提起を行う本部の川本書記長

6・5統一行動

欠員補充、超勤の縮減を

県本部は5月22、23日、加西市において反行革・組織集會を開催した。基調講演では、川本書記長から「組織強化に向けて」また、金労済自治労共済の三角義男常務から「共済活動の強化について」講演を受けた。1日目は8つの分散会で組織強化について、2日目は人員確保など4つの分科会で議論がなされた。集會では来年の参議院選挙に向け、組織内の「えさきたか」現参議院議員の必勝に向けた取り組み強化を確認した。分科会では別途連載。

川本書記長は、今春開の結果を受けた今後の人勤期闘争の課題、今国会で焦点

人件費抑制の評価制度 職場改善にはつながらない

青年女性反会集

青年部：女性部は5月9、10日、篠山市の新たなばらで青年女性2015反合理化交流集會を18組37人の参加で開催した。学習会では本部青年部常任委員の谷西健司さん(徳

の導入は人件費抑制のため。職場の改善にはつながらない」と問題点を指摘。仲間生活・職場実態に根ざしたたたかいを進めよう」と提起した。

その後2日間わたって分散会を実施。生活・職場実態を交流し、問題点を討論した。参加者からは「今

としたうえで、「組合員の共同救済」相互扶助を制度化した労働者自主福祉事業を推進しよう。組合員の参加が増えればさらに制度が充実していく」と各組での共済活動の強化を求めた。県本部では現在、人員確保男女平等差別闘争を取り組んでおり、本集會を契機に要求・交渉・妥結書面協定」の交渉サイクルを基本にたたかいを進めていくことを確認した。

後の職場を考えるうえで参考になった」「分散会で職場交流でき楽しかった」などの感想があった。

県本部 まんがコンクール



作品募集中!

大植 賢(豊岡市職労)

反行革・組織集會 分科会報告①

《反行革：人員確保の取り組み》では、各組から新規職員の採用状況と人員要求の取り組みについて報告を受けた。

この間の「集中改革プラン」などにより職員は大幅に減員されたが、業務量の増大もあり、行政職については退職者補充の方向性が出てき



た。しかし現業職は不採用が続いている。その中、姫路市では、技能労働職の「あり方」を議論する中、必要な職場の新規採用を確認してきてい

る。厳しい職

姫路市 現業の新採を確認

場実態の中で、退職者不補充による技術の継承ができない問題や若者の離職・メンタル問題、募集しても応募がない状況など、人員不足の実態が報告された。

人員確保については、高砂市職から報告を受けた。3月と4月に個人対象のアンケートを実施。集約後、職場懇談会で職員間の意思統一を、たうえで各職場の要求人数を確定し、人員確保闘争期に要求交渉を行い、書面協定まで行っている。

最後に人員確保闘争を労働安全衛生、人材育成など様々な観点からとらえ、取り組みを進めていくことを確認した。

西村加西市長が再選



当選を喜ぶ西村さん

4年の実績に圧倒的支援

5月17日投票日に行われた加西市長選挙は、現職組の西村和夫候補が2期目の当選を果たした。

西村さんは、4年間の実績を訴えとともに今後4年間の88項目のマニフェストを示し、具体的な市政の方向性を訴えたことで市民からの圧倒的な支持を受けた。



講演する谷西さん

労働学校受講者募集

日程 7月3日(金) ~4日(土)
場所 ひょうご共済会館

詳細は組合事務所に問い合わせを

- <第1講義> 労働組合は何のためにあるの?
- <第2講義> これだけは知っておこう!賃金の基本知識
- <第3講義> 組合員は何を考えている?企画・運営のヒント
- <第4講義> 憲法カフェ 平和問題を考える

しこう

「二重行政解消」が焦点に行われた「大阪都構想」住民投票は、0.8%の僅差で否決された。「二重行政」は、府と市が近距離に類似の施設を造つてどちらもガラガラというが、もしもどちらの施設も繁盛していたら、果たして「二重行政」の引き合いにされていくのか。ただのこじつけにしか聞けない。今回の結果を労働組合や特定の政党の「エゴ」問題にすり替えて、次世代の意思を高齢者が押しつぶした。70歳以上は投票権を剥奪すべき」となど平然と語っている。キヤスターまで現れる始末である。また、直近の世論調査では「都構想否決」が良くなかったが「良かた」を上回った。今回は何となく凌げたが、事態は既に第2、第3の「都構想」へと動き出している。真の意味での「地方自治」「住民自治」とは何なのか。我々にも突きつけられた課題である。

「平和捨てないで」

戦後70年 空襲体験から訴える

内橋克人講演会

「神戸空襲を記録する会」は5月17日神戸文化ホールにおいて内橋克人講演会を開催した。講演会には700人が参加、主催者の中



自身の空襲体験を通し、平和の大切さを訴える内橋さん

田政子代表は「空襲で亡くなった8000人の名を碑に刻みたい。平和を守りぬいていくため、講演を聞いて何かを見つけて帰ってほしい」とあいさつ。映画「炎の証言―大空襲の記録」の神戸部分の上映の後、内橋克人さんが「戦後70年を抱きしめて」「再び暗い時代」を許さない」と題して講演した。



県民大会にも参加 沖縄平和行進に兵庫から3人

沖縄平和行進に県本部から3人が参加した。初日(5月14日)は結団式。2日目、3日目は、キャンプシュワブ前、普天間基地周辺を経由し、宜野湾まで行進を行った。4日目は、3万5000人が結集した県民大会に参加した。

神戸市従青年部の参加者は、「沖縄地元住民の民意は、戦争経験のある高齢層ほど新基地建設に反対していると感じました。美しい沖縄の自然を守っていくことが、平和につながる」と感想を述べた。

2015 人員確保闘争に向けて (下)

県本部は、6月5日に人員確保闘争のヤマ場を配置し、単組の結集を呼びかけている。職場改善の取り組みがどのようになされているのか。八鹿病院職組の職場オルグ、要求つくりの様子を取材した。

「毎年ゴールデンウィーク明け頃から執行部で手分けして職場オルグに入る。八鹿病院職組の才木寿治書記長が日程表を見せてくれる。6月中旬に要求書整理、7月交渉、9月下旬の採用試験までに結論を出す。県本部の闘争日程とは合致している。昨年の要求書には、「〇



現業職場のオルグ

病棟では午後の介護員が不在のため、1日勤務が可能。介護員を配置すること。」「薬剤師を正規で2名増員すること」など切実な実態の改善が並ぶ。今年の要求は現在整理中だが、「看護師が万年不足していることから、職場オルグでは看護助手を求める声も強い」という。看護職場では、月10回を超える夜勤、慢性的な超過勤務が横行している。才

患者、職員が安心できる病院に

「人員確保のたたいを通過して、患者も職員も安心できる病院にしたい」と才木書記長は決意を述べた。

テーマ にが お え 似顔絵

作成対象は、①森蔭守県本部委員長、②えさきたかし参議院議員、③あいはらくみこ参議院議員のいずれか。詳しくは単組に問い合わせを

県本部まんがコンクール作品集

7月10日
必着

似顔絵作成には、自治労本部、自治労兵庫本部のホームページを参照下さい

安売り競争に歯止め 効果の検証が課題

加西公契約条例でインタビュー



連絡会結成総会

加西市で成立した公契約条例。市職の藤原聖吾委員長に、インタビューした。

12年5月に「公契約条例づくり連絡会」を結成。兵庫土建や解放共闘(市議を含む)、オプザバーではあるが商工会議所などが参加、市職は連絡会の事務局を担ってきた。入札の現状等の学習会を経て、年末には宣伝と署名に取り組み、3686筆を提出した。

「市民の署名を受け審議会が結成されましたね。14年に学識経験者、事業者団体、労働団体の代表で審議会が発足。全国的狀況を研究し、課題整理や条例案が審議された。

加西の公契約条例の特徴は2点。①委託業務は、元々市が行っていた業務との認識に立ち、9割掛けなどを行わないこととしたこと②努力義務ではあるが工事の業者は市内業者と明記したこと。

一番の意義は、安売り競争を排し、市内の経済が潤うこと。市内では、臨時職員の時給が「低すぎる」と引き上げられた。

条例の効果を検証していくなければならない。その意味では連絡会の役割は終わっていない。組合員に対しては、内容を知らせていくことが大切。金額ではなく運動の理念を理解してもらいたい。

ZENROSAL NEWS 5114A256 自賠責共済(保険)への加入は法律によって義務づけられています。

あなたのバイク
自賠責忘れていませんか?
自賠責共済
自動車損害賠償責任共済



有効期限が切れていないか、ステッカーをチェックしましょう!

右のステッカーの場合**2015年5月が期限です。**
(平成27年)
車検制度がないため、つい忘れがちですが、
原付(125cc以下)や軽二輪(125cc超250cc以下)も、
自賠責共済(保険)へ加入しないまま乗ると、法律で罰せられます。
あなたのバイクのナンバープレートに貼ってあるステッカーをご確認ください。



全労済 全国労働者共済生活協同組合連合会
自治労共済本部
全日本自治労労働者共済生活協同組合

保障のことなら
全労済
全労済は、営利を目的としない「保障の生活」として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。共済金をお支払いいただくことで組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

自治しゅうこ

1454号

2015. 6. 15

月2回(1日、15日)発行 定価10円
購読料は組合費に含まれる。自治労兵庫県本部
書記長/尾西亮太郎 編集人/宮本誠之

当面の日程

- 20日 県本部野球大会・1日目(西宮)
20日 戦争をさせない1000人委員会関西集会
(奈良県文化会館)
21日 集团的自衛権行使容認反対&特定秘密保護法
反対兵庫大集会・パレード(三宮・東遊園地)
29~30日 第5回人事評価制度実施に関する全国交
流集会(大阪・心斎橋)



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL 078-392-0820 FAX 078-392-0920
http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail:jhyogo@jichiro-hyogo.jp

憲法違反の戦争法を許すな

集团的自衛権行使
容認反対

兵庫県大集会に参加を

6月21日

集会 午後2時~

パレード 午後3時~

三宮 東遊園地

今国会で審議されている「安全保障関連法案」。その内実は憲法違反の戦争法。何としても成立を阻止しよう。

排外主義 許さない社会に



組合員や共闘の仲間など120人が参加した

自治体の政策重要

ヘイトスピーチの法規制を

平和・人権・環境
を考える集い

「ヘイトスピーチを許さない社会づくりへ」をテーマに6月6日、県本部は第18回平和・人権環境を考える集いを神戸市教育会館で開いた。記念講演を行った郭辰雄さん(コリアNGO代表)は、「住民と向き合う自治体で、人権政策や共生社会づくりの取り組みを広げることが重要」と、排外主義に抗するネットワークづくりを呼びかけた。

「人権」をメインテーマにした今年の集いは、国連からも是正勧告を受け、裁判でも「差別」と判断されているヘイトスピーチを取りあげた。郭さんがヘイトスピーチの映像を流すと、そのすさまじさに参加者は言葉を失った。「ヘイトスピーチは「憎悪表現」と訳されるが正しくない。差別し、他者を煽動すること」と説明したうえで「先進国では、犯罪として規制されている」と日本社会の問題を指摘した。

分科会は、①障害者差別解消法と人権②国際結婚

評議 人権川柳 の結果

- | | |
|----|-------------------------|
| 1位 | アルバイト 名前も覚えてもらえない(こちゃん) |
| 2位 | 無関心 その対応がもう差別(Ｋ・N) |
| 3位 | 仕事増え 賃金同じ 笑顔減る(リラック) |

ダブルの子どもたち、外国人女性③平和運動の前進に向けての3テーマで実施

国連で「戦争法」の審議がヤマ場を迎える中、③に参加者が集中した。講師の川柳柳は、非正規職員の日



記念講演要旨

講師 郭辰雄さん

ヘイトスピーチが全国で蔓延し、日本社会として無視できない問題になっている。さらに世界を驚かせているのは、在特会の「デモ」を表現の自由として、日本が保護していることだ。

在特会が攻撃の対象としているのは、在日コリアンの人々だけではない。沖縄では「基地特権」、広島・長崎では「被爆地特権」と攻撃している。つまり日本社会の中で人権意識を持った人々の運動を攻撃していると捉えなければならない。

ヘイトスピーチは、私たちが在日にとっては、脅迫であり暴力である。日常生活からアイデンティティを奪い、政府が規制しない事実上「日本社会は私たちを守らない」とのメッセージと受け止められている。

政府は表現の自由というが、「少数者の声を聞くために、差別規制が必要」と国際的には考えられている。

民主党、社民党が今国会に「人種差別撤廃のための法案」を提出したことに期待したい。また住民と接する自治体で、人権政策や人権教育、共生社会の取り組みが重要である。

国際社会から逸脱する日本

常や気持ち表現。88作品から、参加者による投票が行われた。

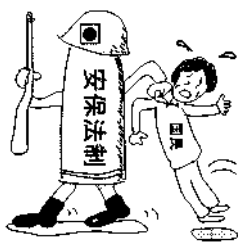
集いは、「平和・人権環境は差別運動の重要課題」と位置づけ、県本部が毎年開催しているもので、地域の仲間にも参加を呼びかけている。この日は、一般参加者30人を含む120人が講演や分科会を通して問題意識を深めた。

に、具体的な人員数を要求し、当局から一定の改善案を引き出した。

前を思い起こさせ、戦争につながりそうなことには共感も協力も一切しない。

いまいち座

戦争に引きずりこまれる



大西英剛

しこう

経験のある先輩からの意見は貴重だ。衆議院の解散を決定する国会で、議長の前で議長は「万歳はここでやめて下さい」と注意し、やり直していた。総理大臣に就いて、天皇の署名と押印を意味する御名御璽と言った後にバンザイするのが正しいとのこと。へえと思いつつ、「前からそうだったか?」「何でバンザイ?」「きよめいよじって何?」と言ったら、85歳の母が「天皇というのも恐ろしいから」「教育勅語は御名御璽と言ったら頭を上げてよかった」と戦前の話を教えてくれた。へえと納得。ネットで過去の映像を確認したら、最近のライオンキングバンザイは50年以上前らしい。何か権威づけするような政権の意図を感じてしまう。戦争を思い起こさせ、戦争につながりそうなことには共感も協力も一切しない。

パワハラ訴えたら雇止め

6月2日 神戸地裁へ提訴

小野嘱託職員
首切り撤回闘争



5月28(29)日、岩手県で開催された本部第149回中央委員会で、「不当な解雇は許さない」と、小野裁判闘争への支援を訴える尾西書記長。本部からは、「県本部と連携して闘争を支援する」との答弁があった。

本部中央委員会で支援要請 不当解雇の撤回を

労働法制改悪 強行採択を許さない

労働者派遣法と労働基準法改悪が今国会で強行されようとしている。

過労死まで働かされる

「派遣法」は、現行で専門26業務以外は最長3年のところ、全業務一律に3年とする一方、労働組合等の意見を聞けば(同意は不要、人を代えて派遣労働者を使い続けられるようになる。また同じ派遣労働者を、事業所内で「課」を替えば継続できる。「多様な働き方」「派遣労働者のため」のため、「派遣労働者のため」のため、時間外労働を超過し対価の賃金を受け、ピンハネ常用代替防止

働時間規制から外し、また「企画業務型」の業務にも裁量労働制を、営業職等の「定額残業代」を合法化するが、時間外労働でなく成果で評価としているが、時間外労働を提供し対価の賃金を受け、という雇用契約とは相いれ

企業が活動しやすい国が実現する一方、少数の正規労働者は残業代ゼロで「成果」が出るか過労死するかまで働かされ、激増する派遣労働者は生涯派遣、低賃金となる。同法案は、労働者代表が入らず、全力を。

地域医療の確保 人員増を市民アピール

2015ナースアクション



大丸前での訴え

チェックをするなどパワハラを繰り返された。これ

衛生医療評は5月30日、私学会館でナースアクションを開催し、約80人が参加した。まず、但馬長寿の郷の小森昌彦さんから「これ

に対し、管理職や人事課に對して改善を求めたが、ほとんど対応されることはなく、2月17日、突然、雇止めを通告された。労働組合として継続雇用を求め取り組みを進めたが、小野市当局の不誠実な態度は変わることなく、今回の提訴となった。県本部は、自治労本部中央委員会において、尾西亮

太郎書記長が裁判闘争への支援を訴え、自治労本部の支援が確認された。自治体の臨時・非常勤等職員の不安定な雇用や社会問題となっているハラスメント行為について訴える裁判であり必ず勝利しなればならない。今後、各単組をはじめ多くの仲間への支援で勝利に向け取り組みを進めていく。からの医療と介護の行方、地域包括ケアシステムと

反行革 組織委員会 分科会報告 ②

《単組強化の課題》には、単組委員長などの三役が参加した。まず、新規採用者の組織状況について報告を受け、単組の工夫した取り組みを交流した。多くの単組が、新規採用者の100%加入の状況だが、分科会参加単組では、県職や尼崎の組織状況が悪く、単組間の取り組みを交流した。対策に向けた討議では「配属先の職場の仲間

新採組織化 同世代の声かけ 職場の後押しが大切



最後に、統一闘争強化に向け、「要求・交渉・書面協定」の交渉サイクル確立が重要との認識のもと、取り組み強化を意思統一した。

組織強化は役員育成でもある。合併で役員が1年交代の状況が報告された。当局折衝や取り組みの継続性などから、県本部は単組役員の複数年任期を提起している。「首長が4年するの、労働組役員が毎年交代では取り組み強化は望めないのでは」と取り組みを求めた。

や上司が後押しするのが大切」「役員だけでなく同世代の仲間の声かけ」などの意見が交わされた。また、組織化と若手育成の課題として、青年女性部の活動状況も交流した。

あなたにお勧め

新しい仲間の皆さんへ

(組合員本人〜60歳)

団体生命共済 D型 掛金月々 **2,520円**

死亡 **600万円** 入院日額 **2,000円**

自治労共済生協組合員だから利用できる共済です

ZENROSAI NEWS
5113P353

団体生命共済

ご平素の活動があれば、まずは組合にご連絡ください。

自治労共済本部

全労連は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さんの安心と夢と希望を育むことを目指しています。前向きな活動と協力により、組合員に必要とする共済共済をご利用いただけます。

当面の日程

- 8日 ビースセミナー・労働法制改悪に抗す(私学会館)
11日 県本部福祉集会(共済会館)
16日 改正地公法に関する県本部単組代表者会議
(共済会館)
21日 第31回反核平和の火りレーススタート(県庁前)
23日 公企評・防災意識と環境保全を向上するツアー
(県広域防災センター他)

自治ひろこ



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL 078-392-0820 FAX 078-392-0920
http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail: jhyogo@jichiro-hyogo.jp

1455号

2015. 7. 1

月2回(1日、15日)発行 定価10円

購読料は組合費に含まれる。

自治労兵庫県本部

書記長/尾西亮太郎 編集人/宮本誠之

憲法の番人は国民

三宮に6000人

反対の声を上げよう

戦争法反対 兵庫大集会



9000人の市民が集まり「戦争法反対」の声をあげた

戦争法案については国会での審議を通して憲法違反が明らかになっている。そして、憲法審査会での憲法学者全員の違憲との指摘、国会前集会や包囲行動、全国各地での反対行動の盛り上がりにより、世論の反対の声が増している。それにもかかわらず安倍政権は95日間もの国会会期の延長を行ない戦争法案を強行成立しようとしている。憲法9条を解釈改憲し、集団的自衛権の行使を容認する戦争法案に反対する取り組みを強めよう。

6月21日神戸・東遊園地において「『集団的自衛権行使容認』&『特定秘密保護法』反対! 兵庫大集会、労働組合・市民など9000人」が開催された。

この大集会は兵庫県弁護士会が呼びかけ、各種団体、労働組合・市民など9000人、一致団結して頑張ろう」と呼びかけた。

集会では県弁護士会の幸寺覚会長が「憲法に違反している安保関連法案廃案へ一致団結して頑張ろう」と呼びかけた。

講演を行なった伊藤眞・弁護士は、「全国の弁護士会が反対の声をあげ、95%以上の憲法学者が違憲と声をあげている。憲法の目的、つくられたのは、国民に自由と人権をもたらし、2度と政府に戦争させないため。憲法を守るため主権者として主体的に行動しよう。憲法の番人は国民。国民に真実を伝え、秘密保護法、憲法違反の集団的自衛権は許さない。安倍首相のやり方は悪徳商法と同じだ。最後まであきらめないで、しっかりと反対の声を上げ続けよう」と訴えた。



講演を行う佐高さん

安倍の暴走ストップ

戦争させない1000人委関西集会

加者が「イケン」と書いたボードや手書きのボードを掲げ、違憲の法律つくるって? (本気でいつてんのー) シュプレヒコールを行ないアピールした。

6月20日奈良県文化会館において「戦争させない1000人委員会関西集会」が開催され、近畿各地から1200人が集結して、安全保障関連法案は明らかに戦争法案であり、原則に立ち戻って戦争推進の是非について議論するべきだ。1人ひとりがこの運動を広げていこう」と訴えた。

集会アピールでは、「憲法は、確定時に積み残した人動引き上げ分0.06月を勝ち取った。芦屋も嘱託0.07月アップなどを確認した。

播磨ブロックは、4単組がストを配置、人員確保の課題もあわせて交渉した。明石では、定年退職者22人に対し37人の採用を獲得。高砂が定員適正化計画を上

取った。

にも、松谷全隆県競馬組合事務局長より競馬事業をめぐる環境の説明を受けた。両場とも最大の課題は売上金の向上、労働条件や場の存続にも影響することから積極的な取り組みが望まれ、県本部役職員も売り上げ協力を行った。

尼崎競艇に緊急申し入れ

公営競技グ

県本部は、6月10日、公営競技場のオルグを実施した。

午前中には、尼崎競艇場(尼崎センタープール)を訪ね、単組より春闘二

時金交渉の報告を受けた。特に一時金について、昨年度までの経緯を全く無視した回答が示されており、非常に厳しかったこととなつて

いることが訴えられ、県本部も当局に対して緊急の申し入れを行った。

午後には阪神公営競走場(園田競馬場)に移動し、単組より経営状況や労使交渉課題の報告を受けると

も、松谷全隆県競馬組合事務局長より競馬事業をめぐる環境の説明を受けた。両場とも最大の課題は売上金の向上、労働条件や場の存続にも影響することから積極的な取り組みが望まれ、県本部役職員も売り上げ協力を行った。

いまいち座

食中毒に注意!



おやすみ漫



7月26日 三田市市長選挙 芝野照久さんを推せん

県本部は7月26日実施予定の三田市市長選挙に立候補を予定している元県会議員(組織内)の芝野照久さんの推せんを決定した。三田では労組を軽視した姿勢が続いており、何としても負けられないたたかいである。

この修学旅行で学んだことを基礎に、今国会で議論されている安保法制についても、もう少し学習を深めながら選挙に参加してほしいものだ。(トコ)

しこう

先日、娘の通う高校で学校祭があった。毎年この時期に行われている。高校2年生の展示のテーマは「沖縄」。

4月に沖縄に修学旅行に行くので、そこで学んできたことをいつも発表している。発表形式はボスターセッションで、ピース毎にオスプレイ、ガマ、ひめゆりの方の話であったり、沖縄の方言のことを発表していた。4日間という日程の学びだが、ガマに実際に入ってみての感想や戦争体験の話聞いて、彼女からの感想を聞いたが、17歳にして学んできたことはこれからの時代を担うには十分な体験だったようだ。この子たちが来年の参議院選挙から選挙に参加できるのだが、しっかりとこの修学旅行で学んだことを基礎に、今国会で議論されている安保法制についても、もう少し学習を深めながら選挙に参加してほしいものだ。(トコ)

読んでもらおうとドキドキ

「絵本の力」を学ぶ

分科会では職場実態も交流

保育を考えるつどい

社会福祉評議会は第32回保育を考えるつどいを6月14日、たつの市赤とんぼ文

化ホールにて開催した。「絵本のチカラ、子どもだけでなく大人にもなぜ



保育を考えるつどいには312人が参加した。写真は講演を行う岡田さん

「効くのか」と題して、絵本ソムリエの岡田達信さん(絵本セラピスト協会代表)が講演を行った。参加者からは、「普段は絵本を読む方。読んでもらおうと、こんなにワクワクドキドキするなんて」等の感想が寄せられた。

当面の取り組みでは、子ども子育て支援制度について、対応が必要な課題を当局・議会に要請することを確認した。

午後からは5分科会に分かれ交流。職場改善の分科会では、「同じ職場で労働条件の違う職員が一緒に働くことの難しさを改めて感じた等の意見が出された。

反行革 分科会報告 ③

〔組織拡大に向けた課題〕14人が参加した。冒頭、大阪府本部配置の都留オルグが労働組合組織化の意義を提起した。〔労使対等〕というが、労働者は組織されてはじめて使用

社協の組織化が課題

者に対等になりあえる



殊性にも言及し、「労働条件に関する限り『管理運営事項』を理由に交渉拒否はできない」と説明した。交流は、①再任用②非正規③社会福祉協議会、それ

強調した都留さんは、「職場や社会の民主化にこそ労働組合は重要」とした。また、スーパーなど販売業では非正規が大半となっている現実にあふれ、「企業内組合の日本だからこそ、組織率が問われる」と組織化の必要性を訴えた。労働契約ではなく「任用」である公務職場の特

た。①では、共済活動とあわせて組織化を行っている事例や一時金や休暇での処遇改善が報告された。②では、「組織化したいがうまくいかない」といった声が出され、都留さんからは、「当事者の思いを聞く」とか」と助言があった。③は、当面の組織対象であることを確認した。

〔共済推進活動〕三角全労済自治労共済本部常務執行委員が「共済活動を活用した組織の強化」について講演。助け合うことから労働組合が誕生した歴史(労働金庫・全労済の誕生)からはじまり、生保・損保を取り巻く状況、共済の必要性優位性を説明した。「組合員の幸せを守る」ことが組織強化・加入推進につながる。

周知に終わらず内容説明を

ど要望が出された。

意見交換では、「組合ニュースを活用し制度周知は行っているが、学習会等の開催は十分にできていない」との現状が複数単組から出された。新規採用職員向けに説明会を実施している単組でも「説明だけに終わらず加入に結びついていない」と



い」との状況があり、加入推進の方法が課題と確認した。質疑では、各種共済の口座振替の制度の導入や保証相談の実施、説明会等での軽食の提供など



盗塁した篠山

佐用が初優勝

サヨナラで篠山がV 野球 県本部スポーツ大会

6月13日、佐用町内で行われた第37回女子バレー



アタックする佐用

ボール大会は、地元佐用が初優勝した。決勝戦は、初めて決勝に駒を進めた豊岡病院と佐用が激突。セットカウント2-1の激戦を制した。

近年の新規採用の影響で選手の平均年齢も若く、切れるのある左右のアタックで他チームを圧倒した。キャプテンの山田真里枝さんは、「初優勝できてよかった。週2回の練習をこなし

た成果」と笑顔を見せた。野球大会は6月20、24日西宮市で10チーム(県職労県庁神戸交通・宝塚三田・西宮水芳・加古川・上郡・豊岡病院八鹿病院篠山)が参加し開催された。

決勝戦の加古川対篠山は7回裏に篠山が追いつき延長戦。8回表に加古川が1点を取ったがその裏に篠山が2点を取り逆転サヨナラで2年連続の優勝を飾った。8月の近畿地連大会には、篠山・加古川と昨年優勝の神戸市役の3チームが参加する。健闘を。

えさき たかし

参議院議員

つながろう。ともに声を上げ、明るい未来を咲かせよう。

プロフィール

1966年滋賀県彦根市(旧彦根市)出身。彦根市立彦根高等学校卒業。山口大学経済学部卒業。1984年山口大学経済学部卒業。1987年山口大学経済学部卒業。1989年山口大学経済学部卒業。1991年山口大学経済学部卒業。1993年山口大学経済学部卒業。1995年山口大学経済学部卒業。1997年山口大学経済学部卒業。1999年山口大学経済学部卒業。2001年山口大学経済学部卒業。2003年山口大学経済学部卒業。2005年山口大学経済学部卒業。2007年山口大学経済学部卒業。2009年山口大学経済学部卒業。2011年山口大学経済学部卒業。2013年山口大学経済学部卒業。2015年山口大学経済学部卒業。

自治労は第148回中央委員会にて、えさき たかし 氏を第24回参議院議員選挙の組織内候補として推薦いたします。

お手続き忘れてませんか?

自動車を手替えた方、**[30日以内]**に手続きが必要です!

契約対象となる自動車を乗り替えた場合、新車両の取得日の翌日から30日以内に車両変更の手続きをお願いします。

30日以内に届け出がなく事故を起こされた場合、共済金をお支払いできません。

ご不明な点はまずは所属する組合にお問い合わせください。

マイカー共済

自治労自動車共済

全労済 自治労共済本部

全労済は、営利を目的としない保障の仕組みとして共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお返しするため、組合員になれば、各種共済もご利用いただけます。

当面の日程

- 21日 第31回反核平和の火りレー出発式（県庁前）
 23日 防災意識と環境保全を向上するツアー（三木市）
 27日 県本部第12回執行委員会
 28日 2015年勤期728中央行動

自治しゅうご



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL 078-392-0820 FAX 078-392-0920
 http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail: jhyogo@jichiro-hyogo.jp

1456号

2015. 7. 15

月2回(1日、15日)発行 定価10円

購読料は組合費に含まれる。

自治労兵庫県本部

書記長／尾西亮太郎 編集人／宮本誠之



戦争法 反対 国会前で連日行動

憲法学者の反対、地方議会での意見書、世論調査でも反対多数の戦争法案。にもかかわらず安倍政権は強行採決の動きを強めている。7月9～10日の「戦争法反対！国会前連続座り込み行動」には、県本部から8人が参加した。引き続き13日から国会前座り込み、大集会・請願デモが実施される。中央、各地での行動に結集し、戦争案を止めよう。



人員確保の取り組み報告を行う児島さん
 ●新入組合員対策を報告する山西さん

県本部は第198回中央委員会を6月26日、三田キッピーモールで開催した。冒頭、森薩守委員長は、「安倍政権は、労働者派遣法の改悪や、安全保障関連法を強行成立させようとしているが、反対運動を広げ阻止しなければならぬ。来年の参議院選挙は組織内のえささかし必勝に向け取り組み強化を」とあいさつした。また、7月26日に投票が行われる三田市長選挙に立候補予定の「ばの照久」さん（三田市職労出身）が決意表明を行った。

三田市長選 しばの照久 必勝へ支持拡大

第198回中央委員会

戦争法、労働法改悪を阻止

第31回 反核平和の火りレー

平和の火を走りつなごう

7月21日(月) 県庁前出発

青年女性が「平和の火」を走りつなぐ反核平和の火りレーが7月21日～8月10日の日程で行われる。

戦争につながる動きに反対の声をあげよう。

尼崎競艇労組

不当提案を撤回

一時金交渉が大綱妥結

尼崎競艇労組の一時金交渉は、15春闘期に要求書を提出し、断続的に交渉を進めてきたが、年間協定期日数について、これまでの労使交渉を全く無視し、支給日数を引き下げるために新たな計算方法を持ち出すという回答が示された。同労組は、納得できる回答が示されるまで6月30日の一時金支給日にこだわらずたたかいを継続することを決意し、回答の修正を求め取り組みを進めた。県本部も6月10日、20日に抗議申し入れを行い、誠意ある回答を強く求めた。一時金支給に向けたギリギリの日程である6月22日

報告の部では、加西市職から西村加西市市長選挙勝利のお礼と公契約条例制定の取り組み、明石市職労から永井明石市議会選挙勝利のお礼とアスベスト中皮腫公務災害認定闘争への支援要請、尼崎交通労組からバ

報告の部では、神戸町職から上野県議員当選のお礼と人員確保闘争の取り組み、洲本市職労から阪淡プロックでの新入組合員加入の取り組み、三田市職労から三田市長選への支援要請と専従役員賃金改善支持の発言があった。また特別報告として、パワハラを受け雇用止めされた小野市の

ス民営化に伴い無責任な対応に終始する当局に対する交渉支援要請などの発言があった。その後、一般経過報告、第3四半期決算報告、同会計決算監査報告は承認された。

協議の部では、神戸町職から上野県議員当選のお礼と人員確保闘争の取り組み、洲本市職労から阪淡プロックでの新入組合員加入の取り組み、三田市職労から三田市長選への支援要請と専従役員賃金改善支持の発言があった。また特別報告として、パワハラを受け雇用止めされた小野市の

元相談員から、再任用などを求めて裁判闘争に臨む決意表明を受けた。執行部答弁の後「春闘中間総括」「当面の闘争方針」「組合費の見直し」「専従役員賃金の金等に関する規程の改正」「選挙委員会の設置」など5議案は承認された。

人権踏みつけられた絶対負けたくない

原告が決意

中央委員会では、小野闘争の原告が決意を述べた。原告は、「日々のパワハラにも耐え、遅刻もなく働いてきた私たちを雇用止め

長時間労働の蔓延は人生の豊かさ奪う

労働法改正でセミナー

憲法ひょうごが主催する第6回ピース・セミナーが7月8日、私学会館で行われた。労働者派遣法改悪が国会で審議されている中、「労働法改悪の問題点」と題して上原康夫弁護士から問題提起を受けた。「労働法制の背景には、生存権や労働基本権といった憲法がある」と切り出した上原さんは、「安倍首相

不誠実な当局に対し、組合員一丸となったたたかいは、昨年並みの回答が示されるときに、この間、労使間の懸案事項であった「定年限の延長及び再雇用制度の新設の向きの協議」など一定の前進回答が示され妥結にいった。

は岩盤規制を取っ払うというが、労働者の人権は抜きだ」と指摘した。

派遣法では、民主党政権時の改正（15年10月施行）を目前に、「派遣契約を常態化する規制緩和を進めようとしている」と説明した。労働時間規制緩和の動きでは、「労働を時間ではなく成果で評価することは、産業革命以前の社会に引き戻すこと」と批判。「長時間労働の蔓延は、労働者から人生の豊かさや社会参加の権利を奪うことだ」とまとめた。

にした小野市当局は、賃金を引き上げて次を募集している。どこまでも私たちの人権を踏みつけにしている。絶対に負けたくない裁判闘争。みなさんの支援をお願いします」と訴えた。

しこう

先日こんな話を聞いた。沖繩辺野古新基地建設をめぐる反対の座り込みをしてくる組合員の話だ。座り込みの間に目が合った高校生に、なぜ参加したかを尋ねようとしたら、反対に同じ質問をされたそう。高校生によれば親に旅費を出してもらったが、「変な子」と言われ、学校では政治・沖縄の話をしては浮いている状況だそう。組合員も「私も職場で浮いている」という。職場で、年休を取るだけで、就業時間通り帰るだけが変わっている人。もちろん、沖縄の今回の座り込みなどは知れば、「やっぱりね」と太鼓判が付きそう。憲法9条で戦後70年、なんとか平和が守られてきた。これからは守らなければならぬ。ここは正念場、「変な子。変な人」と呼ばれることは正しいのだ、大いに胸を張って集団的自衛権行使を認めた。そして辺野古新基地建設反対と叫ぶ。

いまいち座

「なんでやねん」



吉田ノボ

組合の企画は自由に

運営通して楽しさを実感しよう

第25期労働学校

「労働組合の基礎を学ぶ」を開催した。「労働組合はことを目標に県本部は7月3〜4日、第25期労働学校5つの講義で学習した。

参加者は青年女性や新たに執行部入りした組合員ら30人、内10人が終了（全講義受講）した。開校にあたり尾西亮太郎運営委員長は、「働く者の立場で声をあげられるのは労働組合だけ。基礎を学ぶと同時に交流も深めてほしい」とあいさつした。1日目は、①労働組合②賃金の基礎を学び、その後グループ交流を行った。単組では、「組合の活動に参加してくれる」との悩みを抱えていることと、2日目はレーベン企画の南雲聡樹さんを講師に「組合員は何を考えている？企画・運営のヒント」と題する講義を実施。元江川区職労書記長だった南雲さんは、組合を通して自身が企画したコメの斡旋や産地へのホームステイなどを紹介した。その後グループで「組合イベント企画」を考え、「サバイバルツアー」や「男の料理大会」などが出され、南雲さんは「組合活動はもっと自由にできる。運営を通して活動の楽しさを感じることが大切」とまとめた。



第4講義で発表を行う受講生

里山の保全に汗

阪神淡路ブロック水道部会は、6月27日に宝塚市武田尾「亦楽山荘」で、ボランティアグループ「櫻守の会」とともに、「桜の園下草刈り」活動を行った。



この活動は、健全な水循環に里山の環境が果たす役割を学ぶ場として、水道部会が毎年行っているもの。JR武田尾駅に集合した5単組14人が、ハイキングコースである廃線跡歩道を15分ほど入った「桜の園」で4班に分かれ作業を行った。

健全な水循環へ

人事評価への対応交流

評価の活用は交渉事項

自治労は人事評価制度全国交流集会を6月29〜30日に大阪で開催した。本部から、人事評価制度に関する調査結果の分析や制度導入に対する取り組みの中で、組合として賃金決定

の提起を受けた後、各単組からの報告や対応策について交流を進めた。川崎市職労の事例では、導入は避けられない状況の中で、組合として賃金決定の設計から運用・苦情処理等まで積極的に関与し制度をつくり上げ、納得性・透明性の向上などで一定の評価制度が定着しているとの報告があった。議論では、民間でも人事

相談者の立場で 初期対応が重要

ハラスメント対策で学習

県本部労働安全集會

県本部は6月23日、「パワーハラスメント」をテーマに15労働安全衛生集會を開催した。冒頭、宮本誠之推進委員長は、「労働安全衛生法は私たちに与えて大きな武器になる。しかし継続的な取り組みが難しい状況。本日を機会に単組での取り組み強化を」とあいさつした。



講演を行う三木さん

参議院議員

えさきたかし

つながろう。ともに声を上げ、明るい未来を咲かせよう。

プロフィール
1966年福岡県北九州市生まれ。1986年自治労兵庫支部長。1993年参議院議員選挙で当選。1996年参議院議員選挙で再選。1999年参議院議員選挙で再選。2003年参議院議員選挙で再選。2007年参議院議員選挙で再選。2011年参議院議員選挙で再選。2015年参議院議員選挙で再選。2019年参議院議員選挙で再選。2023年参議院議員選挙で再選。

自治労は第148回中央委員会「えさきたかし」を第24回参議院議員選挙の組織内候補として決定しています。

ZENROSAL NEWS 5114229

じちろうセツ共済

新規加入・保障増額の機会を特別に追加！
ぜひ、この機会に保障 死亡保障 医療保障 の点検を！

スポット募集のご案内

入会期間 2015年11月1日～2016年6月末日

募集期間 2015年8月17日～2015年9月16日

申込書提出先 所属する組合事務所

申込書提出期限 2015年9月16日（水）

団体生命共済
長期共済
税制適格年金
親子共済

ご不明な点があれば、まずは組合にご連絡ください。
全労済自治労共済本部兵庫県支部
TEL : 078-392-0821

ご契約にあたってはパンフレットをご覧ください。
全労済自治労共済本部

当面の日程

- 3～4日 近畿地連スポーツ大会（尼崎・伊丹）
7～8日 県本部現評総会・各種集会（神戸・舞子ビラ）
11日 県本部公立病院対策会議（県本部）
12日 県本部拡大青年・女性部長会議（共済会館）

自治しゅうご



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL 078-392-0820 FAX 078-392-0920
http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail:jhyogo@jichiro-hyogo.jp

1457号

2015. 8. 1

月2回(1日、15日)発行 定価10円
購読料は組合費に含まれる。

自治労兵庫県本部
書記長／尾西亮太郎 編集人／宮本誠之



戦争法案阻止へ国会前座り込み

安倍政権は7月15日、集団的自衛権の行使に関する憲法解釈をねじ曲げ、憲法違反の「安全保障関連法案」を衆議院において強行採決した。

県本部は、これまで「戦争をさせない1000人委員会」や各団体と連携しながら「戦争法案」反対の取り組みを進めてきたが、引き続き運動を強化する。7

「戦争法」は廃案に

強行採決に
各地で抗議

安倍政権は7月15日、集団的自衛権の行使に関する憲法解釈をねじ曲げ、憲法違反の「安全保障関連法案」を衆議院において強行採決した。

県本部は、これまで「戦争をさせない1000人委員会」や各団体と連携しながら「戦争法案」反対の取り組みを進めてきたが、引き続き運動を強化する。7

**安倍首相の暴走
全力で止めよう**

7月5日、平和フォーラム総会

月5日神戸で総会を開催、戦争法案反対、辺野古新基

地建設阻止、脱原発の取り組み強化を確認。総会終了後は飯島慈明・名古屋学院大学準教授を講師に学習会を開催した。

飯島さんは、「安倍首相がめざすのは海外での武力行使、戦争が可能な国。憲法違反の戦争法案は世界中で自衛隊が活動、日本が攻撃されていないのに武力行使、武器の使用を可能にする。再び海外で戦争のできる国にしても良いのか。主



地球人

評価の活用は交渉事項



改正地公法に対する取り組みを協議

人事評価制度への対応など改正地方公務員法に対する取り組みについて、単組代表者会議を開催した。当日は本部より森本総合労働条件局長を招き、「単組交渉指針、総務省の等級別基準職務表の条理化及び職員数の公表に対する対応方針」について提起を受けた。服部副委員長が調査結果を踏まえ県本部方針を提起した。

人事評価制度に関わる単組交渉指針

自治労は、人事評価制度導入にあたっては、設計段階から労働組合との十分な協議と合意、4原則（公平・公正、透明、客観、納得）2要件（労働組合の関与、苦情解決制度の構築）の担保を求め、人事評価制度は保と制度の信頼性が確立しない限り、賃金への反映には反対の取り組みを進める。

人事評価結果の活用については、交渉事項であることとを確認すること。また、導入に際しては、拙速を避け、十分な試行期間を確保することなどが大切である。特に、人事評価制度は、総人件費削減を目的とさせ

保と制度の信頼性が確立しない限り、賃金への反映には反対の取り組みを進める。

人事評価結果の活用については、交渉事項であることとを確認すること。また、導入に際しては、拙速を避け、十分な試行期間を確保することなどが大切である。

等級別基準職務表の条理化は法律上も勤務条件に該当し、当局は

交渉を拒否できない。給料表の級と職務との関係に変化がないため、現在の関係条理化すればよい。

企業職員、技能労働者については、条理化および等級ごとの職員数の公表は適用除外である。

交渉を拒否できない。給料表の級と職務との関係に変化がないため、現在の関係条理化すればよい。

企業職員、技能労働者については、条理化および等級ごとの職員数の公表は適用除外である。

交渉を拒否できない。給料表の級と職務との関係に変化がないため、現在の関係条理化すればよい。

私たちは自治労の代表

えさきたかし

参議院議員

活動を通じて政策実現を図っています。

自治労の政策要求

- 地域密着の公共サービスを
- 持続可能な格差のない社会を
- 全世代対応の社会保障制度を
- 男女がともに輝く社会を
- 地域分散型エネルギー社会を
- 平和な国際社会の実現を

所属議員会

当選以来、地方自治・地方行政や公務員制度改革などを所管する総務委員会、内閣委員会に所属し、民主党内での政策立案に携わる。現在、地方・消費者問題特別委員会常務理事、総務委員、決算委員、アフリカ調査委員会

議員活動

立憲フォーラム事務局長、公益財団法政連合会常務理事、防衛政策議員連合会事務局長

1956年 福岡県福岡市（旧三橋町）出身

1979年 法政大学社会学部卒業後、旧三橋町役職入職（現福岡市）

2004年 自治労福岡県本部 書記長

2007年 自治労中央本部 労働局長

2010年 第22回参議院議員選挙で初当選

えさき たかし 投票

「安全保障関連法案」が7月15日衆議院で強行採決された。多くの憲法学者が「違憲」として、廃案に追い込まなければならない。これは「国際貢献」の名のもとに戦争に加担することについて考えてみる。▼「イラク派遣内閣報告書」によると、現地は「純然たる軍事作戦」と指摘するなど緊迫した状況だった。帰国後自殺した自衛隊員は29人という。これまで戦場で死亡した隊員は1人もいないというが、「戦争法案」が成立すれば殉職者も出るだろう。▼PKOで武装解除を指揮した伊勢崎賢治氏は「自衛隊は既に海外で人を殺さなければいけない一歩手前まで追い込まれている」とした上で、「国連軍事監視団など非武装だからこその世界貢献がある」と述べている。▼国際貢献というならば、戦争に加担しない方策を想像力をもって議論していくとき

人事院勸告特集号

この「自治ひょうご」は、人事院勧告の特集号となります。勧告内容について不明点がございましたら、自治労兵庫県本部までお問い合わせ下さい。

全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-6 大葉ビル TEL 078-392-0820 FAX 078-392-0820
http://www.llchiro-hyogo.jp/ E-mail: hyogo@llchiro-hyogo.jp

2015. 8. 15

月2回(1日・15日)発行 定価10円
購読料は組合費に含まれる。
自治労兵庫県本部
書記長/尾西京太郎・編集人/宮本誠之

編輯長/星西亮太郎・編集人/宮本誠之

田町駅(池田線)から徒歩10分

2015人勸

月例繪

0.36%

一時金の増

現給保障で引き上げ効果少なく

8月6日、人事院、国会と内閣に対して2年連続となる引き上げ勧告を行った。国家公務員給与を平均で0・36%引き上げ、勤労手当についても0・1月分引き上げた。行政給料給料表(一)では初任給をはじめ若年層を中心に2500円、それ以外の層は1500円の引き上げとなる(二)給与制度の統合的見直しによる現給保障の期間内であり、その効果は少ない。地域手当は今年4月に適度として0・5・1・2%引き上げた。また、来年4月には昨年勧告した支給に引き上げるとしている(8面骨子)。一方で、国家公務員の勤務時間制度では、フレックスタイム制の対象を、来年4月から希望する全国家公務員に拡大する。雇用と年金の接続については、引き続き検討される。公務員連合会は、人事院勧告の完全実施と給与法の早期成立をめざすとともに、地方確定職に競争に全力を上げるとの声明を出した。以下、報告・勧告の全文。

平成元年8月8日現在、大蔵院議長、衆議院議長、参議院議長、山崎正昭殿、内閣総理大臣、安倍晋三殿、人事院総裁、一言はなむの人事院は「国家公務員法」一般職の職員給与とに関する法律（一般職の職員の勤務時間、休暇等に関する法律）に基づき、一般職の職員の給与について別紙第1のとおり報告するとともに、別紙第4のとおり勧告をする。あわせて、公務員人事管理について別紙第2（略）

このとおり報告するとともに、別紙第4のとおり勧告とする。

別紙第1
職員給与等に関する報告

職員の概要
（民間給与との比較）
本院の行った「職種別民間給与実態調査」によれば、

本日の夏季賞金決定
ベトナムを代表
開審審判の初台が昨年
男に似するなど、
き、黄金の甲子を國
向があらたな
こうした民間審判
け受取上げの事実
映して、本年4月の
給については、民間

また、特別給についても、図書館等所における昨冬季と本年冬の特別給の好な支給状況が反映して、昨年に引続き民間図書館等所支給額が田舎公費等の年額から、開港および地域手厚手引の支給額割合を定を行つたとともに、平成8年度にお

[illegible]

社會一般の情勢、運路に對し、適正な船とを確保する機能をも有するものである。船と船隻においては、従来より、船と水年の改定のみならず、條約制度及び諸自主制の見直しも行つてきてい

また、國家公船運法第3

本年4月の消費物価指數(総消費、全國)は、昨年4月比で、0・6%昇つてゐる。また、家計調査(総消費、全國)によつて

昨年1月に比へば、0・7%の増加、0・7%の減少となつてゐる。

本年4月の消費物価指數(総消費、全國)は、昨年4月比で、0・6%昇つてゐる。また、家計調査(総消費、全國)によつて

と、昭和十一年四月に内閣府の
「昭年」になつても、同
手続が適当であるといふ
かについて報告を義務
を課してゐる。

公衆委員は、その地位
の特種性及び組織の公共性
に基き、憲法で保障された
労働基本権が制約されてお
り、本紙の編写體裁は、勞
働者に主眼を置いてゐる。因
り編輯者の身分と内容との

第二、編輯者の状況と社
と改定

一 公務給与を取り巻く
諸情勢

(1) 民間における最近の賃
金・雇用情勢等

(2) 国用勤務就労第三(専
生労働者、事業所従属者)人
以上によると、本年五月
のパートタイム労働者は約
二、七〇万、パートタイム労働者の昇進を以て

政府・大正印刷局の職員は、給与改定については、中央労働委員会に対して協働の申請がなされ、本年4月から標準内賃金を一人当たり1970円の額をもつて引き上げる予定内容とする協働案を労働院方が受理して決着した。

(2) 行政執行法人旧現業の給与改定
行政執行法人のうち、かつて國の現業であつた独立行政法人、農林水産省所屬行政法人、建設省所屬行政法人は、本年4月の暫定才入率率は昨年4月から0・13ポイント上昇して1・77(季節調整率)となつてゐる。

行ひたい。と云ふ。

第一 給与勤務制度の基本的考え方

国家公務員法第25条は、国家公務員の給与については、国営により社会一般の情勢に適合するやうに臨時調整することができるとしてゐる。本院には、その変更に関して勤労者の意見を聞くことである。

人選院の基本的役割について、本院が給与勤労を連ねて、国家公務員に適正な処遇を確保するとは、職務に補助してゐる国家公務員の士氣の向上、公務における人材の確保や幹部候補の安定にも資するものであり、能率的な行政運営を維持する上の基盤となつてゐる。

1月く3月期の雇用労働数は、正橋の従業員が3,300人、非正橋の従業員が1,079人（人回37.7%）となつてゐる。

一般職雇用状況表（厚生労働省）によつて、本年4月の勤労求人総数は昨年4月からの0.99ポイント上

1. 人事院は、本日、月例給を0.36%、1,469円引き上げ、一時金の支給月数を0.10月引き上げる勧告・報告とフレックスタイム制を拡充する内容の勧告を行った。

2. 2015年勧期の取組みについて、公務員連絡会は、民間等の賃上げ状況や物価の動向を踏まえ、月例給、一時金のいずれについても引上げ勧告を実現するため、中央・地方、職場での取組みを進めてきた。

6月18日の要求提出では、「給与制度の総合的見直しで影響を受ける職員が多いこと以降、本年交渉で留意すべき」ことを要請し、以降、幹事クラス交渉委員による職労団体事務審議会交渉、全国から3,000名を結集した7.28中央行動を背景として書記長クラス交渉委員による職員福祉、給与両局長交渉を行うなど、人事院との交渉・協議を最終盤までねばり強く取り組んできた。

3. 給与について、月例給及び一時金を2年連続で引き上げることとしたのは四半世紀ぶりのこととなるが、組合員の期待に一定程度応えるとともに、民間の賃上げ動向を踏まえた当然の結果である。

給と制度の総合的な見直し段階的に進められ、現給保障が行われているもとにあって、僅給月額の幅広化と改善は賃上げ保障解除後の給水準を押し上げるものであり、経過措置廃止時の影響を緩和するとともに退職手当に反映されることから、高齢層にも配慮したものと受け止める。一方、結果として原資の多くを地域手当の4月超及定に充てたことは制度上やむを得ないといえても、不当なものであるであった。

一時金について、昨年に引き続き勤勉手当の引上げに充てたが、育児休業者や非常勤職員等への配慮については課題が残った。

勤務時間関係について、超勤の縮減に積極的な姿勢を示したことは評価できるが、問題は、真に実効性のある縮減策が具体化できるか否かにある。フレックスタイムの拡充動向は、働き方の幅を広げるものであり、女性職員活躍、ワークライフバランス確保の推進等に資するよう、具体化されなければならない。

再任用について、職員の希望に沿ったフルタイム勤務重視を明確にしたことは当然のことであるが、それを保障する具体策を提案しなかったこと、段階的な定年延長の早期実施に向け踏み込まなかったことは残念と言わざるを得ない。

4. 以上のことから公務員連絡会は、今後、政府に対して、本年の給与改定及びフレックスタイム制の拡充について、勧告通り実施することを求めている。

さらに、これから本格化する地方自治体や独立行政法人、政府関係法人等の取組みにおいても、全力で取組みを進めることとする。

2015年8月6日

公務員労働組合連絡会

るの増加となっている。

本院は、従来より、一人一世帯にあつた「全国消費実態調査」(総務省)を、2人以上の世帯にあつては「家計調査」をそれぞれ重疊として、毎年4月における「世界労働力の標準生計費」を算定して、本年においては、1人世帯が11万4730円、2人世帯が15万8800円、3人世帯が18万7100円、4人世帯が21万3500円となっている。

労働力調査(総務省)によつて、本年4月の完全失業率(全国)は、昨年4月から0.3ポイント減少

調査)にも、職員の在職状況を見ると、本年4月の職員数は昨年より2万4968人減少、職員の平均年齢は43.3歳、昨年に比べ増減なしとなっている。

職員全体の平均年齢については、近年、定年削減が行われてき中、退職管理の見直しを急務とするため、採用抑制による年齢層の職員の減少による上昇を統へてきたが、高齢層の職員が定年近きままに在職する状況が定着してまいることに加え、本年は、新規採用職(2名)も続く。

(四) 労働労務統計調査(一) 厚生労働省 事業所規模30人以上の企業と、本年4月のバー・トーン労働者を除く一般労働の所生内給与及び所定外給与は、それぞれ昨年4月1日比で0・7%の増加、0・7%の減少となっている。

(五) 4月の消費者物価指数(総務省 金融)は、昨年4月1日比で0・6%上昇している。また(労働調査) (総務省 労働)によれば、本年4月の製造業世帯の高支出は、昨年4月に比べ

(2) 行政執行法人旧現業との給与改定

行政執行法人のうち、かつて国の現業であった独立行政法人審判官及び独立行政法人国語院の職員は、給与改定に際しては、中央労働委員会を介して調停の申請がなされ、本年4月から国語院内職員の1人当たり1・5%の増給をもって引き上げるとを内容とする調停案を審判官方が差押して決着した。

(3) 職員の在職状況

人事院の審判官制にして
 1 本邦総務庁勤吏通
 2 により、國家公務員に適正な近
 3 遇を確保するとは、職務
 4 に補助となる國家公務員
 5 の土氣の向上、勞務關係の
 6 安定にも資するものであり、
 7 能率的行政改進を維
 8 持する上の基礎となつて
 9 いる。

第2 官位階級の状況と給
 1 与改定
 2 公務員給与を取り巻く
 3 諸情勢
 4 民間における最近の賃
 5 1 金
 6 1 となつてゐる。また、本年
 7 1 1より3月期の雇用者数
 8 1 は、正統の従業員が5
 9 5万人(同前年全体の62・
 1 3%)、非正統の従業員が
 2 1 97・9万人(同37・7%)
 3 である。

二 般職業紹介状況(學生
 1 労働者)によると、本年
 2 4月の有効求人率は昨年
 3 4月の40・06ポイント上
 4 昇して1・17點(季節調整
 5 後、本年4月の新規求人
 6 ポイントは昨年4月の0・13
 7 ポイント増して1・77點
 8 (季節調整後)となつてゐる。

(単位: 百円)

行	6 級						7 級						8 級						9 級						10 級									
	月	日	時	分	秒	分	月	日	時	分	秒	分	月	日	時	分	秒	分	月	日	時	分	秒	分	月	日	時	分	秒	分				
1	3,158	22	3,170	22	12	0.4	1	3,601	26	3,613	26	12	0.3	1	4,058	24	4,069	24	11	0.3	1	4,561	31	4,572	31	11	0.2	1	5,194	29	5,205	29	11	0.2
2	3,180	23	3,192	23	12	0.4	2	3,627	25	3,639	25	12	0.3	2	4,082	25	4,093	25	11	0.3	2	4,592	30	4,603	30	11	0.2	2	5,228	31	5,234	31	11	0.2
3	3,203	22	3,215	22	12	0.4	3	3,652	26	3,664	26	12	0.3	3	4,107	24	4,118	24	11	0.3	3	4,622	30	4,633	30	11	0.2	3	5,254	31	5,265	31	11	0.2
4	3,225	23	3,237	23	12	0.4	4	3,678	21	3,690	21	12	0.3	4	4,131	19	4,142	19	11	0.3	4	4,652	30	4,663	30	11	0.2	4	5,285	31	5,296	31	11	0.2
5	3,248	20	3,260	20	12	0.4	5	3,699	25	3,711	25	12	0.3	5	4,150	23	4,161	23	11	0.3	5	4,682	30	4,693	30	11	0.2	5	5,316	29	5,327	29	11	0.2
6	3,268	22	3,280	22	12	0.4	6	3,724	24	3,736	24	12	0.3	6	4,173	21	4,184	21	11	0.3	6	4,712	30	4,723	30	11	0.2	6	5,339	25	5,350	25	11	0.2
7	3,290	22	3,302	22	12	0.4	7	3,748	25	3,759	25	11	0.3	7	4,194	22	4,205	22	11	0.3	7	4,742	31	4,753	31	11	0.2	7	5,384	24	5,375	24	11	0.2
8	3,312	21	3,324	21	12	0.4	8	3,773	25	3,784	25	11	0.3	8	4,216	20	4,227	20	11	0.3	8	4,773	27	4,784	27	11	0.2	8	5,388	24	5,399	24	11	0.2
9	3,335	22	3,347	22	12	0.4	9	3,798	27	3,809	27	11	0.3	9	4,236	21	4,247	21	11	0.3	9	4,800	31	4,811	31	11	0.2	9	5,412	18	5,423	18	11	0.2
10	3,357	21	3,369	21	12	0.4	10	3,825	26	3,836	26	11	0.3	10	4,257	21	4,268	21	11	0.3	10	4,831	30	4,842	30	11	0.2	10	5,430	18	5,441	18	11	0.2
11	3,378	22	3,388	22	12	0.4	11	3,851	27	3,862	27	11	0.3	11	4,278	21	4,289	21	11	0.3	11	4,861	31	4,872	31	11	0.2	11	5,448	18	5,459	18	11	0.2
12	3,398	20	3,410	20	12	0.4	12	3,878	24	3,889	24	11	0.3	12	4,299	17	4,310	17	11	0.3	12	4,892	27	4,903	27	11	0.2	12	5,467	17	5,478	17	11	0.2
13	3,418	20	3,430	20	12	0.4	13	3,902	23	3,913	23	11	0.3	13	4,316	18	4,327	18	11	0.3	13	4,919	23	4,930	23	11	0.2	13	5,484	14	5,495	14	11	0.2
14	3,438	21	3,450	21	12	0.4	14	3,925	22	3,936	22	11	0.3	14	4,334	20	4,345	20	11	0.3	14	4,942	23	4,953	23	11	0.2	14	5,498	19	5,509	19	11	0.2
15	3,459	20	3,471	20	12	0.4	15	3,947	24	3,958	24	11	0.3	15	4,354	20	4,365	20	11	0.3	15	4,965	23	4,976	23	11	0.2	15	5,511	11	5,522	11	11	0.2
16	3,479	19	3,491	19	12	0.3	16	3,971	18	3,982	18	11	0.3	16	4,374	19	4,385	19	11	0.3	16	4,988	21	4,999	21	11	0.2	16	5,522	13	5,533	13	11	0.2
17	3,498	20	3,510	20	12	0.3	17	3,999	20	4,000	20	11	0.3	17	4,398	18	4,404	18	11	0.3	17	5,009	14	5,020	14	11	0.2	17	5,536	10	5,546	10	11	0.2
18	3,518	19	3,530	18	12	0.3	18	4,009	19	4,020	19	11	0.3	18	4,411	18	4,422	18	11	0.2	18	5,023	15	5,034	15	11	0.2	18	5,545	9	5,556	9	11	0.2
19	3,537	19	3,548	19	11	0.3	19	4,028	18	4,039	18	11	0.3	19	4,429	17	4,440	17	11	0.2	19	5,038	14	5,049	14	11	0.2	19	5,554	8	5,565	8	11	0.2
20	3,556	20	3,567	20	11	0.3	20	4,046	19	4,057	19	11	0.3	20	4,446	18	4,457	18	11	0.2	20	5,052	12	5,063	12	11	0.2	20	5,563	9	5,574	9	11	0.2
21	3,575	19	3,587	19	11	0.3	21	4,065	18	4,076	18	11	0.3	21	4,464	15	4,475	15	11	0.2	21	5,064	14	5,075	14	11	0.2	21	5,572		5,583		11	0.2
22	3,595	20	3,606	20	11	0.3	22	4,083	18	4,094	18	11	0.3	22	4,479	14	4,490	14	11	0.2	22	5,078	15	5,089	15	11	0.2							
23	3,615	19	3,626	19	11	0.3	23	4,101	19	4,112	19	11	0.3	23	4,493	15	4,504	15	11	0.2	23	5,093	15	5,104	15	11	0.2							
24	3,634	20	3,645	20	11	0.3	24	4,120	18	4,131	18	11	0.3	24	4,506	14	4,517	14	11	0.2	24	5,108	11	5,119	11	11	0.2							
25	3,654	19	3,665	19	11	0.3	25	4,138	15	4,149	15	11	0.3	25	4,522	13	4,533	13	11	0.2	25	5,119	11	5,130	11	11	0.2							
26	3,673	20	3,684	20	11	0.3	26	4,153	15	4,164	15	11	0.3	26	4,535	19	4,546	19	11	0.2	26	5,130	12	5,141	12	11	0.2							
27	3,693	20	3,704	20	11	0.3	27	4,168	16	4,179	16	11	0.3	27	4,548	12	4,559	12	11	0.2	27	5,142	12	5,153	12	11	0.2							
28	3,713	15	3,724	15	11	0.3	28	4,184	16	4,195	16	11	0.3	28	4,560	10	4,571	10	11	0.2	28	5,154	10	5,165	10	11	0.2							
29	3,732	18	3,743	18	11	0.3	29	4,200	13	4,211	13	11	0.3	29	4,570	7	4,581	7	11	0.2	29	5,164	9	5,175	9	11	0.2							
30	3,750	18	3,761	18	11	0.3	30	4,213	13	4,224	13	11	0.3	30	4,577	8	4,588	8	11	0.2	30	5,173	9	5,184	9	11	0.2							
31	3,764	16	3,775	16	11	0.3	31	4,228	12	4,239	12	11	0.3	31	4,586	7	4,597	7	11	0.2	31	5,182	9	5,193	9	11	0.2							
32	3,780	18	3,791	18	11	0.3	32	4,238	12	4,249	12	11	0.3	32	4,592	7	4,603	7	11	0.2	32	5,191	8	5,202	8	11	0.2							
33	3,798	14	3,809	14	11	0.3	33	4,250	13	4,261	13	11	0.3	33	4,599	8	4,610	8	11	0.2	33	5,199	9	5,210	9	11	0.2							
34	3,812	15	3,823	15	11	0.3	34	4,263	13	4,274	13	11	0.3	34	4,607	7	4,618	7	11	0.2	34	5,208	7	5,219	7	11	0.2							
35	3,827	16	3,838	16	11	0.3	35	4,276	12	4,287	12	11	0.3	35	4,614	8	4,625	8	11	0.2	35	5,215	5	5,226	5	11	0.2							
36	3,843	14	3,854	14	11	0.3	36	4,288	12	4,299	12	11	0.3	36	4,620	6	4,631	6	11	0.2	36	5,220	7	5,231	7	11	0.2							
37	3,857	12	3,868	12	11	0.3	37	4,300	8	4,311	8	11	0.3	37	4,626	6	4,637	6	11															

行政職俸給表(一)

階級	1級					2級					3級					4級					5級				
	標準	最低	最高	最低	最高	標準	最低	最高	最低	最高	標準	最低	最高	最低	最高	標準	最低	最高	最低	最高	標準	最低	最高	最低	最高
1	1,376	1,141	1,611	1,141	1,611	1,877	1,602	2,153	1,602	2,153	2,236	1,961	2,512	1,961	2,512	2,604	2,329	2,879	2,329	2,879	2,967	2,692	3,238	2,692	3,238
2	1,399	1,164	1,634	1,164	1,634	1,899	1,624	2,175	1,624	2,175	2,259	1,984	2,534	1,984	2,534	2,627	2,352	2,902	2,352	2,902	2,990	2,715	3,265	2,715	3,265
3	1,421	1,186	1,656	1,186	1,656	1,921	1,646	2,197	1,646	2,197	2,281	2,006	2,556	2,006	2,556	2,649	2,374	2,924	2,374	2,924	3,002	2,727	3,287	2,727	3,287
4	1,443	1,208	1,678	1,208	1,678	1,943	1,668	2,219	1,668	2,219	2,303	2,028	2,578	2,028	2,578	2,671	2,396	2,946	2,396	2,946	3,024	2,749	3,309	2,749	3,309
5	1,465	1,230	1,699	1,230	1,699	1,965	1,690	2,241	1,690	2,241	2,325	2,050	2,600	2,050	2,600	2,693	2,418	2,968	2,418	2,968	3,046	2,771	3,331	2,771	3,331
6	1,487	1,252	1,721	1,252	1,721	1,987	1,712	2,263	1,712	2,263	2,347	2,072	2,622	2,072	2,622	2,715	2,440	2,990	2,440	2,990	3,068	2,793	3,353	2,793	3,353
7	1,509	1,274	1,743	1,274	1,743	2,009	1,734	2,285	1,734	2,285	2,369	2,094	2,644	2,094	2,644	2,737	2,462	3,012	2,462	3,012	3,090	2,815	3,375	2,815	3,375
8	1,531	1,296	1,765	1,296	1,765	2,031	1,756	2,307	1,756	2,307	2,391	2,116	2,666	2,116	2,666	2,759	2,484	3,034	2,484	3,034	3,112	2,837	3,397	2,837	3,397
9	1,553	1,318	1,787	1,318	1,787	2,053	1,778	2,329	1,778	2,329	2,413	2,138	2,688	2,138	2,688	2,781	2,506	3,056	2,506	3,056	3,134	2,859	3,419	2,859	3,419
10	1,575	1,340	1,809	1,340	1,809	2,075	1,800	2,351	1,800	2,351	2,435	2,160	2,710	2,160	2,710	2,803	2,528	3,078	2,528	3,078	3,156	2,881	3,441	2,881	3,441
11	1,597	1,362	1,831	1,362	1,831	2,097	1,822	2,373	1,822	2,373	2,457	2,182	2,732	2,182	2,732	2,825	2,550	3,100	2,550	3,100	3,178	2,903	3,463	2,903	3,463
12	1,619	1,384	1,853	1,384	1,853	2,119	1,844	2,395	1,844	2,395	2,479	2,204	2,754	2,204	2,754	2,847	2,572	3,122	2,572	3,122	3,199	2,925	3,485	2,925	3,485
13	1,641	1,406	1,875	1,406	1,875	2,141	1,866	2,417	1,866	2,417	2,501	2,226	2,776	2,226	2,776	2,869	2,594	3,144	2,594	3,144	3,221	2,947	3,507	2,947	3,507
14	1,663	1,428	1,897	1,428	1,897	2,163	1,888	2,439	1,888	2,439	2,523	2,248	2,798	2,248	2,798	2,891	2,616	3,166	2,616	3,166	3,243	2,969	3,529	2,969	3,529
15	1,685	1,450	1,919	1,450	1,919	2,185	1,910	2,461	1,910	2,461	2,545	2,270	2,820	2,270	2,820	2,913	2,638	3,188	2,638	3,188	3,265	2,991	3,551	2,991	3,551
16	1,707	1,472	1,941	1,472	1,941	2,207	1,932	2,483	1,932	2,483	2,567	2,292	2,842	2,292	2,842	2,935	2,660	3,210	2,660	3,210	3,287	3,013	3,573	3,013	3,573
17	1,729	1,494	1,963	1,494	1,963	2,229	1,954	2,505	1,954	2,505	2,589	2,314	2,864	2,314	2,864	2,957	2,682	3,232	2,682	3,232	3,309	3,035	3,595	3,035	3,595
18	1,751	1,516	1,985	1,516	1,985	2,251	1,976	2,527	1,976	2,527	2,611	2,336	2,886	2,336	2,886	2,979	2,704	3,254	2,704	3,254	3,331	3,057	3,617	3,057	3,617
19	1,773	1,538	2,007	1,538	2,007	2,273	1,998	2,549	1,998	2,549	2,633	2,358	2,908	2,358	2,908	2,991	2,726	3,276	2,726	3,276	3,353	3,079	3,639	3,079	3,639
20	1,795	1,560	2,029	1,560	2,029	2,295	2,020	2,571	2,020	2,571	2,655	2,380	2,930	2,380	2,930	3,013	2,748	3,298	2,748	3,298	3,375	3,101	3,661	3,101	3,661
21	1,817	1,582	2,051	1,582	2,051	2,317	2,042	2,593	2,042	2,593	2,677	2,402	2,952	2,402	2,952	3,035	2,770	3,320	2,770	3,320	3,397	3,123	3,683	3,123	3,683
22	1,839	1,604	2,073	1,604	2,073	2,339	2,064	2,615	2,064	2,615	2,699	2,424	2,974	2,424	2,974	3,057	2,792	3,342	2,792	3,342	3,419	3,145	3,705	3,145	3,705
23	1,861	1,626	2,095	1,626	2,095	2,361	2,086	2,637	2,086	2,637	2,721	2,446	2,996	2,446	2,996	3,079	2,814	3,364	2,814	3,364	3,441	3,167	3,727	3,167	3,727
24	1,883	1,648	2,117	1,648	2,117	2,383	2,108	2,659	2,108	2,659	2,743	2,468	3,018	2,468	3,018	3,101	2,836	3,386	2,836	3,386	3,463	3,189	3,749	3,189	3,749
25	1,905	1,670	2,139	1,670	2,139	2,405	2,130	2,681	2,130	2,681	2,765	2,490	3,040	2,490	3,040	3,123	2,858	3,408	2,858	3,408	3,485	3,211	3,771	3,211	3,771
26	1,927	1,692	2,161	1,692	2,161	2,427	2,152	2,703	2,152	2,703	2,787	2,512	3,062	2,512	3,062	3,145	2,880	3,430	2,880	3,430	3,507	3,233	3,793	3,233	3,793
27	1,949	1,714	2,183	1,714	2,183	2,449	2,174	2,725	2,174	2,725	2,809	2,534	3,084	2,534	3,084	3,167	2,902	3,452	2,902	3,452	3,529	3,255	3,815	3,255	3,815
28	1,971	1,736	2,205	1,736	2,205	2,471	2,196	2,747	2,196	2,747	2,831	2,556	3,106	2,556	3,106	3,189	2,924	3,474	2,924	3,474	3,551	3,277	3,837	3,277	3,837
29	1,993	1,758	2,227	1,758	2,227	2,493	2,218	2,769	2,218	2,769	2,853	2,578	3,128	2,578	3,128	3,211	2,946	3,496	2,946	3,496	3,573	3,299	3,859	3,299	3,859
30	2,015	1,780	2,249	1,780	2,249	2,515	2,240	2,791	2,240	2,791	2,875	2,600	3,150	2,600	3,150	3,233	2,968	3,518	2,968	3,518	3,595	3,321	3,881	3,321	3,881
31	2,037	1,802	2,271	1,802	2,271	2,537	2,262	2,813	2,262	2,813	2,897	2,622	3,172	2,622	3,172	3,255	2,990	3,540	2,990	3,540	3,617	3,343	3,903	3,343	3,903
32	2,059	1,824	2,293	1,824	2,293	2,559	2,284	2,835	2,284	2,835	2,919	2,644	3,194	2,644	3,194	3,277	3,012	3,562	3,012	3,562	3,639	3,365	3,925	3,365	3,925
33	2,081	1,846	2,315	1,846	2,315	2,581	2,306	2,857	2,306	2,857	2,941	2,666	3,216	2,666	3,216	3,299	3,034	3,584	3,034	3,584	3,661	3,387	3,947	3,387	3,947
34	2,103	1,868	2,337	1,868	2,337	2,603	2,328	2,879	2,328	2,879	2,963	2,688	3,238	2,688	3,238	3,321	3,056	3,606	3,056	3,606	3,683	3,409	3,969	3,409	3,969
35	2,125	1,890	2,359	1,890	2,359	2,625	2,350	2,901	2,350	2,901	2,985	2,710	3,260	2,710	3,260	3,343	3,078	3,628	3,078	3,628	3,705	3,431	3,991	3,431	3,991
36	2,147	1,912	2,381	1,912	2,381	2,647	2,372	2,923	2,372	2,923	3,007	2,732	3,282	2,732	3,282	3,365	3,100	3,650	3,100	3,650	3,727	3,453	4,013	3,453	4,013
37	2,169	1,934	2,403	1,934	2,403	2,669	2,394	2,945	2,394	2,945	3,029	2,754	3,304	2,754	3,304	3,387	3,122	3,672	3,122	3,672	3,749	3,475	4,035	3,475	4,035
38	2,191	1,956	2,425	1,956	2,425	2,691	2,416	2,967	2,416	2,967	3,051	2,776	3,326	2,776	3,326	3,409	3,144	3,694	3,144	3,694	3,771	3,497	4,057	3,497	4,057

行政職俸給表(二)

(単位: 百円)

職等	1級					2級					3級					4級					5級				
	標準	最高	最低	増減	増減率	標準	最高	最低	増減	増減率	標準	最高	最低	増減	増減率	標準	最高	最低	増減	増減率	標準	最高	最低	増減	増減率
1	1,238	1,253	1,223	15	1.2	1,170	1,185	1,155	15	1.3	1,102	1,117	1,072	15	1.4	1,034	1,049	1,009	15	1.5	966	981	946	15	1.6
2	1,248	1,263	1,233	15	1.2	1,180	1,195	1,155	15	1.3	1,112	1,127	1,082	15	1.4	1,044	1,059	1,019	15	1.5	976	991	956	15	1.6
3	1,258	1,273	1,243	15	1.2	1,190	1,205	1,165	15	1.3	1,122	1,137	1,092	15	1.4	1,054	1,069	1,029	15	1.5	986	1,001	966	15	1.6
4	1,267	1,282	1,252	15	1.2	1,199	1,214	1,164	15	1.3	1,131	1,146	1,096	15	1.4	1,063	1,078	1,033	15	1.5	995	1,010	970	15	1.6
5	1,277	1,292	1,267	15	1.2	1,209	1,224	1,169	15	1.3	1,141	1,156	1,106	15	1.4	1,073	1,088	1,043	15	1.5	1,005	1,020	980	15	1.6
6	1,287	1,302	1,277	15	1.2	1,219	1,234	1,174	15	1.3	1,151	1,166	1,111	15	1.4	1,083	1,098	1,053	15	1.5	1,015	1,030	990	15	1.6
7	1,297	1,312	1,287	15	1.2	1,229	1,244	1,179	15	1.3	1,161	1,176	1,116	15	1.4	1,093	1,108	1,063	15	1.5	1,025	1,040	1,000	15	1.6
8	1,307	1,322	1,297	15	1.2	1,239	1,254	1,179	15	1.3	1,171	1,186	1,121	15	1.4	1,103	1,118	1,073	15	1.5	1,035	1,050	1,010	15	1.6
9	1,315	1,330	1,305	15	1.2	1,247	1,262	1,182	15	1.3	1,179	1,194	1,124	15	1.4	1,111	1,126	1,081	15	1.5	1,043	1,058	1,018	15	1.6
10	1,325	1,340	1,315	15	1.2	1,257	1,272	1,187	15	1.3	1,189	1,204	1,129	15	1.4	1,121	1,136	1,091	15	1.5	1,053	1,068	1,028	15	1.6
11	1,335	1,350	1,325	15	1.2	1,267	1,282	1,192	15	1.3	1,199	1,214	1,134	15	1.4	1,131	1,146	1,096	15	1.5	1,063	1,078	1,038	15	1.6
12	1,345	1,360	1,335	15	1.2	1,277	1,292	1,197	15	1.3	1,209	1,224	1,139	15	1.4	1,141	1,156	1,106	15	1.5	1,073	1,088	1,043	15	1.6
13	1,354	1,369	1,344	15	1.2	1,287	1,302	1,202	15	1.3	1,219	1,234	1,144	15	1.4	1,151	1,166	1,116	15	1.5	1,083	1,098	1,053	15	1.6
14	1,364	1,379	1,354	15	1.2	1,297	1,312	1,207	15	1.3	1,229	1,244	1,149	15	1.4	1,161	1,176	1,126	15	1.5	1,093	1,108	1,063	15	1.6
15	1,374	1,389	1,364	15	1.2	1,307	1,322	1,212	15	1.3	1,239	1,254	1,154	15	1.4	1,171	1,186	1,136	15	1.5	1,103	1,118	1,073	15	1.6
16	1,384	1,399	1,374	15	1.2	1,317	1,332	1,217	15	1.3	1,249	1,264	1,159	15	1.4	1,181	1,196	1,146	15	1.5	1,113	1,128	1,078	15	1.6
17	1,394	1,409	1,384	15	1.2	1,327	1,342	1,222	15	1.3	1,259	1,274	1,164	15	1.4	1,191	1,206	1,156	15	1.5	1,123	1,138	1,088	15	1.6
18	1,404	1,419	1,394	15	1.2	1,337	1,352	1,227	15	1.3	1,269	1,284	1,169	15	1.4	1,201	1,216	1,166	15	1.5	1,133	1,148	1,098	15	1.6
19	1,414	1,429	1,404	15	1.2	1,347	1,362	1,232	15	1.3	1,279	1,294	1,174	15	1.4	1,211	1,226	1,176	15	1.5	1,143	1,158	1,108	15	1.6
20	1,431	1,446	1,421	15	1.2	1,357	1,372	1,237	15	1.3	1,289	1,304	1,179	15	1.4	1,221	1,236	1,186	15	1.5	1,153	1,168	1,118	15	1.6
21	1,441	1,456	1,426	15	1.2	1,367	1,382	1,242	15	1.3	1,299	1,314	1,179	15	1.4	1,231	1,246	1,196	15	1.5	1,163	1,178	1,128	15	1.6
22	1,451	1,466	1,436	15	1.2	1,377	1,392	1,247	15	1.3	1,309	1,324	1,179	15	1.4	1,241	1,256	1,206	15	1.5	1,173	1,188	1,138	15	1.6
23	1,461	1,476	1,446	15	1.2	1,387	1,402	1,252	15	1.3	1,319	1,334	1,179	15	1.4	1,251	1,266	1,216	15	1.5	1,183	1,198	1,148	15	1.6
24	1,471	1,486	1,456	15	1.2	1,397	1,412	1,257	15	1.3	1,329	1,344	1,179	15	1.4	1,261	1,276	1,226	15	1.5	1,193	1,208	1,158	15	1.6
25	1,481	1,496	1,466	15	1.2	1,407	1,422	1,262	15	1.3	1,339	1,354	1,179	15	1.4	1,271	1,286	1,236	15	1.5	1,203	1,218	1,168	15	1.6
26	1,491	1,506	1,476	15	1.2	1,417	1,432	1,267	15	1.3	1,349	1,364	1,179	15	1.4	1,281	1,296	1,246	15	1.5	1,213	1,228	1,178	15	1.6
27	1,501	1,516	1,486	15	1.2	1,427	1,442	1,272	15	1.3	1,359	1,374	1,179	15	1.4	1,291	1,306	1,256	15	1.5	1,223	1,238	1,188	15	1.6
28	1,511	1,526	1,496	15	1.2	1,437	1,452	1,277	15	1.3	1,369	1,384	1,179	15	1.4	1,301	1,316	1,266	15	1.5	1,233	1,248	1,198	15	1.6
29	1,521	1,536	1,506	15	1.2	1,447	1,462	1,282	15	1.3	1,379	1,394	1,179	15	1.4	1,311	1,326	1,276	15	1.5	1,243	1,258	1,208	15	1.6
30	1,531	1,546	1,516	15	1.2	1,457	1,472	1,287	15	1.3	1,389	1,404	1,179	15	1.4	1,321	1,336	1,286	15	1.5	1,253	1,268	1,218	15	1.6
31	1,541	1,556	1,526	15	1.2	1,467	1,482	1,292	15	1.3	1,399	1,414	1,179	15	1.4	1,331	1,346	1,296	15	1.5	1,263	1,278	1,228	15	1.6
32	1,551	1,566	1,536	15	1.2	1,477	1,492	1,297	15	1.3	1,409	1,424	1,179	15	1.4	1,341	1,356	1,306	15	1.5	1,273	1,288	1,238	15	1.6
33	1,561	1,576	1,546	15	1.2	1,487	1,502	1,302	15	1.3	1,419	1,434	1,179	15	1.4	1,351	1,366	1,316	15	1.5	1,283	1,298	1,248	15	1.6
34	1,571	1,586	1,556	15	1.2	1,497	1,512	1,307	15	1.3	1,429	1,444	1,179	15	1.4	1,361	1,376	1,326	15	1.5	1,293	1,308	1,258	15	1.6
35	1,581	1,596	1,566	15	1.2	1,507	1,522	1,312	15	1.3	1,439	1,454	1,179	15	1.4	1,371	1,386	1,336	15	1.5	1,303	1,318	1,268	15	1.6
36	1,591	1,606	1,576	15	1.2	1,517	1,532	1,317	15	1.3	1,449	1,464	1,179	15	1.4	1,381	1,396	1,346	15	1.5	1,313	1,328	1,278	15	1.6
37	1,601	1,616	1,586	15	1.2	1,527	1,542	1,322	15	1.3	1,459	1,474	1,179	15	1.4	1,391	1,406	1,356	15	1.5	1,323	1,338	1,288	15	1.6
38	1,611	1,626	1,596	15	1.2	1,537	1,552	1,327	15	1.3	1,469	1,484	1,179	15	1.4	1,401	1,416	1,366	15	1.5	1,333	1,348	1,298	15	1.6
39	1,621	1,636	1,606	15	1.2	1,547	1,562	1,332	15	1.3	1,479	1,494	1,179	15	1.4	1,411	1,426	1,376	15	1.5	1,343	1,358	1,308	15	1.6
40	1,631	1,646	1,616	15	1.2	1,557	1,572	1,337	15	1.3	1,489	1,504	1,179	15	1.4	1,421	1,436	1,386	15	1.5	1,353	1,368	1,318	15	1.6
41	1,641	1,656	1,626	15	1.2	1,567	1,582	1,342	15	1.3	1,499	1,514	1,179	15	1.4	1,431	1,446	1,396	15	1.5	1,363	1,378	1,328	15	1.6
42	1,651	1,666	1,636	15	1.2	1,577	1,592	1,347	15	1.3	1,509	1,524	1,179	15	1.4	1,441	1,456	1,406	15	1.5	1,373	1,388	1,338	15	1.6
43	1,661	1,676	1,646	15	1.2	1,587	1,602	1,352	15	1.3	1,519	1,534	1,179	15	1.4	1,451	1								

給与勧告の骨子

○ 本年の給与勧告のポイント

月例給、ボーナスともに引上げ

- ① 民間給与との較差 (0.36%) を埋めるため、俸給表の水準を引き上げるとともに、給与制度の総合的見直しにおける地域手当の支給割合を引上げ
- ② ボーナスを引上げ (0.1月分)、民間の支給状況等を踏まえ勤奨手当に配分

給与制度の総合的見直し

平成28年度において実施する措置

- ① 地域手当の支給割合の引上げ
- ② 単身赴任手当の支給額の引上げ

I 給与勧告制度の基本的考え方

- ・ 国家公務員給与は、社会一般の情勢に応じて国が随時変更することができる。その変更に関し必要な勧告・報告を行うことは、国家公務員法に定められた人事院の責務
- ・ 勧告は、労働基本権制約の代償措置として、国家公務員に対し適正な給与を確保する機能を有するものであり、能率的な行政運営を維持する上での基盤
- ・ 公務には市場の抑制力という給与決定上の制約がないことから、給与水準は、経済・雇用情勢等を反映して労使交渉等によって決定される民間の給与水準に準拠して定めることが最も合理的

II 民間給与との較差に基づく給与改定

1 民間給与との比較

約12,300民間事業所の約50万人の個人別給与を調査 (完了率87.7%)

<月例給> 公務と民間の4月分給与を調査し、主な給与決定要素である役職段階、勤務地域、学歴、年齢の同じ者同士を比較

- 民間給与との較差 1,469円 0.38%
(行政職 (一) …現行給与 408,968円 平均年齢43.5歳)
(俸給 280円 地域手当 1,158円 はね返り分 (注) 33円)
(注) 俸給等の改定に伴い諸手当の額が増減する分

<ボーナス> 昨年8月から本年7月までの直近1年間の民間の支給実績 (支給割合) と公務の年間の支給月数と比較

- 民間の支給割合 4.21月 (公務の支給月数 4.10月)

2 給与改定の内容と考え方

<月例給>

(1) 俸給表

① 行政職俸給表 (一)

初任給は、民間との間に差があることをふまえ1級の初任給を2,500円引上げ。若年層についても同程度の改定。その他は、給与制度の総合的見直し等により高齢層における官民の給与差が縮小することとなることをふまえ、それぞれ1,100円の引上げを基本に改定 (平均改定率0.4%)

② その他の俸給表

行政職 (一) との均衡を基本に改定。指定職俸給表は行政職 (一) の引上げをふまえ、各号率について1,000円引上げ

(2) 初任給調整手当

医療職俸給表 (一) の改定状況を勘案し、医師の処遇を確保する観点から、所要の改定

(3) 地域手当

給与制度の総合的見直しを円滑に進める観点から、支給割合について給与制度の総合的見直しによる見直し後の支給割合と見直し前の支給割合との差に応じ、0.5~2%引上げ

<ボーナス>

民間の支給割合に見合うよう引上げ 4.10月分→4.20月分

民間の支給状況等をふまえ、勤務実績に応じた給与を推進するため、引上げ分を勤奨手当に配分

(一般の職員の場合の支給月数)

	6月期	12月期
27年度 期末手当	1.225月 (支給済み)	1.375月 (改定なし)
勤奨手当	0.75月 (支給済み)	0.85月 (現行0.75月)
28年度 期末手当	1.225月	1.375月
以降 勤奨手当	0.80月	0.80月

【実施時期】

- ・ 月例給：平成27年4月1日
- ・ ボーナス：法律の公布日

3 その他の課題

(1) 配偶者に係る扶養手当

本年の調査の結果、民間では、配偶者に対して家族手当を支給し、配偶者の収入による制限を設ける事業所が一般的。今後とも、民間企業における家族手当の見直しの動向や、税制及び社会保障制度に係る見直しの動向等を注視しつつ、扶養手当の支給要件等について、必要な検討

(2) 再任用職員の給与

民間企業の再雇用者の給与の動向や各府省における再任用制度の運用状況等をふまえ、引き続き、そのあり方について必要な検討

III 給与制度の総合的見直し

1 給与制度の総合的見直しの概要

国家公務員給与における諸課題に対応するため、昨年の勧告時において、俸給表や諸手当のあり方を含めた給与制度の総合的見直しを実施することとし、具体的な措置の内容及び実施スケジュール等の全体像を示し、給与法の改正により、本年4月から本格的に実施。今後、諸手当の見直し等について、人事院規則の改正により段階的に実施し、平成30年4月1日に完成

2 平成28年度において実施する事項

(1) 地域手当の支給割合の改定

平成28年4月1日から給与法に定める支給割合に引上げ

(2) 単身赴任手当の支給額の改定

基礎額を平成28年4月1日から4,000円引き上げ、30,000円に改定

加算額の限度について、基礎額の引上げを考慮して、平成28年4月1日から12,000円引き上げ、70,000円に改定

* 広域通勤手当は、給与法の改正により、平成28年4月1日以後に異動した職員に係る支給割合が、異動前後の官署間の距離が300km以上の場合には10%に、60km以上300km未満の場合は5%に引上げ

勤務時間に関する勧告の骨子

○ 勤務時間に関する勧告のポイント

適切な公務運営の確保に配慮しつつ、原則として全ての職員を対象にフレックスタイム制を拡充 (平成28年4月実施)

- ・ フレックスタイム制の適用を希望する職員から申告が行われた場合、公務の運営に支障がない範囲において、始業及び終業の時刻について職員の申告を考慮して、勤務時間を割り振る
- ・ 組織的な対応を行うために全員が勤務しなければならない時間帯 (コアタイム) 等を長く設定するなど、適切な公務運営の確保に配慮
- ・ 育児又は介護を行う職員に係るフレックスタイム制は、より柔軟な勤務形態となる仕組み

1 フレックスタイム制の拡充の必要性

- ・ 近年、ワーク・ライフ・バランスの重要性についての意識が我が国全体で高まっており、価値観やライフスタイルの多様化とともに働き方に対するニーズが多様化
- ・ 「国家公務員の女性活躍とワークライフバランス推進のための取組指針」(平成26年10月)の中で、各府省等における適切な公務運営を確保しつつ、幅広い職員がより柔軟な働き方が可能となるようなフレックスタイム制の導入について、本院に対し、検討の要請
- ・ 職員に柔軟で多様な勤務形態の選択幅を用意することは、職員がその能力を十分に発揮し、高い士気をもって効率的に勤務できる環境を整備することとなり、公務効率の一層の向上にも資する。
- また、職員の仕事と育児や介護等との両立を推進するとともに、人材確保にも資する

2 フレックスタイム制の拡充の概要等

(1) 概要

原則として全ての職員を対象とし、適用を希望する職員から申告が行われた場合、各省各庁の長は、公務の運営に支障がないと認められる範囲において、始業及び終業の時刻について職員の申告を考慮して、4週間ごとの期間につき1週間当たり38時間45分となるように当該職員の勤務時間を割り振ることができる

コアタイムは、月曜日から金曜日までの毎日5時間設定

育児又は介護を行う職員については、割振り単位時間を1週間から4週間までの範囲内において選択して設定できるとともに、日曜日及び土曜日に加えて休日を1日設けることができる

コアタイムは、毎日2時間以上4時間30分以下の範囲内で設定

現行のフレックスタイム制の適用対象とされている職員についても、その申告により新たなフレックスタイム制を適用することができる。交替制等勤務職員その他業務の性質上特定の勤務時間で勤務することを要する職員として人事院規則で定める職員は、新たなフレックスタイム制の対象から除外

(2) 適用に当たっての考え方

- ・ 希望する職員には可能な限り適用するよう努めることが基本。なお、業務の性質上適用が困難な場合、必要な体制を確保できない場合等、公務の運営に支障が生じる場合には適用できない
- ・ 適用する場合には、公務の運営に支障が生じない範囲内で、当該職員の申告を考慮しつつ、勤務時間帯や勤務時間数を割り振る。育児又は介護を行う職員については、できる限り、当該職員の申告とおりに割り振るよう努めることが適当

3 フレックスタイム制を活用していくための留意点

- ・ 一人一人が責任感と自覚心を持って業務を遂行することにより、これまで以上に効率的な仕事の進め方やより柔軟な働き方が推進され、一層効率的な行政サービスを提供
- ・ フレックスタイム制の実施に伴い超過勤務が増加しないようにする必要があり、のみでなく、超過勤務を縮減する方向での働き方の推進が重要

4 フレックスタイム制の拡充の実施時期

平成28年4月1日から実施

当面の日程

4～5日 公企評第17回総会（新たんば荘）
5～6日 第32回自治体に働く障害者のつどい（ゆめ春来）
11～13日 県本部第17次沖縄視察団
13日 臨職評第21回総会（共済会館）

自治しゅうご



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL 078-392-0820 FAX 078-392-0920
http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail: jhyogo@jichiro-hyogo.jp

1459号

2015. 9. 1

月2回（1日、15日）発行 定価10円
購読料は組合費に含まれる。

自治労兵庫県本部
書記長／尾西亮太郎 編集人／宮本誠之

最優秀選手に選ばれた津田投手（神戸市従）



野球は神戸市従3連覇 バレー 豊病、佐用惜敗

8月3～4日、近畿地連ス
ポーツ大会が県内で開催され
た。尼崎の野球大会には神戸
市従、篠山市職労と初出場の
加古川市職労が出場。神戸が
3連覇のブレッシャーをはね
のけ優勝、加古川、篠山は一
歩おおよぼ1回戦で敗れた。
伊丹の女子バレーボール大
会には佐用町職と豊岡病院労
組が初出場。豊岡は1セット
を取り、佐用も一進一退のラ
リーを展開したが惜敗、豊中
市職が12年連続優勝した。

憲法違反の戦争法案阻止

戦争を合法化するため

「自衛」口実に戦争した歴史

1000人委ひょうご
豊岡で学習会

憲法違反の戦争法の国会審議がヤマ場を迎え、全国各地で「反対」の声が高まっている。県内でも1000人委員会ひょうごを中心に学習会や街頭行動が展開された。参議院での審議は9月14日付近がヤマ場になり、国会前座り込みも予定されている。



1000人委員会ひょうごが主催した豊岡学習会には、市民など100人が参加した

戦争をさせない1000人委員会には、8月10日に豊岡市民会館において「自衛権は国家の当然の権利」と題し、浦部法徳神戸大学名誉教授からの講演を中心

に学習会を開催した。講演では「第1次大戦以後に国際的な戦争違法論が議論され、その中で戦争を合法化するために戦勝国であるアメリカを中心に自衛権が持ち出されるようになった。第2次世界大戦、その後の戦争も「自衛」を理由に行われている。自衛権に「個別」も「集団」もない。また、自衛権を国家固有の権利とすることは誤りである」と、過去に行われた武力行使の事例を説明



元町駅前での街頭行動

した。今回の学習会には約100人が参加したが、労働組合員以外の一般市民も多くみられ戦争法案に対する関心の高さがうかがえた。



ダブルバインド

県本部役員選挙

立候補受付 9月14～24日

県本部は6月の中央委員会で第66回定期大会に向けた選挙管理委員会を設置、8月7日の第1回選挙委員会を経て、8月10日付で役員選挙公示第1号を発出した。

立候補届受付は、9月14日（月）午前9時～9月24日（木）午後5時まで。

選挙（選挙および信任投票）は、9月26日の定期大会で実施する。選出する役員は、「役員選挙公示第1号」を参照。

選挙（選挙および信任投票）は、9月26日の定期大会で実施する。選出する役員は、「役員選挙公示第1号」を参照。



童保育の直営復帰に取り組み、まちづくり条例制定に奮闘している。今回の選挙は現職全員と有力な新人や元職が立候補予定の厳しい

くぼ宗一さん 3期目に挑戦

猪名川町議選

9月27日投票日で行われる猪名川町議会議員選挙に、組織内のくぼ宗一さんが挑戦。くぼさんは、07年に初当選、現在2期目。学

選挙。「地域が起点のまちづくり」に取り組みと決意を語る。支援を。

選挙。「地域が起点のまちづくり」に取り組みと決意を語る。支援を。

また8月30日は「全国総がかり行動」として、全国各地で100万人、国会前に配分されるからだ。しかも、その要因が4月からの給与制度の総合的見直しに伴う現給保障というから皮肉なものだ。同時にフレックスタイム制の拡充も勧告された。一定のコアタイムを設けた上で退勤時間を職員が決まるというものだ。ワークライフ・バランスの確立というが、業務の繁閑に合わせた勤務時間の変更が懸念される。一方で、雇用と年金の接続という生活に直結する問題については明確な言及はない。人事院とは何のためにあるのかと言いたくなる。公務員労働者の労働基本権制約の代償機関であることをもっと自覚してもらいたいものだ。中央官僚のお手盛り勧告に強く抗議する。

しこう

今年の人事院勧告が出た。2年連続の本棒、一時金引き上げ勧告は、実に四半世紀振りである。今年も差額

県人事委
員会報告

月例給、一時金ともに引き上げ

「総合的見直し」も勧告 県職労は断固反対

県人事委員会は10月24日、今年度の「職員の給与等に関する報告と勧告」を行った。月例給・一時金を引き上げる一方、国と同様に「給与制度の総合的見直し」を実施するよう勧告した。ただ、県職労の粘り強い対人事委員会交渉や、県内単組からの要請行動もあって、地域手当、現給保障（06 給与構造改革分）については、「本県の実情を考慮する」との見解を引き出すことができた。7年におよぶ賃金独自カットは、「段階的縮小が着実に実施されることを要請する」と、これまで以上に踏み込んだ表現がされた。県職労は、強く反対してきた「給与制度の総合的見直し」を国単地だけの理由に勧告したことは、第三者機関としての役割を放棄するものであり、断じて容認できないとし、別掲の共同声明を発表した。県本部は14 確定闘争のヤマ場を第1波・11月14日(金)、第2波・11月21日(金)に設定し、生活改善に取り組む。組合員が結集して、確定闘争を前進させよう。

県人事委勧告の概要は次の通り。

1 給与改定等 (2014 年 4 月実施)

- (1)月例給
 - ・平均 0.3%の引き上げ
 - ※給与抑制措置前の較差 (1,202 円/0.29%)
 - ・若年層に重点を置き改定、高齢層は改定なし
 - ・初任給 2,000 円引き上げ
- (2)一時金
 - ・年間 3,95 月→4.10 月 (0.15 月引き上げ)
 - ・6 月期/12 月期の勤勉手当(に均等配分)
- (3)通勤手当 (交通用具使用者)
 - ・国の改定を基準に、職員の通勤実態を考慮して改定
 - ・高速道路等の利用に係る特別料金等加算 (2015 年 4 月実施)
 - (4)寒冷地手当(2015 年 4 月実施)
 - ・人事院勧告の見直しに準じて見直し

2 給与制度の総合的見直し (2015 年 4 月実施)

- (1)給料表
 - ・平均△2%：若年層 (2～3 級の一部) は△なし、4 級以上の高位号給は最大△4%
 - ・号給数：国における所用の経過措置等と同様の措置を講じる
 - ・国および他の都道府県の改定状況、民間給与の状況および本県の実情を考慮して、適切な措置を講じる
- ※本県の実情の考慮：①地域の一体性を考慮する事情②現在の措置状況およびそれに至る経緯「【地域区分は 3 区分が適当】「地域間較差は 5%程度」(07 勧告) としての経緯が含まれる」
- (3)単身赴任手当・管理職員特別勤務手当
 - ・国基準で改定

3 独自カット (報告文の「おわりに」)

地公法に定める給与決定の原則に基づく適正な

給与水準が早期に確保されるよう、関係者が最善の努力を尽くされ、第 3 次行革プランに基づく段階的縮小が着実に実施されることを要請する。

適切に対応する必要

※本県の実情：①国より現給保障対象者が多く額も高い②看護職等には、2000 年 4 月からの給料表改正の現給保障もある③2008 年 4 月から給与抑制措置が行われていること

4 現給保障 (06 給与構造改革分)

- ・国は 2014 年 3 月末に廃止。国及び他の都道府県の動向も踏まえた上で、本県の実情を考慮し、
【以下は、勧告に対する県職労と兵庫県教職員組合の共同声明全文】

2014 兵庫県人事委員会勧告に対する共同声明

1. 兵庫県人事委員会は、10月24日、民間給与が独自カット前の職員給与を1,202 円 (0.29%) 上回り、一時金についても、民間における年間支給月数が4.12 月として、人事院勧告の内容に準じた引き上げ勧告を行うとともに、交通用具使用者の通勤手当の改定を勧告し、高速道路利用に係る特別料金等加算の支給要件の緩和を報告した。しかしながら、月例給の引き上げは、今年も独自カット前の公民教差に基づくものであり、この間、私たちが強く求めてきた「独自カットの中止勧告」とならなかったことは、極めて遺憾であるが、報告において、「地方公務員法に定める給与決定の原則に基づく適正な給与水準が早期に確保されるよう、関係者が最善の努力を尽くされ、第3次行革プランに基づく段階的縮小が着実に実施されることを要請する」と言及した。

2. 「給与制度の総合的見直し」については、国に準じて給料表の引き下げを勧告する一方で、行政職4 級・5 級・7 級で4 号給延長し、地域手当については、「本県の実情を考慮し、適切な措置を講じる必要がある」とするともに、現給保障、昇給抑制、単身赴任手当の段階的引き上げは「国における所要の経過措置等と同様の措置を講じる必要がある」とされた。

3. 兵教組・県職労は、7 年にも及ぶ長期の独自カットによって、厳しさを増す職員の生活を改善し、士気高揚につながる勧告、及び給与水準の引き下げにつながる「給与制度の総合的見直し」は勧告・報告しないよう強く求めてきた。しかし、国庫費を理由に、「給与制度の総合的見直し」を勧告したことは、第三者機関としての役割を果たしたとは言えず、断じて容認できるものではなく、強く抗議する。また、本年度改定分として、給料表の引き上げは6 年ぶり、一時金の支給月数増は7 年ぶりとなるが、給料表において高位号給への配分がないこと、一時金の引き上げが勤勉手当への配分とされたことは不満が湧く。加えて、給与構造改革における現給保障について、本年も報告で触れられたいことは遺憾である。

4. 一方、地域手当については、長年求めてきた一律支給の要求には応えなかったものの、「本県の実情の考慮」として、2007 年勧告・報告における「概ね5 %程度の地域間較差が認められること」「支庁・地域区分は3 区分が適当」とされた経緯を踏まえたものとした。また、人事委員長から、さらなる号給延長要求に対しては、「(職業者の実態をみたうえで、必要な場合は検討)、現給保障、昇給抑制などについては、(国と全く同じでなければならぬと考えられているわけではない)、今後の給与水準については、「総合的見直しに伴って、国と本県の較差に看過しがたい乖離が生じれば検討する」との見解を引き出すことができた。さらに、給与構造改革における現給保障についても、「本県の実情を考慮し、適切に対応」とされたことは、私たちの強い思いを一定踏まえたもので、今後の賃金決定交渉への足切りとなるものと受けとめる。

5. さらに、独自カット回復に向けては、「地方公務員法に定める給与決定の原則に基づく適正な給与水準が早期に確保されるよう」「段階的縮小が着実に実施されることを要請する」とされたことは、昨年度勧告より、踏み込んだものであり、人事委員会の姿勢が、これまで以上に主体性を持ったものとして、早期回復に向けた、意思が明確に示されたものと理解する。

6. 今後、舞台は対岸確定闘争へと移るが、人事委員会が示した見解も足がかりに、県当局に対して、雇用者としての責任を担いしつ、公務労働者の給与決定が多くの民間労働者に波及し、ひいては、兵庫の経済に大きな影響を与えることも十分踏まえ、諸要求の実現に向け、職場段階からのたたかいを積み上げていく。そのため、同盟合は共闘体制をさらに強化し、能力をあげてたたかい抜く決意である。

2014 年10 月24 日

兵庫県教職員組合／兵庫県職員労

自治ひうい

ネットワーク情報
No 143
発行 自治労兵庫県本部
書記長/尾西亮太郎 編集/宮本謙之
2014.11.17

2波の統一行動に結集を

11月7日 決起集会「総合的見直し」は見送りに

県本部は11月7日、県庁2号館前で2014確定闘争勝利1決起集会を開催し、52組720人が参加した。委員長あいさつ、書記長提起、各フロック決意表明を紹介する。

働く者の権利を守る

＜森脇守委員長あいさつ＞
派遣法改悪など、労働者保護ルールを緩和させる動きが強まっている。連合は北と南からリレーキヤパンをスタートさせ、本日、兵庫入り。先程大丸前でアピール行動が行われた。働く者の権利を守るため力を強めよう。

確定闘争は、14年4月時点の官民較差を解消させること、15年4月からの「総合的見直し」を実施させないことが焦点となる。2波の統一行動への結集をお願いする。

「総合的見直し」は断固反対

＜尾西亮太郎書記長＞
11月5日に行った市町振興課との交渉を報告して基調提起に代えたい。

「総合的見直し」に伴う1号抑制を市町振興課は勘言するというが、国と地方では実情が異なり理にかなっていない。人件費抑制ばかりを主張し、すでに賃金カットをしている自治体への配慮もない。財政悪化の原因は働く者にはない。

「総合的見直しは断固阻止」との立場で、生活を守るため力をおう。

NPPT 1000万人署名運動に協力を

核不拡散条約 (NPPT) の運用状況を検討するため5年ごとに行われる会議に向け、核兵器の廃絶を求めます。みなさんの協力を。



集会後の写真行進

各フロックから力強い決意表明

県職労・青木書記長は「当局は地域手当の国準拠、現給保障の廃止・見直し、6級運用の廃止を示唆。『見直し』反対、独自カット回復へ26日スロ配置でたたかう」。神戸市職労・若松執行委員は「職場懇談会、要請署名を实

八鹿病院の
オオさん

施した。若い職員の期待にこたえ、高齢層の生活を守るため頑張る」。尼崎市職労・岡田委員長は「地公労6単組で要求提出。人動プログラム改定分の実施、非正規の改善、交通の雇用と処遇の確保をめざして取り組んでいる」。明石市職労・大岡委員長は「引き上げと『見直し』はセツト、その上に『定昇を行わない』との提案。給与制度の合理化はすでに整理済みだ。受け入れられない」。八鹿病院職組・オオ委員長は「当局内の病院経営の対立により、安心・安全な医療の提供ができない。地域医療と職場を守るため病院の『正常化』を求め、確定にあわせ取り組む」と決意を述べた。この日、青年部・女性部は午前中に決起集会を実施した。詳細は青年女性ニュースで報告。

自治ひうい

ネットワーク情報
No 144
発行 自治労兵庫県本部
書記長/尾西亮太郎 編集/宮本謙之
2014.12.02

組織内候補

安倍政権の暴走を止めよう

元氣はたさん



あける「よははたさん」
垂水の選挙事務所で第一声を

第47回衆議院選挙公示

「一般市民にとってアベノミクスは負の効果しかもたらさなかった。不誠実な安倍政治を止めるため、精いっぱい訴えていきたい」

総選挙公示となった本日、よこはた和幸さんは垂水の選挙事務所第1声をあげ、元氣に出発しました。

「経済政策の信を問う」と、年末の総選挙に打って出た安倍首相。しかし、アベノミクスが功を奏さなかったことは、生活を通して実感しているのではないだろうか。

事実、「雇用が増えた」というものの、その内実は正規が減少して非正規が増加しているにすぎません。さらには、安倍政権下で実施された憲法9条の解釈変更、韓国神社参拝などは、民主主義と人権を脅かし、近隣諸国との緊張を高めています。沖縄では住民の声を無視して新基地建設を進めています。

突然の衆議院解散ですが、このまま安倍政権が

投票日に選挙事務に従事する組合員は、忘れずに期日前投票をお願いします

県本部推せん候補者

- 第2区(兵庫区・北区・長田区) 向山 好一 (57歳・元職)
- 第3区(須磨区・垂水区) よこはた 和幸 (43歳・新人)
- 第6区(川西市・宝塚市・伊丹市) 辻 泰弘 (58歳・新人)
- 第7区(西宮市・芦屋市) 石井 登志郎 (43歳・元職)
- 第11区(姫路市) 松本 剛明 (59歳・5期)

檄

安倍政権の暴走に歯止めをかけ、全推薦候補の必勝をめざそう

1. 本日、12月2日、第47回衆議院選挙が公示された。今回の総選挙闘争は、安倍政権の暴走を阻止し、民主党を中心とした「中道」「リベラル」勢力の拡大をはかるためにも、絶対に負けることができない闘いである。投票日の14日まで、全推薦候補の必勝をめざして、本部・県本部・県組が一体となって、闘い抜こう。

2. 安倍首相は、「アベノミクス」と称する大企業優遇策のさらなる推進を公約としている。しかし、この2年間の経済の実態は、雇用においては非正規が拡大しただけであり、賃金においては、16か月連続の実質賃金の低下を招いただけである。富裕層は株高の恩恵などを受けながら、勤労者・低所得層・地方の生活は改善されておらず、社会的格差はさらに拡大する結果となった。また、2013年の参院選挙で自公が勝利し「ねじれ」が解消された以降、安倍政権は特定秘密保護法の強行採決や集団的自衛権行使を容認する憲法解釈の変更を閣議決定するなど、新保守主義的な政策を強硬に進めてきた。原爆についても世論の反対を無視して再稼働を強行しようとしている。

3. 我々は、社会的な公正を重視し、格差を縮小させ、原発や近隣諸国との協調を基本とする社会をめざしている。しかし、この2年間の安倍政治は、我々がめざす社会像とは真逆の方向にある。「アベノミクス」の推進だけを唱える右翼が勝利すれば、経済政策を含めてあらゆる政策について、安倍首相に口紙委任することになる。もはや、これ以上、安倍政権の暴走を許してはならない。

4. また、今回の選挙は、民主党を中心とした「中道」「リベラル」な政治勢力による再度の政権交代を展望するうえで、きわめて重要な闘いである。再度の政権交代をめざす基盤をつくるためにも、国会における民主党や社民党などの勢力拡大を実現する必要がある。

5. 闘いは短期間であり、きわめて厳しい情勢だ。しかし、組合員一人ひとりの力を結集すれば、必ず勝利への展望は開ける。我々の求める政策の実現に向けて、民主党や社民党に属する組織内・政策協力候補をはじめとする全ての推薦候補、我々と志を同じくする候補の必勝に向けて組織の総力を挙げて、取り組みを進めていこう。

2014年12月2日
全日本自治団体労働組合
中央執行委員長 氏家 常雄

自治体ネットワーク情報

発行 自治労兵庫県本部
書記長／尾西亮太郎 編集人／宮本誠之
No 145
2014.12.22

戦争反対 幅広い結集めざす

1000人委員会・ひょうご学習会 賛同人ら210人が参加

戦争への道を突き進む安倍政権の暴走に歯止めをかける大衆運動として結成された「戦争をさせない1000人委員会・ひょうご」が12月14日、賛同人を対象に学習会を開いた。自治労県本部内では45単組が賛同団体となっている。学習会では、「さらに幅広い市民や団体を組織していこう」と確認した。

「1000人委員会・ひょうご」の初の実践となる学習会には、会場（ラッセルホール内会議室）を埋め尽くす210人が結集した。

呼びかけ人代表として立った坂本三郎さん（解放同盟委員長）は、「私たちが平和・人権・福祉を守る前止めになるう」と戦場・地域からの運動を呼びかけた。

当面の取り組みを提案した森戸卓也さん（平和フォーラム事務局長）は、浦部法徳・神戸大学名誉教授、桂正孝・大阪市立大学名誉教授を呼びかけ人に加えたことに触れ、「幅広い結集軸をつくろう」と強調した。



取り組み提起を聞く参加者

「安倍内閣の積極的軍事主義は日本をどう変えるか」をテーマにした学習会では、永山茂樹・東海大学法科大学院教授が安倍政権の動きと問題点を丁寧に説明。最後に「日本人は規律やルールをまじめに守るが、権力者が憲法を付らす、平和や人権を侵害することに無関心。1人でも多くの市民と考える、行動していこう」と訴えた。

第47回衆議院選挙 よこはたさん議席獲得ならず

12月14日に実施された衆議院選挙で、県本部は3区・組織内候補の取り組んだが、議席を獲得することはできなかった。ご協力いただいた組合員のみならずには、感謝申し上げます。政治情勢は依然厳しく、公務員たときは加速することとが予想される。引き続き組合員が団結し、来年の統一自治体選挙で前進を勝ち取ろう。

選挙区	候補者名	生年月日	党派	得票数 (得票率)	前回得票 前々得票	投票率 (前回)
2区	向山 好一	元 57	民主党	48,796 (50.84)	43,900 111,208	48.01%
3区	上田 かつお	元 43	民主党	24,402 (15.58)	26,875 102,501	50.59%
6区	辻 泰弘	新 58	民主党	61,902 (28.09)	50,270 172,889	51.66%
7区	石井 豊志郎	元 43	民主党	39,357 (16.28)	59,385 176,017	54.01%
11区	松本 剛明	前 55	民主党	90,182 (48.58)	80,760 146,058	48.88%

囲碁の部 三谷さん、将棋の部 松本さん 優勝

第34回県本部囲碁・将棋大会

県本部は第34回囲碁・将棋大会を12月6日、ひょうご経済会館で開催した。囲碁の部に8県組20人、将棋の部には19県組50人の総勢70人がエントリー、対局時計を競い目で見たが、らの対局も数多く見られ、ブロによる指導対局や「次の一手」も行われた。



囲碁の三谷さん(上右)と将棋の松本さん(下左)

熱戦の結果、本因坊戦は三谷幸司さん(高砂市職)、名人位戦は松本貴憲さん(姫路市職)が優勝、表彰式はクラスごとに行われ、お互いの健闘をたたえあった。各クラスの優勝者は次のとおり。

囲碁・将棋大会 各クラス優勝者	
【囲碁の部】 (本因坊)	三谷 幸司さん(高砂市職)
(アマラス)	大前 聡さん(尼崎水芳)
(B・Cクラス)	霜田 隆さん(神戸市職労)
【将棋の部】 (名人位)	松本 貴憲さん(姫路市職)
(アマラス)	目方 大介さん(姫路水芳)
(B・Cクラス)	崎谷 哲哉さん(姫路市職)
(Cクラス)	足立 倫啓さん(丹波市職労)

「女性の活躍促進」とは

女性部 監修学習会 成長戦略の狙い学ぶ

女性部と監修会は12月21日、7回目となる合同学習会を共済会館で開催した。安倍首相が成長戦略の一環として「女性の活躍促進」を掲げる中、その内容や問題点を学習した。また、正規・非正規間わず女性働き続けられる職場を実現するため、出産、子育てなどに関わる権利・制度について交流を深めた。

「安倍政権の『女性の活躍』から考える」をテーマに本部の松澤佳子女性部長が問題提起を行った。



取り組み報告の様子

女性差別とのたたかいの歴史に触れた松澤さんは、「女性は資本にとって都合のいい働き方を強いられてきた。そして今、『女性の活躍』という響きのいい言葉で、働き方を迫られている。女性が力をあわせて権利を守るたたかいを行おう」と呼びかけた。全体交流では、「正規と非正規で権利内容が異なる実態を改善させた」「先輩が勝ち取ってきた権利を取得して働き続けられている」など、活発な意見が出され、「実態から要求し、権利行使していくことが大切」とまとめた。



映画紹介
松井健朗監督作品
2014/日本/108分/配給:東風
イラク戦争がはじまって10年、10万人以上のイラク人が命を奪われた。いまなお続く混乱の中で、彼らは何を見つめているのか?
ジャーナリスト松井健朗が撮りつけたイラクでの出会いと別れ。ある家族との10年の記録。

「イラク・サウジアラビアに浮かぶ平和」
■神戸アーツ・センター
〒652-0811
神戸市東灘区新開5-3-14
TEL: 078-512-5500
http://aave.or.jp
本館/休館 (祝日の場合は第2日)

自治ひろびろ ネットワーク情報

発行 自治労兵庫県本部
寄託先/尾西光太郎 編集人/宮本誠之
No.146
2015.1.15

節目の年、団結して頑張ろう

県本部旗開き 「戦後70年、大震災20年」 森蔭委員長がいさつ

新年の運動をはじめにあって、県本部は1月7日、ラッセホールで新春旗開きを開催。組合員をはじめ協力政党・議員、民間団体など200人が参加した。

森蔭守執行委員長は、「私が初節に訪れた書写山円教寺の今年の一字は『節』だった。戦後70年、阪神淡路大震災から20年である。一方、関連する



県本部組織内議員が連帯の決意を示した



あいさつを行う森蔭委員長

今年は統一自治体選挙が行われる。「地域から政治を変えよう」と、県本部組織内議員がともにたたかう決意を述べた。

確定第3次の意思統一

単組代表者会議で目標水準を確認



県本部は1月7日、共済会館において単組代表者会議を開催した。14組定闘争では、2波の統一行動を配置、「人動引き上げ分は実施、『総合的見直し』は切り離す」を求め交渉、「切り離し」は39単組、引き上げと合わせての要約は22単組。地域手当支給地は3月議会へ継続、無支給地は12月条例改正という結果になっている。

妥結22単組の状況は、引き下げ幅の圧縮(1単組)、号給増設(4単組、すでに増設6単組)、50歳代後半層の給与削減措置(実施していない4単組)、現給保障3年間(再交渉1単組)、1号昇

給抑制(実施しない21単組)、地域手当(改正4単組、無支給地8単組)、退職手当調整額(改正1単組、その他の改正3単組、退手組合関係単組は2月13日に退手組合交渉)、21単組で昇給1号抑制は実施できなかった。

一方、切り離し単組は、ほとんどが3月議会に向け継続となっており、1月末から2月上旬がヤマ場となる。県本部は反行軍・予算要求統一闘争の1月23日を第1波、自治労本部統一行動の2月6日を第2波として1時間ストを配置して取り組む。統一行動の配置、交渉ゾーン(1/19~2/5)での交渉強化、県本部の具体的目標水準(7項目)を踏まえ、実質賃金の維持・向上のため取り組みを強めよう。

予算要求闘争および確定第3次統一行動第1波
1月23日 1時間スト配置
確定第3次統一行動第2波
2月6日 2時間スト配置

高砂 懲戒処分取り消し

公平委員会開争 「手続きに不備、無効」組合の主張認める

ストライキ実施による「戒告処分」で、高砂市職委員長(当時)が「処分は不服として申立てた」件について、2014年12月22日付で高砂市公平委員会は、「懲戒処分を取り消す」との裁決を行った。理由として「処分に当たって、合議制機関である農業委員会としての審理が一切なく、書面の作成や交付も事実上当局が行っており、農業委員会において自主的に文書が作成、交付された経緯もない。(任命権者である)農業委員会が意思決定を行ったという実質も存在せず、本件処分が農業委員会による決定とは到底言うことはできない。本件処分は、懲戒処分を行う要件を欠くものであり、これを取り消すべき法令に違反した重大な瑕疵があるものと判断する」としている。

今回の裁決は、組合側の「処分には、手続きに不備があり、無効である」との主張を全面的に認めたものである。これにより、再審制度はあるものの、任命権者のなら処分を待つことなく、原処分のなされた時点で遡って、「処分がない」との効力が生ずる。

高砂市職の2013年「国公給与削減の地公阻止」のたたかいおよびストライキ実施に伴う高砂市か



13年12月に実施した決起集会

県会西宮補欠選挙 1月25日投開票 おくの尚美さんを推せん



兵庫県議会議員西宮市選挙区の補欠選挙が、1月25日の投開票で行われます。県本部は12月1日の執行委員会で、おくの尚美さん(教組出身)の推せんを決定しています。組合員のご支援をお願いします。

プロフィール

1965年生まれ/1987年 西宮市立南甲子園小学校配属、2011年 兵教組西宮支部事務職員部長/2014年 選出

阪神・淡路大震災から20年 KOBEC市民NGO7チーム2015

震災を経験した世代と震災を知らない世代で話し合い、メッセージをつくりあげます。当日は、震災後20年を問い直す交流を行います。

とき 1月24日(土)10:00~17:00

ところ こうべまちづくり会館

申込方法

単組にお送りしているチラシを参照していただき、info@kobe-ngo.org (県会事務局: 被災地NGOの連絡センター) まで連絡を

自治会"ネットワーク情報

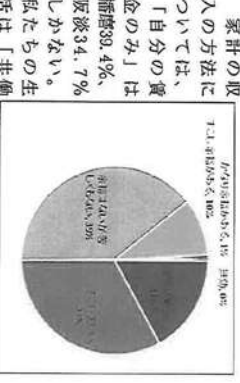
発行 自治労兵庫本部
書記長/尾西亮太郎 幹事/宮本謙之
No 147
2015.3.6

阪淡、播磨B アンケート結果 生活実態から春闘たたかう

半数が「生活の苦しさ」訴える

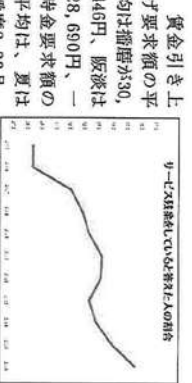
播磨Bアンケートと阪神淡路アンケートは、今年も「賃金・生活アンケート」を実施した。回答は播磨が6,136人、阪淡が4,296人。性別は、男性が播磨54.1%、阪淡44.9%、女性は播磨45.7%、阪淡54.0%。「住宅事情」については、播磨が「持ち家」80.5%、阪淡は「自宅」が78.4%と、「持ち家・自宅」が大多数となっている。

家族全員の働きで支えられている生活



人の方では、自分の賃金のみ」は播磨33.4%、阪淡34.7%しかない。私たちの生活は「共働」き」や「家族の収入」を加えた家族全員の働きによって何とか支えられている。その結果、今の暮らし向きについては、約半数(播磨47.1%、阪淡49.7%)が生活の苦しさを訴えている。

賃上げ要求額は2.8~3.0万円



賃金引き上げ要求額の平均は播磨が30,446円、阪淡は28,690円、一時金要求額の平均は、夏は播磨2,337円、冬は播磨2,407円、阪淡2,787円となっている。また、「手当の改善」要求の第1位は今年も「一時金」であり、播磨50.2%、阪淡60.3%

である。苦しい毎月の生活を何とかしてほしいとの気持ちがあられている。

重点は「欠員補充・労働量の軽減」「再任用・退職金・年金」「随職の雇用確保・待遇改善」播磨の「生活改善の支出項目」では、「教養・娯楽・旅行」65.1%、「交際費・小遣い」46.5%、「衣料」37.9%、「貯金・保険」32.1%、阪淡の「いま一番切実な問題」では、「貯金・保険(老後生活の備え)」37.7%、「住宅事情の改善(ローン返済含む)」31.4%、「健康・医療問題」24.8%など、現在の生活への不満や将来への不安があらわになっている。また、重視すべき課題については、「欠員補充・人員増・労働量の軽減」(播磨65.8%、阪淡44.1%)、「定年後の雇用保障(再任用)」(播磨44.1%)、「年金問題」(播磨51.9%、阪淡38.4%)、「随職の雇用確保・待遇改善」(阪淡の随職63.5%)、「サービス残業あり」播磨35.6%などの力を入れてほしい課題が出ている。

みんな一緒に交渉強化

そして、要求実現に向けた取り組み方については、播磨では「労使交渉の重視・強化」71.0%、「職場集会・決起集会」36.4%、「学習会・ニュース」33.6%、たまたかについては、阪淡では「参加する」は「決起集会」が81.8%、「超勤拒否」が66.4%、「年休闘争」は78.9%、「ストライキ」は71.9%と、みんながやるなら一緒にやれるとの多くの声がある。

県本部は春闘期間の取り組みとして、3月5日を基本に県内13カ所で行った街頭宣伝行動を実施した=写真は今元



4月には統一自治体選挙 県本部組織内候補の勝利に全力あげよう



黒田 一美
【兵庫県議会】現職・垂水区



上野ひでかず
【兵庫県議会】現職・加古郡



伊藤めぐみ
【神戸市議会】現職・北区



永井 俊作
【明石市議会】現職



山口 みさえ
【芦屋市議会】現職



龍川 みさお
【宝塚市議会】元職

県本部推せん候補 補 15年3月執行委員会

名前	所属名・選挙区	期数
黒田 一美	兵庫県議会 垂水区	現職
上野 ひでかず	兵庫県議会 加古郡	現職
伊藤 めぐみ	神戸市議会 北区	現職
永井 俊作	明石市議会	現職
山口 みさえ	芦屋市議会	現職
龍川 みさお	宝塚市議会	元職

名前	所属名・選挙区	期数
黒田 一美	兵庫県議会 垂水区	現職
上野 ひでかず	兵庫県議会 加古郡	現職
伊藤 めぐみ	神戸市議会 北区	現職
永井 俊作	明石市議会	現職
山口 みさえ	芦屋市議会	現職
龍川 みさお	宝塚市議会	元職

自治ひょうこ ネットワーク情報

発行 自治労兵庫県本部
審判長/尾西光太郎 編集人/宮本誠之
No.148
2015.4.1

夜勤の身体への影響を学ぶ

少数者の実態を組合がしっかり取りあげよう

病院 集会



講演を行う佐々木さん

衛生医療評議会
は3月21日、病院
集会を開催した。
今年の集会は、播
磨フロッグ管内の
病院職場の組織強
化を意識して姫路
市民会館で開き、
約80人と昨年を上
回る参加があった。
森徳委員長、飯
田議長からあいさつを受けた後、佐々木司先生
(労働科学研究所・慢性疲労C)から「夜間長時
間労働が身体に与える影響」についての講演を受



県本部2015病院集

分散会は、看護・
介護・医療技術など
の職種と臨時非常
勤のグループに分か
れ、夜勤や超過勤務
の実態について活発
な意見交換が行われ
た。集会後の懇親会
では、PV撮影も行
われ、賑やかな交流
が行われた。

地域医療確保基金の周知を



3月3日行った県交渉

衛生医療評が県
に申し入れた「医
療と介護の環境改
善を求める要求書」
に対する回答に対し
て、3月3日、健
康福祉部担当者と
衛生医療評議会幹事
で交渉を行った。評議会から
は、議長以下10人が参加した。

主に求めたのは、①地域医療総合確保基金につ
いての周知②介護職の処遇改善③医療勤務改善支
援Cの運営④精神疾患を持つ患者の救急対応であ
る。特に、基金の確保は市町村から、現場への周
知が十分でないことが実態から明らかになってお
り、当局任せにせず、組合側からの働きかけも必
要であり、全体の取り組みが必要である。

選挙 一自治体

4月12日(前半戦)、26日(後半戦)



労働者保護ルールの改悪を許すな

地域のメーデーに参加を

メーデーは毎年の5月1日、全世界の労働者が団結の力と国際連帯の意思を示す統一行動日。「8時間労働制」を要求する、1886年5月1日のシカゴでのデネストを記念し、第2インターは1889年の設立大会で、毎年5月1日を「8時間労働制」などを要求する「国際労働示威の日」とすることを決定した。第1回メーデーは1890年、日本では1920年に第1回メーデーが開催され、戦争を経て1946年第17回メーデーから復活した。

今年は第86回、先行組合の昨年を上回る回答を中小・非正規・未組織へ確実に広げていくための強化、安倍自民党政権が押し進める労働者保護ルールの改悪阻止、憲法違反の世界中で戦争できる国づくりに反対し、第86回メーデーに参加しよう。各地区の実施状況は右表のとおり。

地区	日時	開催場所
神戸	4月29日	大倉山公園野球場
尼崎	4月29日	尼崎市記念公園陸上競技場
西宮	5月1日	大瀬寺公園
伊丹	4月29日	長瀬池公園多目的広場
芦屋	5月1日	芦屋市役所北側
川西・津和野川・豊能	4月28日	池田市民文化会館
宝塚	5月1日	武庫川河川敷公園
三田	4月29日	郷の音ホール玄関前
淡路	5月2日	洲本市大浜公園
明石	4月26日	明石公園西芝生広場
東播	5月1日	高砂市総合運動公園
加西	4月26日	いこいの村はりま芝生広場
北播	5月1日	西播市総合市民センター体育館
姫路	4月29日	東御屋敷跡公園
西播	4月29日	相生・Hふれあい広場
但馬	4月29日	豊岡市総合体育館前広場
丹波	4月28日	丹波の森公園大ホール

5・3兵庫憲法集会

戦後70年。今こそ9条一許すな壊憲国民投票一



講演
沖縄から見える
壊憲情勢

とき 5月3日（日・祝）
午後1時30分開会
ところ 神戸市勤労会館
講師 鹿良 朗博さん
主催 ひょうご憲法集会実行委員会



自治ひょうご ネットワーク情報

No. 149
2016.4.10
発行人/鹿野元太郎・編集人/河本謙之

自治労兵庫本部 第18回統一自治体選挙情報

第18回統一自治体選挙・前半戦（県会・

神戸市会）選挙戦最終盤！

組織内（組合員ひとり一人）に再徹底を！

残る2日間、全組合員に対し、投票日対策を含め、投票箱が閉まるまで、組織内の投票棄権防止の再徹底を要請する。

4月3日告示で第18回統一自治体選挙の火蓋が切られ、選挙戦も最終版を迎えている。県本部の組織内候補は、「創ろう！格差と不安のない社会を！」「利権絡みのない公平・公正・クリーンな政治」「人口減少社会・高齢社会対策」などを合言葉に、各選挙区を元気に駆け回っている。残る選挙期間もあと2日、各組で組織内候補の徹底と投票日における投票棄権防止の再徹底を、全組合員に最後の呼びかけ活動、支持の輪を広げていただきたい。

- ◆自治労組織内候補（連合推薦）の組織内（組合員）への再徹底を！
- ◆組合員の投票棄権防止の徹底（投票へ行こう！）
- ◆投票日対策の組織内徹底！

「戦争法」の成立を阻止しよう

他国の戦争に参加 憲法9条の理念を大きく逸脱

第188回通常国会では、「戦争法」「労働法制改悪」など、私たちの生活と平和を脅かす法案が審議されている。本部や連合、そして地域の取り組みに結集して、法案成立反対の声をあげよう。

安倍首相は「海外で戦争できる国づくり」を積極的に進めてきた。「特定親衛保護法」の強行採決、「武器輸出三原則」の見直し、歴代内閣が「憲法上許されない」としてきた「集団的自衛権」の行使容認の閣議決定、日米共同の武力行使が可能になる「日米ガイドライン」の再改定を行い、そして今通常国会で戦争法の制定をめざしている。

5月15日に国会に上程された「戦争法案（安全保障関連法案）」の内容は、①他国軍の戦闘支援についての恒久法制定に踏み込んでいくこと、②周辺事態法および自衛隊法等の改正により、自衛隊の他国への戦闘支援の地理的制約、活動制限を取り除き、戦争への関与を広く認めるものであること、③PKO法を改正し武器使用を前提とした任務を認めるなど、戦争を放棄し、戦力と交戦権

を否認している憲法9条の理念を大きく逸脱している。



国会急行行動（5月24日）

他国軍の戦闘支援をあらゆる地域で可能にするものであり、まさに戦争への積極的参加のための法改正にほかならない。

自治労も「中央・地方において安全保障関連法案を阻止するために全力でたたかいぬく」との書記長談話（別掲）を发出了。戦争法案阻止へ6月20日の「戦争させない1000人委員会関西集会」（奈良文化会館）、21日の「集団的自衛権行使容認反対！兵庫大集会・パレード」（神戸・東遊園地）、「戦争をさせない全国署名」に結集しよう。

労働者派遣法改正案審議入り連合に結集して取り組もう

派遣労働者の期間制限を事実上撤廃する労働者派遣法の改正案の国会審議が5月12日はじまった。同法案が成立すると、不安定雇用の増大、格差拡大はさらに進む。連合は民主党と連携をとり、改悪阻止の取り組みを強めている。

連合は5月15日、国会前で座り込みを実施。20日には、国会内で緊急院内集会を開いた。6月8～12日は、「労働者保護ルール改悪阻止キャンペーン（第2次）」として、各種行動を行う。安倍首相は、派遣法改正に際して、「残業代ゼロ法」「金銭解雇」などの成立を狙っている。国会の動きに注視し、反対の声を大きくしよう。

「平和安全法制整備法案」および「国際平和支援法案」の閣議決定に対する書記長談話

1. 安倍内閣は5月14日、自衛隊法などの改正案10本をまとめた「平和安全法制整備法案」および新たな制定する「国際平和支援法案」1、いわゆる安全保障関連法案について、閣議決定を行った。その主な内容は、昨年7月1日の集団的自衛権の行使容認に關わる閣議決定に基づき、集団的自衛権行使を含む自衛隊の任務拡大である。

2. 本法案は、例えば、以下の点について看過できない問題点を有している。まず、「重要影響事態安全確保法案」により地味規模で米軍の艦艇などの支援が、「国際平和支援法案」により他国軍の活動の臨時支援が、それぞれ可能になるが、そもそも行動範囲を「日本国の施政の下にある領域」と定めている日米安保条約の枠組みすら逸脱している。次に、4月29日に、安倍首相がアメリカ議会の演説において、国会に提出されてもおらず、当然国会でも議論もされてもいない安全保障関連法案について「今年の夏までに必ず成立させる」とし、そのことを前提に、米軍への最大限の協力を約束したことは、極めて重大な問題がある。

3. このように重大な問題点を有しているのみならず、そもそも本法案およびその閣議決定は戦後…貫して堅持してきた専守防衛政策の徹底

を意味しており、憲法の平和主義を冒とくするものであることから、断じて容認できない。集団的自衛権行使には決定的な反対の世論が多数を占めており、民意にも反する。自治労はこの歴史的暴挙に対し、強く抗議するとともに、ただちに撤回を求める。

4. 日本が集団的自衛権の行使に踏み出せば、紛争の当事者に一方的に加担することになり、日本がテロの標的になるばかりか国内への直接攻撃の危険性が格段に高まることは必ずである。平和を實現するために日本は、武力ではなく、対話を基軸とした粘り強い外交努力によって国際紛争を解決するべきである。真摯な姿勢のもとと信頼感を醸成するとともに、これまでの人道支援等によって、日本が築き上げてきた国際社会からの信頼を反故にしないためにも、国会における取り組みを進めるとともに、連合、平和フォーラム、「戦争をさせない1000人委員会」に結集し、中央・地方において安全保障関連法案を阻止するために全力でたたかいぬく。

2015年5月15日
全日本自治団体労働組合
書記長 川本 淳

発行 自治労兵庫県本部 編集人／宮本誠之
書記長／尾西亮太郎 2015.7.3

発行 自治労兵庫県本部 編集人／宮本誠之
書記長／尾西亮太郎 2015.7.3

分科會告報

国際結婚、ダウルの子どもたち、外国人女性支援、フェアトレード～市民運動から起業へ～

合理的配慮の事例考える

明石の報告を行う金さん



ワークメイトの森本和美さんを講師に「国際結婚、ダブルの子どもたち、外国人女性支援、フエアトレード」について、長年の活動と課題を語っていた。

森木さんは、フラジラン男性との結婚からは、今までの活動のラッキョウな環境と、外国で出産した子どもが無国籍状態になったことで、はじめた両性平等・血統主義への法改正の取り組みを紹介し、今なお無国籍の子どもたちがいる現状を話し

「フェルトレード運動では、チャリティではなく、良い商品を出す社会起業として活動している人身売買被害者支援組織が作成した」さを、大量生産を紹介し、誰がつくっているかということに思いを寄せ、欲しいと語り、日本在住の外国人女性と子どもとのエンパワメントでは、「寛容じゃない雰囲気」は、海外旅行と同様に身近な外国人に興味を持ち、ふれあうことで変えられると話した。

憲法守らない政府を批判

たうえで、「安全保障関連法案は全て、どこでどのような事態に行使できるのかが曖昧。実質政府の判断だけで武力行使が可能となり、国会のチェックも効かない」と法案の危険性を指摘した。そのなかに「憲法学者が全てと憲法という異なる異常な状態」と危機感をあらわす引に推し進めようとしている」として、第3分科会には参加者が集まった。

たうえで、「安全保障関連法案は全て、どこでどのような事態に行使できるのか曖昧。実質政府の判断だけで武力行使が可能となり、国会のチェックも効かない」と法案の危険性を指摘した。「憲法学者が全て違憲といっている異常な状態。それなのに強引に押し進めようとしている」と危機感をあらわにした。

最後、司会より「自分たちの職場、地域でできることを1人ひとりが考えていこう」と提起し、分科会を終了した。



参議院議員

えさきたかし

ちかやち
たかえ

つながるう。ともに声を上げ、
明るい未来を咲かせよう。

[illegible]

自治ひろい

ネットワーク情報

発行 自治労兵庫本部

書記長／尾西亮太郎 編集人／宮本誠之

No. 152

2015. 8. 21

雇用止取り消せ！慰謝料払え！

小野裁判闘争 パワハラ隠蔽は許さない

パワハラを受け、雇用止めされた小野市の元いじめ等相談員（非常勤嘱託職員）の原職復帰とパワハラ被害の慰謝料などを求める裁判が、7月31日に神戸地裁ではじまった。

組合員は11年7月に採用され、1年ごとの更新を繰り返してきたが、14年4月に着任した直属の上司から大声で怒鳴ったり、雑音チェックをするなどパワハラを繰り返された。同年11月に公共ユニオンに加入し、これに対して管理職や人事課に改善を求めたが、ほとんど対応されることはなく、今年2月17日に突然雇用止を通告された。組合として継続雇用を求め取り組んだが、小野市と市の不誠実な対応は変わらず6月2日に神戸地裁に提訴となった。

組合員は採用時に最長の場合は定年までの説明を受けており、仕事への能力や勤務実態からも劣っている事実はなく、また、いじめ等相談業務は恒常的に必要とされている仕事であり、当局の更新拒否はパワハラ隠蔽、パワハラ告発に対する報復であり許されない。

裁判の争点を説明する小野市職員の田井健士



第1回裁判の支援傍聴に県本部・各単組より23人が参加、終了後は報告集会が行われた。小野市は組合員の請求の棄却を求める答弁書を提出、詳細の準備書面は次回までに提出される。次回第2回期日は9月18日、多くの支援で裁判に勝利しよう。

戦争法案廃案！安倍政権退陣

8月30日(日)

全国100万人大行動

近畿圏では

大阪・扇助公園で大集会

午後4時開会

三田市長選挙 しばのさん惜敗



おれを述べろ
芝野さん

7月26日投票で行なわれた三田市長選挙は、県本部・三田市職労が推薦する組織内の「しばの照久」候補と市会議員2人、元県民局長との新人4人の激戦となった。「しばの照久」候補は、7630票を獲得したが惜敗した。三田市職労は一致団結して取り組み、結果は残念であったが、今回の取り組みをしつかり総括し、経験を次に活かしていくことが重要と考えている。